

SL-D3000 操作ガイド

マークの意味

！重要 この表示を無視して誤った取り扱いをすると、プリンター本体が損傷したり、プリンター本体、プリンタードライバーやソフトウェアが正常に動作しなくなる場合があります。この表示は、本製品をお使いいただく上で必ずお守りいただきたい内容を示しています。

参考 補足説明や参考情報を記載しています。

 関連した内容の参照ページを示しています。

掲載画面

- 本書の画面は実際の画面と多少異なる場合があります。また、OSの違いや使用環境によっても異なる画面となる場合がありますので、ご注意ください。
- 本書に掲載する Windows の画面は、特に指定がない限り Windows 7 の画面を使用しています。

Windows の表記

Microsoft® Windows® XP operating system 日本語版
Microsoft® Windows® 7 operating system 日本語版
Microsoft® Windows® 8 operating system 日本語版
Microsoft® Windows® 8.1 operating system 日本語版
Microsoft® Windows® 10 operating system 日本語版

本書では、各オペレーティングシステムをそれぞれ「Windows XP」、「Windows 7」、「Windows 8」、「Windows 8.1」、「Windows 10」と表記しています。また、これらを総称名として「Windows」を使用しています。

商標

「EPSON」、「EPSON EXCEED YOUR VISION」、「EXCEED YOUR VISION」はセイコーエプソン株式会社の登録商標または商標です。EPSON ステータスマニタはセイコーエプソン株式会社の商標です。Microsoft、Windows、Windows Server、Windows Vista は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。その他の製品名は各社の商標または登録商標です。

ご注意

- 本書の内容の一部または全部を無断転載することを禁止します。
- 本書の内容は将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容にご不明な点や誤り、記載漏れなど、お気付きの点がありましたら弊社までご連絡ください。
- 運用した結果の影響については前項に関わらず責任を負いかねますのでご了承ください。
- 本製品が、本書の記載に従わずに取り扱われたり、不適当に使用されたり、弊社および弊社指定以外の、第三者によって修理や変更されたことなどに起因して生じた障害等の責任は負いかねますのでご了承ください。

本製品の不具合に起因する付随的損害

万一、本製品（添付のソフトウェア等を含みます）の不具合によって所期の結果が得られなかったとしても、そのことから生じた付随的な損害（本製品を使用するために要した諸費用、および本製品を使用することにより得られたであろう利益の損失等）は、補償致しかねます。

本製品を日本国外へ持ち出す場合の注意

本製品（ソフトウェアを含む）は日本国内仕様のため、本製品の修理・保守サービスおよび技術サポートなどの対応は、日本国外ではお受けできませんのでご了承ください。また、日本国外ではその国の法律または規制により、本製品を使用できないことがあります。このような国では、本製品を運用した結果罰せられることがあります。当社といたしましては一切責任を負いかねますのでご了承ください。

複製が禁止されている印刷物

紙幣、有価証券などをプリンターで印刷すると、その印刷物の使用如何に係わらず、法律に違反し、罰せられます。

<関連法律>刑法第 148 条、第 149 条、第 162 条 通貨及証券模造取締法第 1 条、第 2 条 など

以下の行為は、法律により禁止されています。

- 紙幣、貨幣、政府発行の有価証券、国債証券、地方証券を複製すること（見本印があっても不可）
- 日本国外で流通する紙幣、貨幣、証券類を複製すること
- 政府の模造許可を得ずに未使用郵便切手、郵便はがきなどを複製すること
- 政府発行の印紙、法令などで規定されている証紙類を複製すること

次のものは、複製するにあたり注意が必要です。

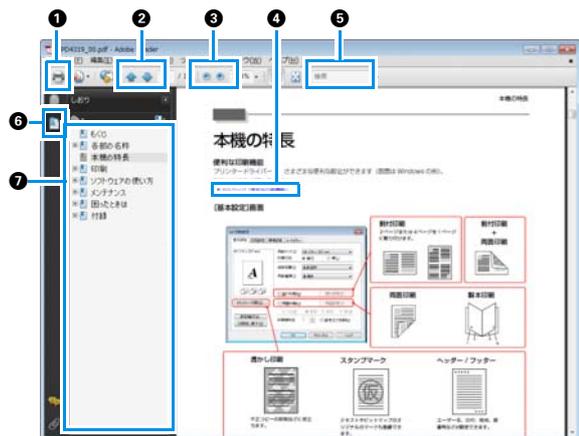
- 民間発行の有価証券（株券、手形、小切手など）、定期券、回数券など
- パスポート、免許証、車検証、身分証明書、通行券、食券、切符など

著作権

写真・書籍・地図・図面・絵画・版画・音楽・映画・プログラムなどの著作権物は、個人（家庭内その他これに準ずる限られた範囲内）で使用するために複製する以外は著作権者の承認が必要です。本製品は、米国 EMC コーポレーションの RSA BSAFE® ソフトウェアを搭載しています。

PDF マニュアルの見方

Adobe Reader で PDF マニュアルを見る際の基本的な操作を Adobe Reader 9 で表示したときを例に説明します。



1	PDF マニュアルを印刷するときにクリックします。
2	前ページ / 次ページを表示します。
3	表示中の文字が小さくて見えにくいときは  をクリックすると拡大します。  をクリックすると縮小します。イラストや画面図など拡大する部分を指定するには、PDF マニュアルのページ上で右クリックし、表示されたメニューでマーカーズームを選択します。ポインタが虫眼鏡に変わりますので拡大したい箇所を範囲指定します。
4	参照先が青字で記載されているときは、青字の部分ををクリックすると該当のページが表示されます。元のページに戻るときは、Alt キーを押したまま ← キーを押します。
5	確認したい項目名などキーワードを入力して検索ができます。
6	クリックするたびに、しおりを閉じたり表示したりします。
7	タイトルをクリックすると該当のページが表示されます。

もくじ

ご使用の前に 5

マニュアルの記載ルール 5

- マークの意味 5
- 掲載イラスト 5

各部の名称と働き 6

- 前面 6
- 背面 9
- 内部 11
- 操作パネル 14

使用上のご注意 16

- プリンター本体使用上のご注意 16
- インクカートリッジ取り扱い上のご注意 16
- プリンター本体および消耗品の処分 17

プリンターの起動と終了 18

プリンターの起動 18

プリンターの終了 21

緊急時の電源 OFF 23

ペーパーの交換 24

エプソン製専用ペーパー 24

- プリンタードライバーの設定 24
- ペーパー取り扱い上のご注意 25
- ペーパー保管時のご注意 25
- プリント時のご注意 26
- プリントしたペーパーの保管と展示について 26

ペーパー供給部 26

- ペーパーセット時のご注意 26

リアロールペーパー供給部での交換方法 27

- ペーパーの取り出し方法 27
- フランジの取り外し方法 30
- フランジの取り付け方法 31
- ペーパーのセット方法 34

フロントロールペーパー供給部での交換方法 40

- ペーパーの取り出し方法 40
- フランジの取り外し方法 41
- フランジの取り付け方法 43

ペーパーのセット方法 45

排紙方法 49

排紙経路 49

- ソーターユニット装着時 49
- ソーターユニット非装着時 50
- 長尺排紙トレイ装着時（シングルロールモデルのみ） 51

排紙経路とペーパーサイズの対応一覧 51

インクカートリッジの交換 52

インク残量の確認方法 52

交換手順 53

メンテナンスタンクの交換 56

メンテナンスタンク空き容量の確認方法 56

交換手順 57

カットくずの廃棄 60

カットくず箱使用率の確認方法 60

廃棄手順 61

リボンカセットの交換 63

インクリボンの交換時期 63

交換手順 63

ロールペーパー供給部内の湿度調節 ... 67

調湿ユニット電源の ON/OFF 68

除湿/加湿の切り替え 68

各種設定と保守 73

概要	73
起動方法	73
プリンター情報	74
プリンター情報の確認	74
ペーパー設定	77
ヘッドクリーニング	79
動作履歴	88
エラー履歴	90
ヘルプ	91

点検項目と点検時期 92

点検項目一覧	92
毎日行う点検	92
印刷台	92
インク吸収材	93
上面トレイ	94
1 カ月ごとに行う点検	94
ロールペーパー供給部	94
後搬送経路	94
6 カ月ごとに行う点検	99
定期クリーニング	99
給紙側搬送ローラー	100
ペーパー幅ガイド裏面	101

トラブルシューティング 105

エラーが表示されたときは	105
警告ブザーとランプ表示	105
エラーメッセージについて	106
エラーと対処方法	107
エラーが表示されて復旧しないときは	115
ペーパーが詰まったときは	117
フロントロールペーパー供給部/リアロールペーパー供給部	118
裏印字ユニット/デカルユニット/長尺排紙ユニット	124
プリント結果のトラブル	129
ペーパーカット時のトラブル	130
ソーターのトラブル	130
調湿ユニットのトラブル	131
メンテナンスユーティリティのトラブル	131

緊急停止	132
本製品の緊急停止方法	132
緊急停止後の対処方法	133
停電のときは	133
停電復帰後の起動方法	133
突然停電になったときの対処方法	133
トラブルが解消されないときは	133

付録 134

消耗品とオプション	134
本製品の仕様	136
外観と必要スペース	139
サービス・サポートのご案内	143
エプソンサービスパック	143
保守サービスのご案内	143
保守サービスの種類	144
お問い合わせ先	145
製品に関する諸注意と適合規格	146
本製品の不具合に起因する付随的損害	146
本製品の使用限定	146
本製品を日本国外へ持ち出す場合の注意	146
複製が禁止されている印刷物	146
著作権	146
電源高調波	147
電波障害自主規制 -注意-	147
瞬時電圧低下	147

ご使用前に

マニュアルの記載ルール

マークの意味

安全に関するマーク

マニュアルでは、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、危険を伴う操作や取り扱いを次の記号で警告表示しています。内容をご理解の上で本文をお読みください。

 警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性および財産の損害の可能性が想定される内容を示しています。

一般情報に関する表示

 参考	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、プリンター本体が損傷したり、プリンター本体、プリンタードライバーやユーティリティが正常に動作しなくなる場合があります。この表示は、本製品をお使いいただく上で必ずお守りいただきたい内容を示しています。
 重要	補足説明や参考情報を記載しています。
	関連した内容の参照ページを示しています。
[設定値]	PCの画面に表示される文字列は [] で囲んで示します。

掲載イラスト

本書のイラストは特に記載のない限り、ダブルロールモデルのイラストを使用しています。

ダブルロールモデルにはフロントロールペーパー供給部が装着されていますが、シングルロールモデルにはフロントロールペーパー供給部が装着されていないので、ご注意ください。

各部の名称と働き

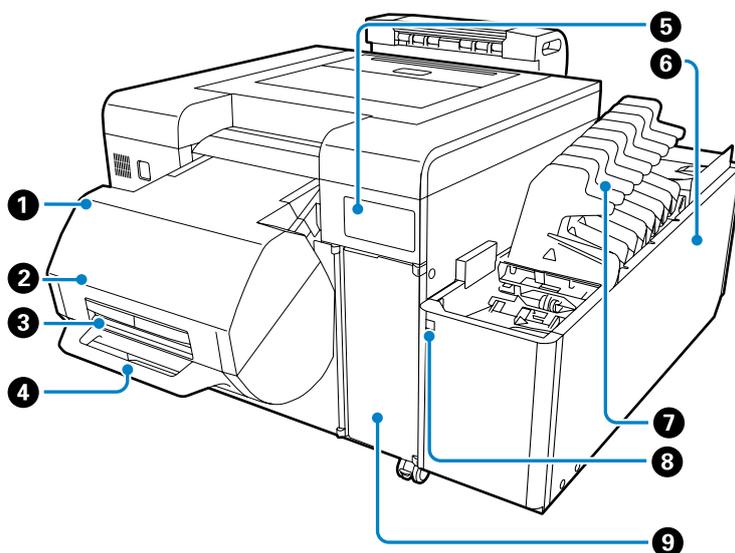
本製品には、フロントロールペーパー供給部とリアロールペーパー供給部の2つのペーパー供給部を持つSL-D3000ダブルロールモデルとリアロールペーパー供給部だけのSL-D3000シングルロールモデルがあります。以降、本文中ではSL-D3000ダブルロールモデルをダブルロールモデル、SL-D3000シングルロールモデルをシングルロールモデルとして記載します。

前面

参考

フロントロールペーパーは、ダブルロールモデルのみ対応しています。シングルロールモデルをお使いの場合は、リアロールペーパーの情報を参照してください。

フロントロールペーパー供給部を下げた状態



① フロントロールペーパー供給部（ダブルロールモデルのみ）

巻芯ユニットをセットします。

☞ 「ペーパーの交換」 24 ページ

② フロントロールカバー（ダブルロールモデルのみ）

ペーパーのセットや取り外しのときに開けます。

☞ 「ペーパーの交換」 24 ページ

③ フロントロールレバー（ダブルロールモデルのみ）

ここに手を掛けて、フロントロールカバーを開けます。

④ フロントロールハンドル（ダブルロールモデルのみ）

フロントロールペーパー供給部を持ち上げるときに持ちます。フロントロールハンドルを持って、プリンターを移動しないでください。

⑤ 操作パネル

ペーパーの種類を設定するスイッチや本製品の状態を表示するランプがあります。

☞ 「操作パネル」 14 ページ

⑥ ソーターユニット（オプション）

ソーターユニット装着時は、オーダーごとに自動でプリントを仕分けます。

⑦ ソータートレイ (オプションのソーターユニットに含まれます)

オーダーごと (または 50 枚ごと) にプリントを保持します。

⑧ ソーター駆動スイッチ (オプションのソーターユニットに含まれます)

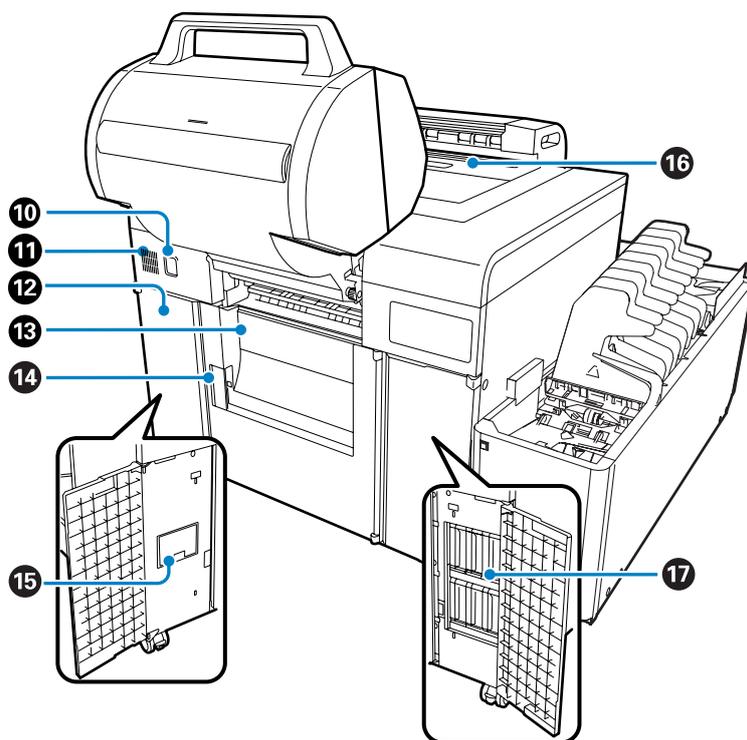
オプションのソータートレイを手動で次へ送るときに押します。1 回押すとソータートレイが 1 段階手前に動きま
す。ソータートレイを手で動かさないでください。

⑨ インクカートリッジカバー

インクカートリッジを交換するときに開けます。

☞ 「インクカートリッジの交換」 52 ページ

フロントロールペーパー供給部を上げた状態



⑩ 【ロック解除】 ボタン (ダブルロールモデルのみ)

フロントロールペーパー供給部のハンドルを少し押し下げたまま【ロック解除】 ボタンを押すことで、ロックを解
除します。フロントロールペーパー供給部を持ち上げることができます。

⑪ 吸気口

内部に空気を取り込みます。物などを置いてふさがないようにください。

⑫ メンテナンスタンクカバー

メンテナンスタンクを交換するときに開けます。

⑬ リアロールカバー

ペーパーのセットや取り外しのときに開けます。

⑭ リアロールレバー

手前に引くとリアロールカバーが開きます。

⑮ メンテナンスタンク

インクの廃液を溜めるためのタンクです。

☞ 「メンテナンスタンクの交換」 56 ページ

ご使用前に

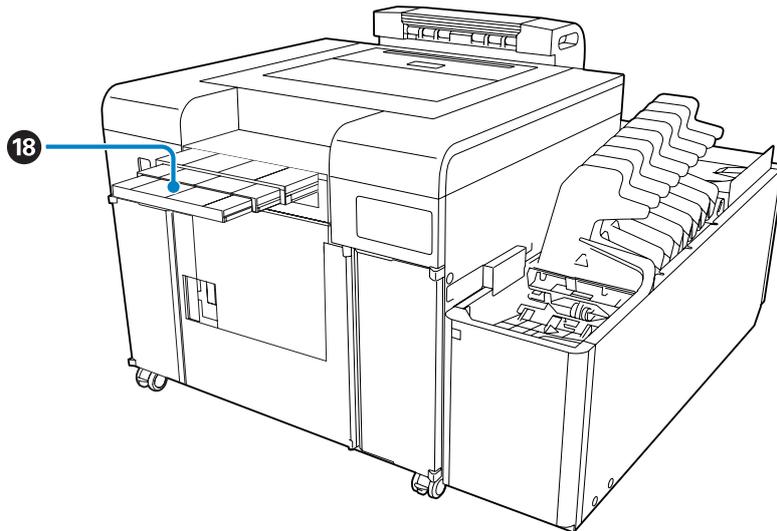
⑩ トップカバー/上面トレイ

ペーパー詰まりやメンテナンス作業時に開けます。ソーター装着時は 305 mm より長いプリント（長尺紙）が排紙されます。

⑪ インクカートリッジ

6色のインクカートリッジをセットします。

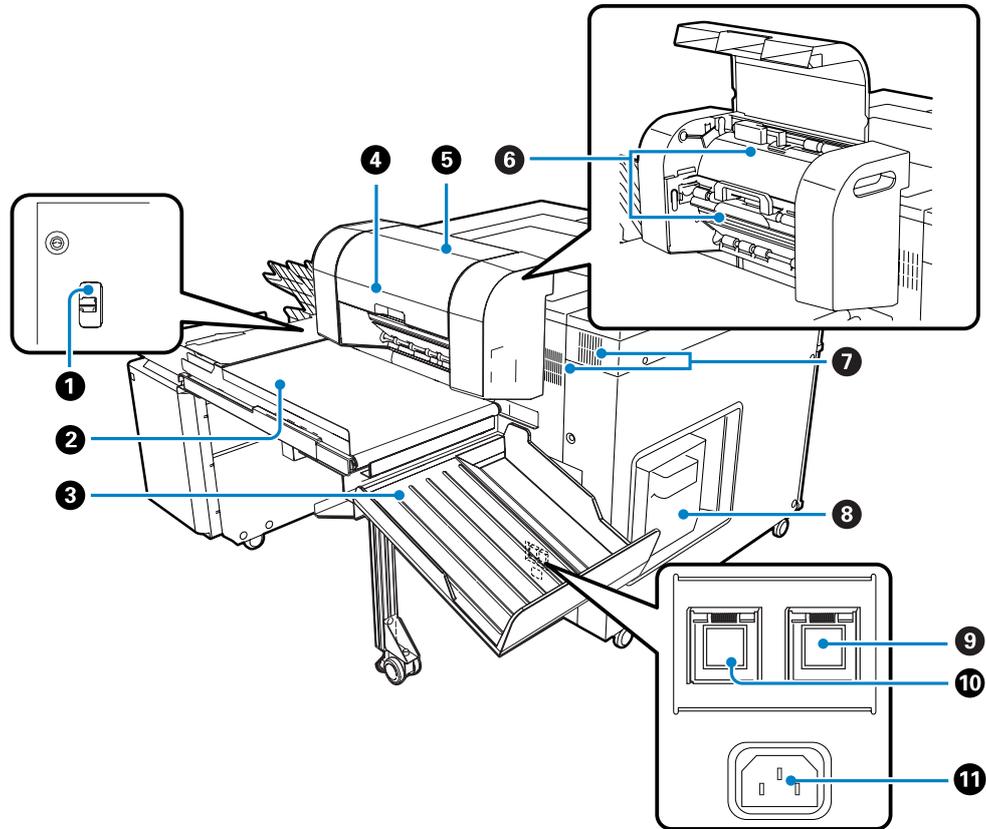
シングルロールモデル



⑫ 長尺排紙トレイ

長尺紙が排紙されます。長尺紙を使用するときは引き出して使用します。

背面



① USB 端子

USB ケーブルを接続します。

② コンベア (オプションのソーターユニットに含まれます)

排紙されたプリントをサイドトレイまたはソーターに運びます。

③ サイドトレイ

上面トレイとソーターが対応していないサイズのプリント、またはエラー発生時にプリンターに残った不要なペーパーが排紙されます。

④ 長尺排紙ユニット (オプションのソーターユニットに含まれます)

プリントサイズに応じて、上面トレイ、サイドトレイ、ソーターに排紙します。

☞ 「排紙経路とペーパーサイズの対応一覧」 51 ページ

⑤ 長尺排紙ユニットカバー

ペーパーが詰まったときに開けます。

⑥ 長尺排紙ユニット内部カバー (上・下)

ペーパーが詰まったときに開けます。

上カバーはネジを外して、取り外します。

7 排気口

内部の廃熱を逃します。物などを置いてふさがないようにください。

8 カットくず箱

プリント時にカットされるペーパーのカットくずが溜まります。

☞ 「カットくずの廃棄」 60 ページ

9 調湿ユニット電源スイッチ

スイッチを押してランプを点灯させると調湿ユニットが動作します。

☞ 「ロールペーパー供給部内の湿度調節」 67 ページ

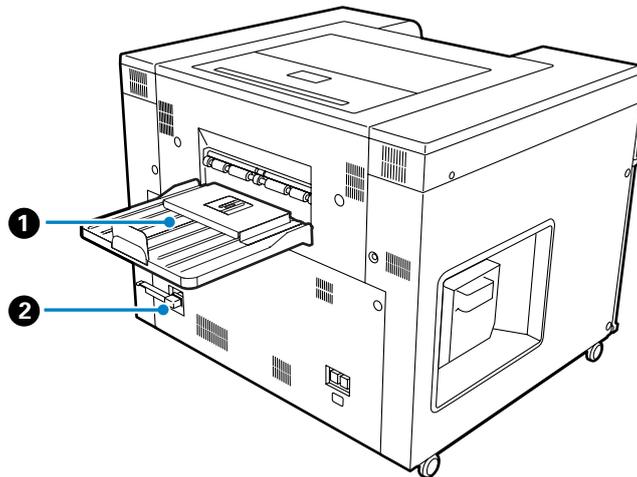
10 電源スイッチ

通常は ON (ランプ点灯) の状態で使用します。緊急時や、長期間使用しないときなどは、スイッチを押して OFF (ランプ消灯) にします。プリンターの起動と終了は、操作 PC から実行してください。

11 電源コネクター

電源コードを接続します。

ソーターユニット非装着時



1 トレイ

プリントを最大 50 枚まで保持します。

2 ソーター端子

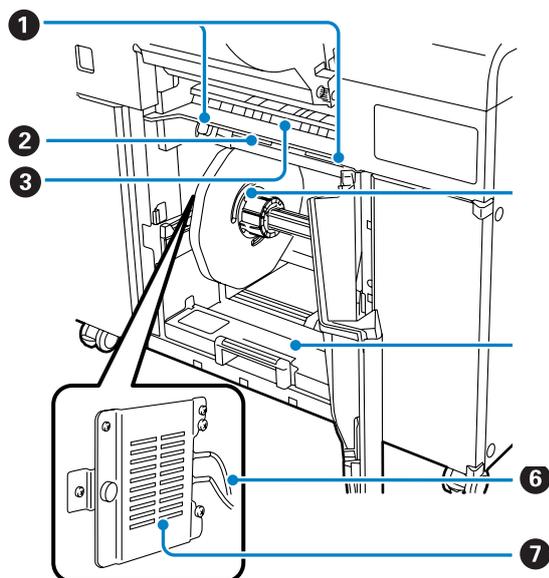
ソーターユニットのケーブルを接続します。

内部

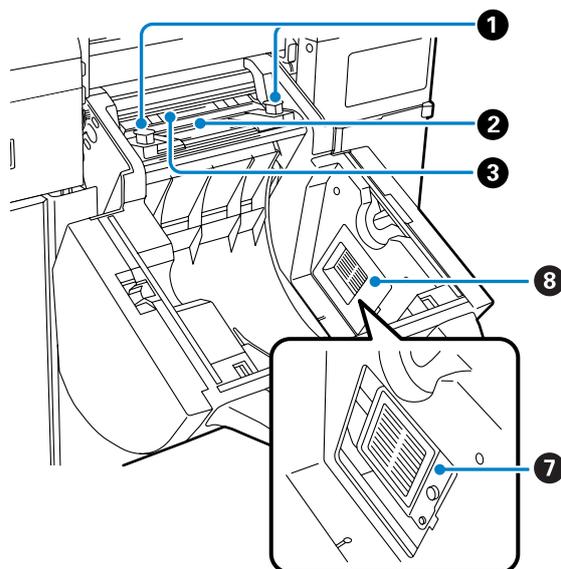
参考

フロントロールペーパーは、ダブルロールモデルのみ対応しています。シングルロールモデルをお使いの場合は、リアロールペーパーの情報を参照してください。

リアロールカバーオープン時

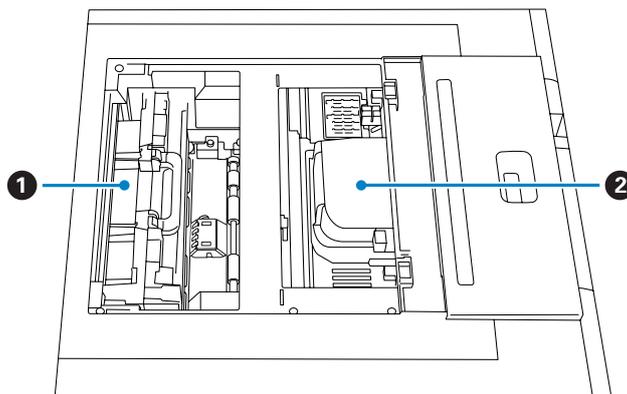


フロントロールカバーオープン時



- ① **ペーパー幅ガイド**
プリントするペーパーの幅に合わせます。
- ② **給紙口**
ペーパーの先端を差し込んでセットします。
- ③ **ペーパーサイズガイド**
ペーパー幅ガイド位置を調整するときの目安にします。
- ④ **巻芯ユニット**
ペーパーをセットします。
- ⑤ **リアロールペーパー供給部**
巻芯ユニットを取り出すときに手前に引き出します。
- ⑥ **電極**
黒いコネクターが「-」、赤いコネクターが「+」です。
- ⑦ **調湿ユニット**
ロールペーパー供給部内の湿度を調整します。裏返して除湿または加湿を切り替えます。白い面をロールペーパー供給部内に向けると除湿に、黒い面をロールペーパー供給部内に向けると加湿になります。
☞ [「ロールペーパー供給部内の湿度調節」 67 ページ](#)
- ⑧ **調湿ユニットカバー**
フロントロールペーパー供給部の調湿ユニットをセットしたり、除湿/加湿を切り替えるときに開けます。
☞ [「除湿/加湿の切り替え」 68 ページ](#)

ヒーターユニット・プリントヘッドユニット



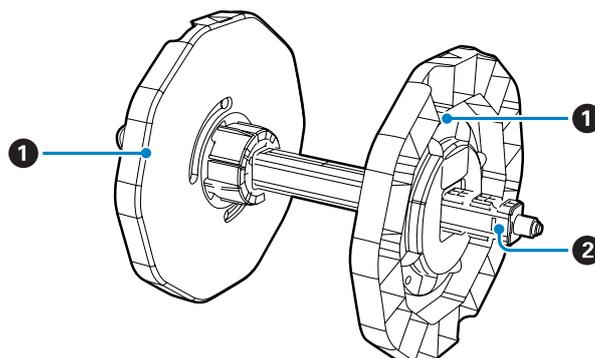
① ヒーターユニット

プリント後のペーパーを乾燥させます。ペーパーが詰まったときは、本製品の内部を確認するために取り外します。

② プリントヘッドユニット

左右に移動しながらインクを吐出してプリントします。プリントヘッドユニットは絶対に手で動かさないでください。

巻芯ユニット



① フランジ

ペーパーの紙管に左右から差し込んで固定します。スプールを通した後、中央部を回転させるとスプールが固定されます。

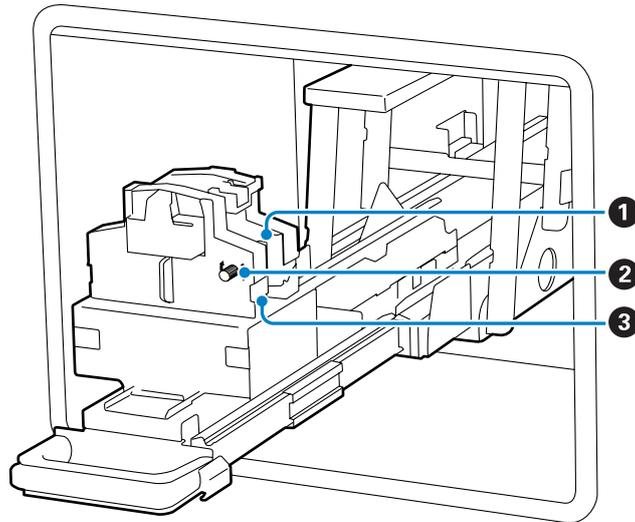
② スプール

ペーパーをフランジで固定した後、フランジに通します。

参考

A4 サイズ (210mm 幅) をプリントするときは、オプションのスピンドルユニット (210) が必要です。

裏印字ユニット



① リボンカセット

プリントの裏面に印字するためのリボンカセットです。2本のリボンカセットで2行の裏印字を行います。印字が薄くなり始めたら、新しいリボンカセットに交換してください。

[📄 「リボンカセットの交換」 63 ページ](#)

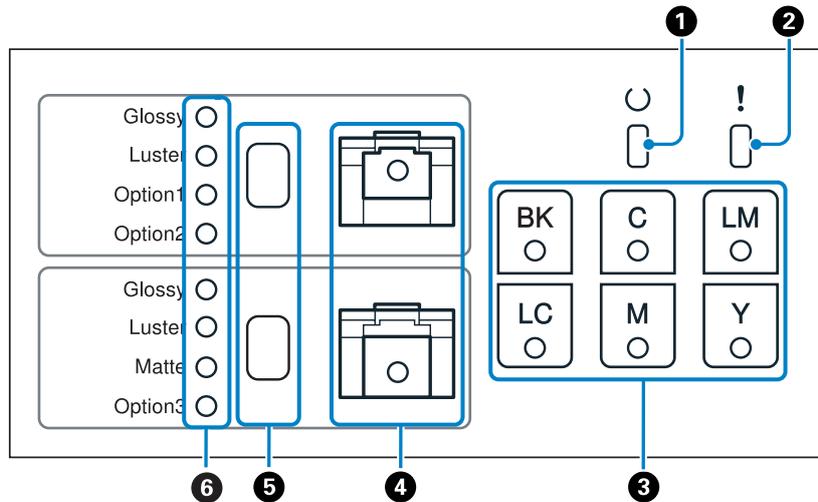
② ノブ

ノブを回してインクリボンのたるみを取ります。たるみを取ってからインクリボンのリボンカセットにセットします。

③ つめ

リボンカセットの溝を合わせてリボンカセットを固定します。

操作パネル



参考

フロントロールペーパーは、ダブルロールモデルのみ対応しています。シングルロールモデルをお使いの場合は、リアロールペーパーの情報を参照してください。

① 緑ランプ (緑)

本製品の動作状態を点灯/点滅で示します。

点灯: プリント可能状態です。

点滅: プリント、初期化、メンテナンスなどの動作中です。

消灯: 電源が入っていない、またはエラー停止中です。

② !ランプ (オレンジ)

本製品のエラー状態を点灯で示します。

点灯: エラー停止中、復旧動作中、またはサービスコールエラーです。

消灯: 電源が入っていない、またはエラーがありません。

③ インクステータスランプ (オレンジ)

インクカートリッジのエラー状態を点灯で示します。

点灯: 点灯しているランプのインクカートリッジのインク残量が少ないため、プリントできない状態、またはエラーです。

消灯: 電源が入っていない、またはインクカートリッジのエラーがありません。

④ ペーパーステータスランプ (オレンジ)

ロールペーパー供給部のエラー状態を点灯/点滅で示します。

点灯: 点灯しているランプのロールペーパー供給部にペーパーがセットされていないか、ペーパーがなくなりました。

点滅: 点滅しているランプのロールペーパー供給部でペーパーが詰まっています。

消灯: 電源が入っていない、またはペーパーのエラーがありません。

⑤ ペーパー種設定スイッチ

ペーパー種を切り替えるときに押します。1回押すと点滅しているペーパー種ランプが1段下に移動します。セットされているペーパーのペーパー種に合わせます。

ロールペーパー供給部のカバーが開いていて、ペーパーを取り外したとき、スイッチは有効になります。

プロフェッショナルフォトペーパー<厚手マット>は、リアロールペーパーのみ使用できます。

Option1/2/3のペーパーには、切り替えできません。

⑥ ペーパー種ランプ（緑）

ペーパー種の設定状態を点灯/点滅で示します。

点灯： 設定されているペーパー種を示します。

点滅： ペーパー種を変更可能な状態です。

消灯： 電源が入っていない、またはペーパー種の設定をする状態ではありません。

使用上のご注意

プリンター本体使用上のご注意

- 本製品を設置した部屋の温度を急激に変化させないでください。温度を急激に変化させると、製品内部に水滴（結露）が発生し、動作に悪影響をおよぼすおそれがあります。
- 本製品の上に水の入った花瓶やコップを置かないでください。本製品内に水が入ると、故障の原因になります。また、重いものを載せたりしないでください。
- 本製品には通気孔がいくつか設けられています。通気孔は本製品に空気を取り入れたり、排出するために設けられています。通気孔の付近に物を置いたり、フィルムシートや紙などを貼り付けて通気孔をふさがないでください。
- 本製品の付属品は、本製品以外には使用しないでください。
- 白ベタまたはすべて白色のデータをプリントすることはできません。ペーパーづまりなど、故障の原因となります。
- プリント中に本製品のカバーを開けると、安全装置が働き、自動的にプリント動作が停止します。操作 PC でエラーを解除すると、プリントを再開します。
- 本製品を長期間使用しないときは、正常に「終業点検」を行った後、インクカートリッジを付けたままで保管してください。
- 本製品を移動や輸送するときは、弊社サービスにご連絡ください。
- 本製品を移動する際に、フロントロールハンドルを持って移動しないでください。
- 本システム上の PC は、OS の設定にかかわらず、スリープ状態になりません。
- プリントは、使用環境や画像サイズ、画像の種類によってトレイやソーターへ正しく排紙されないことがあります。プリントがトレイやソーターに格納されなかったり、順番どおりに格納されない場合は、排紙されたプリントを 1 枚ずつ手作業で取り出して整理してください。

インクカートリッジ取り扱い上のご注意

- インクカートリッジを寒い所から暖かい所に移した場合は、4 時間以上室温に放置してから使用してください。
- インクカートリッジは、個装箱にプリントされている有効期限までに使用することをお勧めします。期限を過ぎたものを使用するとプリント品質に影響を与えることがあります。
- インクカートリッジのインク供給孔には触らないでください。インク供給部からインクが漏れることがあります。
- インクカートリッジは IC チップでインク残量などカートリッジ固有の情報を管理しているため、本機から取り外しても再装着して使用できます。
- 使用途中で取り外したインクカートリッジは、インク供給孔部にホコリが付かないように保管してください。インク供給孔内には弁があるため、ふたや栓をする必要はありません。
- インクカートリッジの緑色の基板部分（IC チップ）には触らないでください。正常に動作・プリントができなくなるおそれがあります。
- インクカートリッジを分解または改造しないでください。正常にプリントできなくなるおそれがあります。
- インクカートリッジを落とすなど、強い衝撃を与えないでください。カートリッジからインクが漏れることがあります。
- ヘッドを良好な状態に保つため、プリント時以外にもヘッドクリーニングなどのメンテナンス動作で全色のインクが消費されます。
- インクカートリッジに再生部品を使用している場合がありますが、製品の機能および性能には影響ありません。
- インクカートリッジを取り外した状態で、本製品を放置しないでください。本製品内部のインクが乾燥し、正常にプリントできなくなるおそれがあります。

ご使用前に

- インクカートリッジは、全カートリッジホルダーにセットしてください。全カートリッジホルダーにセットしていないとプリントできません。
- インクカートリッジの交換は、本製品の電源が入っている状態で行ってください。電源が切れている状態で交換すると、インク残量が正しく検出されないため正常にプリントできなくなります。
- 本製品はヘッドの品質を維持するため、インクが完全になくなる前に動作を停止するように設計されており、使用済みインクカートリッジ内にインクが残ります。
- 本製品の設置環境と同じ環境下で保管してください。また、直射日光を避けてください。

プリンター本体および消耗品の処分

産業廃棄物処理業者に廃棄物処理を委託するなど、必ず法令や地域の条例、自治体の指示に従って廃棄してください。

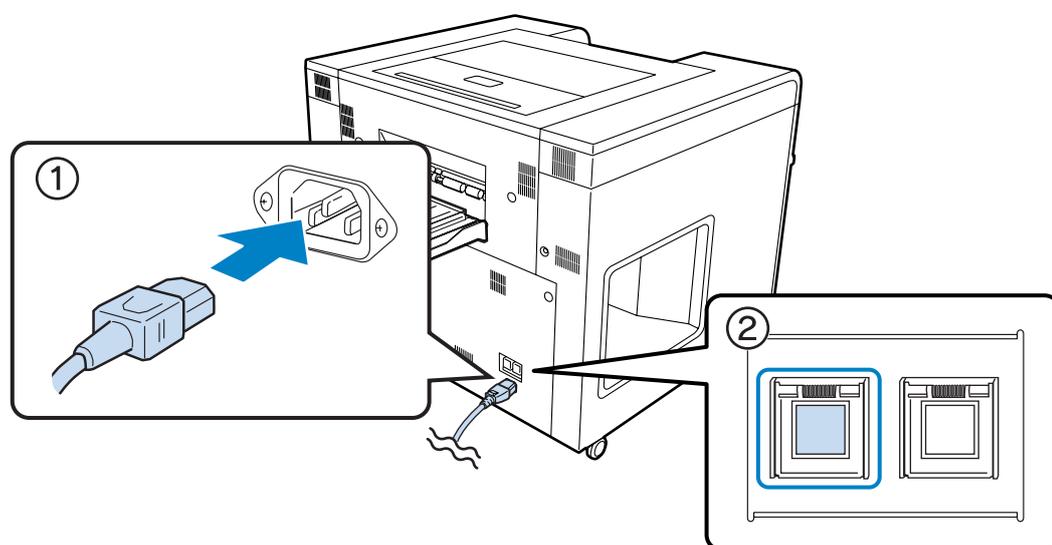
プリンターの起動と終了

プリンターの起動

プリンターの起動は、操作 PC 上から、[始業点検] をクリックして実行します。

[始業点検] では手動点検項目を表示した後、プリンターが起動されます。プリンターにプリンター PC が接続されている場合は、プリンター PC も自動的に起動されます。

プリンター本体背面の電源スイッチは、常時 ON (ランプ点灯) にしておきます。電源スイッチが OFF になっているときは、電源コネクタに電源コードが差し込まれていることを確認して、電源スイッチを ON (ランプ点灯) にしてください。



参考

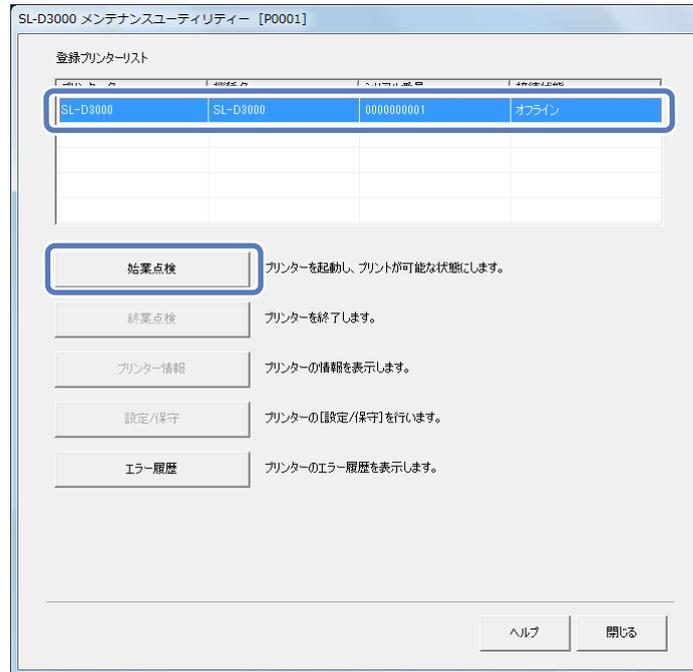
調湿ユニットの電源スイッチは通常操作する必要はありません。
調湿ユニットの使い方は、以下を参照してください。

[「ロールペーパー供給部内の湿度調節」67 ページ](#)

1 SL-D3000 メンテナンスユーティリティを起動します。

操作 PC で、[スタート] - [すべてのプログラム] - [EPSON SL-D3000 System Application] - [Maintenance Utility] の順にクリックします。

- 2 [登録プリンターリスト] で使用するプリンターを選択し、[始業点検] をクリックします。



参考

- 選択したプリンターがすでに使用可能なときは、[始業点検] は無効になります。
- プリンターに接続するケーブルが抜けている場合やプリンターの電源スイッチが OFF になっている場合は接続ができないため、エラーメッセージが表示されます。メッセージ内容を確認してください。
[📄 「エラーと対処方法」 107 ページ](#)

- 3 画面に表示された手動点検を実施します。作業が完了したら、[OK] をクリックします。

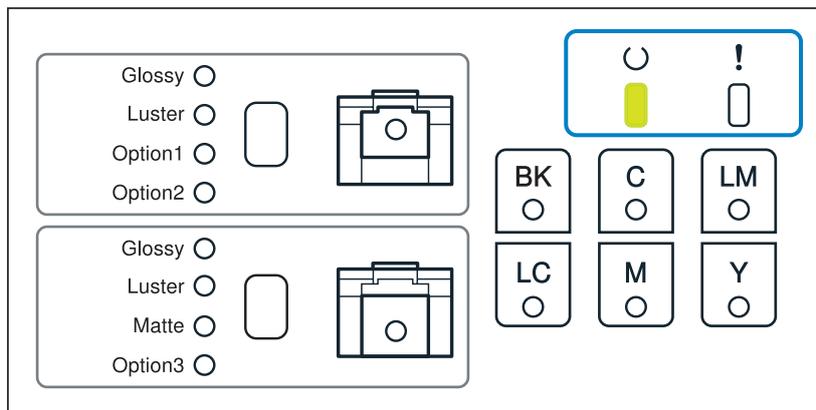
[OK] をクリックすると、プリンター内部の始業点検が自動で実行されます。始業点検が終了するまで約 4~5 分かかります。

参考

停電などの理由で、プリンター PC が正常終了しなかったときは、始業点検を実行してもプリンター PC が起動しないことがあります。その場合は、プリンター PC を手動で起動してから、始業点検を実行してください。

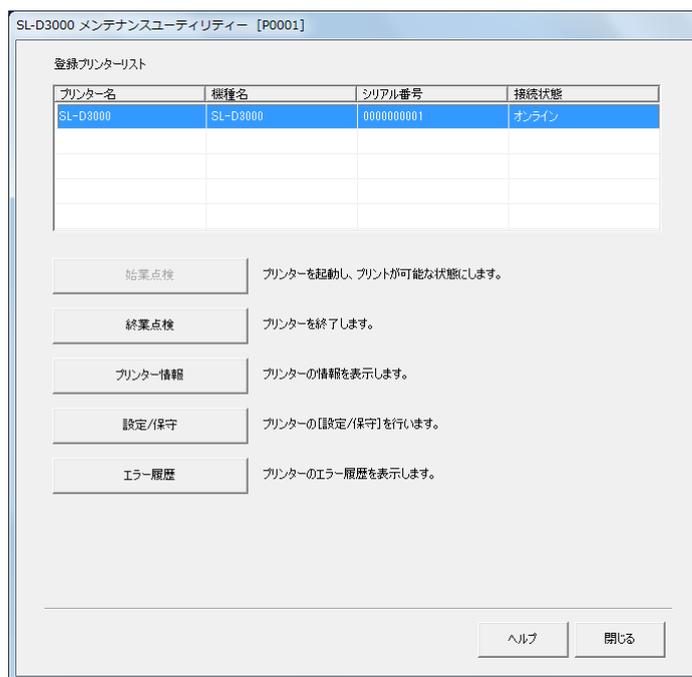
プリンターの起動と終了

- 4 操作パネルの○ランプが点滅から点灯に変わったことを確認します。



参考

- プリンターのメンテナンスや終業点検に使用しますので、プリンターを終了するまで画面を閉じずにプリント作業してください。
- [SL-D3000 メンテナンスユーティリティ] 画面の [閉じる] をクリックすると終了します。
- [プリンター情報] をクリックすると、消耗品の残量などが確認できます。必要に応じて確認してください。
[「プリンター情報」74 ページ](#)



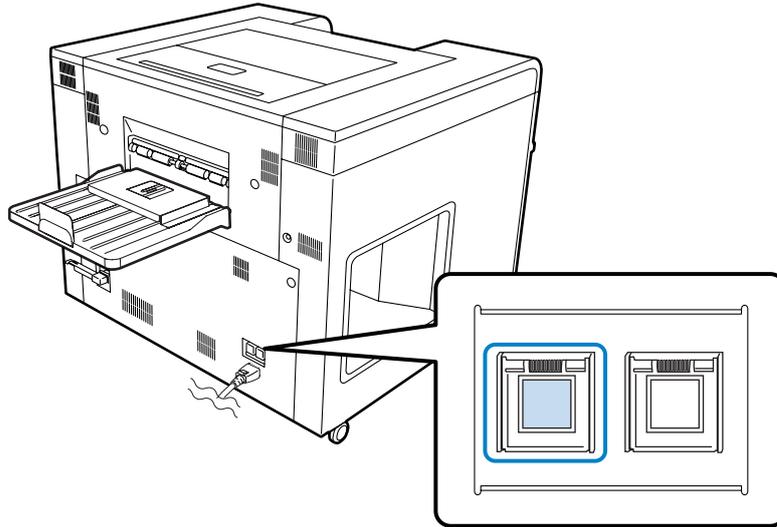
以上で終了です。

プリンターの終了

プリンターの終了は、操作 PC 上から、[終業点検] をクリックして実行します。

[終業点検] ではプリンターを終了し、プリンターにプリンター PC が接続されている場合は、プリンター PC も自動的に終了されます。

プリンター本体背面の電源スイッチは、常時 ON (ランプ点灯) にしておきます。終業時に電源スイッチを切ったり、電源コードを抜いたりする必要はありません。緊急時や、長期間使用しないときなどに OFF (ランプ消灯) にします。



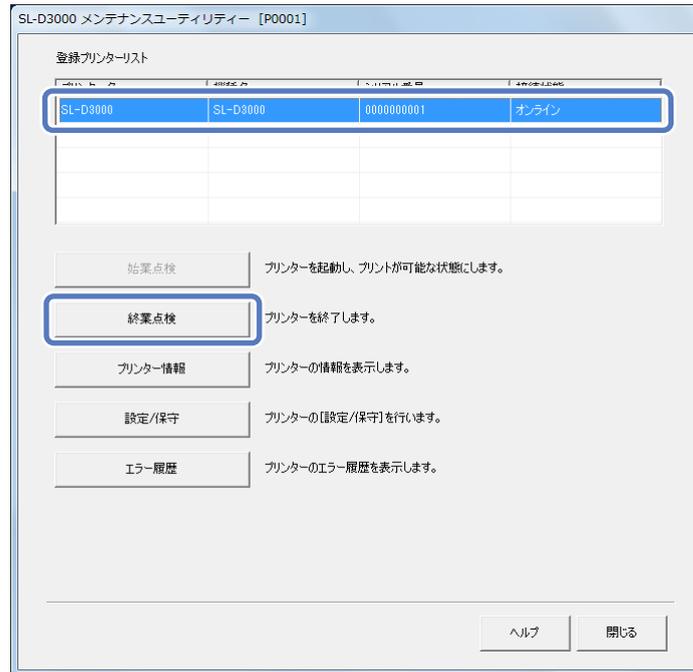
- 1 [プリンター情報] 画面や [設定/保守] 画面が開いているときは閉じます。

参考

[プリンター情報] 画面や [設定/保守] 画面が開いているときは終業点検が開始されません。

プリンターの起動と終了

- 2 [登録プリンターリスト] で終了するプリンターを選択し、[終業点検] をクリックします。



参考

次の場合、[終業点検] は無効になります。

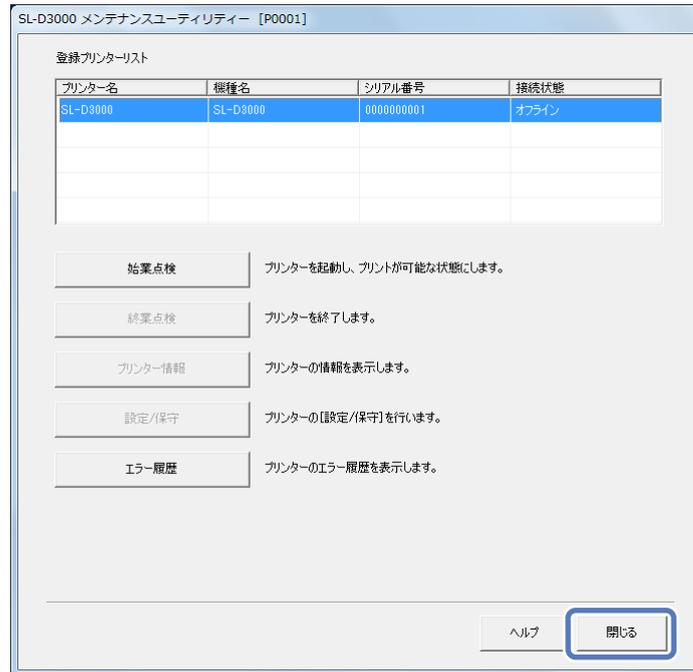
- すでにプリンターが終了している
- プリンターに接続するケーブルが抜けている
- プリンターの電源スイッチが OFF になっている

- 3 [終業点検開始] をクリックします。



- 4 画面の指示に従ってプリンターを点検し、[OK] をクリックします。
すべての点検が終了した後、自動的な終業処理に約 1~2 分かかります。

5 [閉じる] をクリックして終了します。



参考

別のプリンターを使用する場合は、画面を閉じずに作業を続けてください。

以上で終了です。

緊急時の電源 OFF

緊急にプリンターの電源を OFF にする必要があるときは、以下を参照してください。

[🔗 「緊急停止」 132 ページ](#)

ペーパーの交換

ここでは、エプソン製の専用ペーパーについての説明と、ロールペーパー供給部からペーパーを取り外して、新しいペーパーをセットする手順を説明します。

参考

- ペーパーの残量がないときは、操作パネルのペーパーステータスランプで、ペーパーがなくなったロールペーパー供給部を確認してください。
- ペーパーの先端が傷んでいるときは、はさみなどでまっすぐにカットしてからセットしてください。
- 同一幅、同一ペーパー種のペーパーに交換するときは、以下の対応が必要です。
 - 交換する前に、現在のペーパーの残量値を控える
 - ペーパーを交換したら、交換後のペーパーの残量値を操作 PC で設定する
 ペーパー残量を正しく設定しないと、ペーパー残量値が正しく表示されません。
[☞ 「ペーパー設定」 77 ページ](#)
- リアロールペーパー供給部とフロントロールペーパー供給部とでは交換方法が異なります。それぞれの説明を参照してください。
[☞ 「リアロールペーパー供給部での交換方法」 27 ページ](#)
[☞ 「フロントロールペーパー供給部での交換方法」 40 ページ](#)
- フロントロールペーパーは、ダブルロールモデルのみ対応しています。シングルロールモデルをお使いの場合は、リアロールペーパーの情報を参照してください。

エプソン製専用ペーパー

高品質なプリント結果を得るために、以下のエプソン製専用ペーパーの使用をお勧めします。

- プロフェッショナルフォトペーパー<光沢>
- プロフェッショナルフォトペーパー<ラスター>
- プロフェッショナルフォトペーパー<厚手マット>

エプソン製専用ペーパーについては、以下も合わせて参照してください。

[☞ 「消耗品とオプション」 134 ページ](#)

プリンタードライバーの設定

プリンタードライバーの「ペーパー種」は、ペーパー名称に合わせて以下のように設定してください。

ペーパー名称	ドライバーのペーパー種設定
プロフェッショナルフォトペーパー<光沢> *1	プロフェッショナルフォトペーパー<光沢>
プロフェッショナルフォトペーパー<ラスター> *1	プロフェッショナルフォトペーパー<ラスター>
プロフェッショナルフォトペーパー<厚手マット>	プロフェッショナルフォトペーパー<厚手マット>

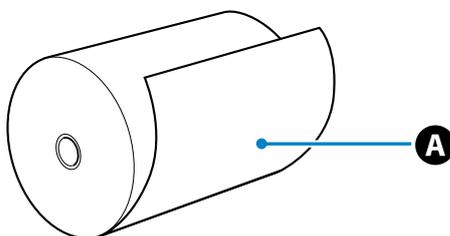
*1：プロフェッショナルフォトペーパー<光沢>/プロフェッショナルフォトペーパー<ラスター>でより高品質なプリントを行うには、プリンタードライバーの画質設定で【高画質】を設定してください。

参考

プリンタードライバーは、最新のバージョンにアップデートしてお使いになることをお勧めします。プリンタードライバーのダウンロードサービスについては、エプソンのホームページをご確認ください。(http://www.epson.jp/)

ペーパー取り扱い上のご注意

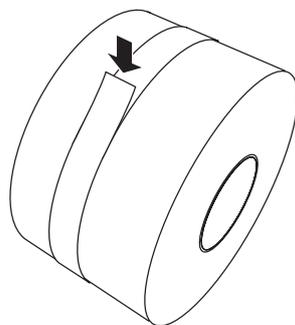
- プリント面（**A**）はロールの外側です。



- ペーパーを折り曲げたり、プリント面を傷付けたりしないように注意してください。
- ペーパーのプリント面には触れないでください。手に付いた水分や油が、プリント品質に影響します。
- ペーパーは、ペーパーの端を持って取り扱ってください。または綿製の手袋を着用することをお勧めします。
- ペーパーを濡らさないでください。
- しわ、毛羽立ち、破れ、汚れなどのあるペーパーは使用しないでください。

ペーパー保管時のご注意

- 開封前または開封後のペーパーを保管する際は、以下の環境で直射日光を避けて保管してください。
- ペーパーの保管は、オプションのペーパーケースでの保管をお勧めします。ペーパーケースを使用しない場合は、ペーパーが梱包されていた個装袋に包んで個装箱に入れて保管してください。
- ペーパーの巻きが緩むのを防ぐため、付属のペーパーバンドを巻いて保管することをお勧めします。
- 開封後、使用していないペーパーは、巻芯ユニットから取り外して巻き直してから保管してください。長期間、プリンター本体にセットしたまま放置すると、ペーパー品質が低下するおそれがあります。



ペーパー種	保管環境	
	温度	湿度
プロフェッショナルフォトペーパー<光沢>	15 - 25℃	20 - 80%
プロフェッショナルフォトペーパー<ラスター>	15 - 25℃	20 - 80%
プロフェッショナルフォトペーパー<厚手マット>	15 - 25℃	40 - 60%

プリント時のご注意

- ペーパーの先端が、長辺に対して垂直でまっすぐな切り口になっていることを確認してください。
- ペーパーは、以下の室温環境で使用してください。この環境以外で使用した場合は、良好なプリント結果が得られないことがあります。

ペーパー種	温度	湿度
プロフェッショナルフォトペーパー<光沢>	15 - 30℃	30- 60%
プロフェッショナルフォトペーパー<ラスター>	15 - 30℃	30- 60%
プロフェッショナルフォトペーパー<厚手マット>	15 - 25℃	40- 60%

プリントしたペーパーの保管と展示について

- プリント面を擦ったり引っかいたりしないように注意してください。
- 色合いを保つために、高温・高湿・直射日光を避け、暗所に保存してください。
- 屋外での展示や直射日光の当たる場所での展示は避けてください。色あせが早くなる場合があります。
- 室内に展示する場合は、ガラスなどの額に入れて展示することをお勧めします。長期間色あせすることなくご覧になれます。

ペーパー供給部

本製品の給紙部の構成は、製品モデルにより異なります。リアロールペーパー供給部は、すべてのモデルに装備されていますが、フロントロールペーパー供給部はダブルロールモデルにのみに装備されています。また、それぞれの供給部は、扱えるペーパーの種類やペーパーの容量が下表のように異なります。

ペーパー供給部	対応ペーパー種	セット可能ペーパー幅	A4 幅対応
フロントロールペーパー供給部	プロフェッショナルフォトペーパー<光沢> プロフェッショナルフォトペーパー<ラスター>	102 - 203mm (4 - 8 インチ)	不可
リアロールペーパー供給部	プロフェッショナルフォトペーパー<光沢> プロフェッショナルフォトペーパー<ラスター> プロフェッショナルフォトペーパー<厚手マット>	102 - 305mm (4 - 12 インチ)	可*

*：オプションのスピンドルユニット（210）が必要

ペーパーセット時のご注意

- ペーパー購入後の最初の使用時は、先端部分を 1m 程度切り捨ててお使いになることをお勧めします。ペーパーの輸送環境によっては、ペーパー先端部分のプリント品質に問題が発生する場合があります。
- プロフェッショナルフォトペーパー<厚手マット>は、リアロールペーパー供給部からプリント可能です。フロントロールペーパー供給部にセットしてプリントすることはできません。

🔗 [「リアロールペーパー供給部での交換方法」27 ページ](#)

リアロールペーパー供給部での交換方法

ペーパーの取り出し方法

1 以下のものを準備します。

準備するもの	説明
新しくセットするペーパー	リアロールペーパー供給部にセットできるペーパーは、以下のエプソン製の専用ペーパーです。 プロフェッショナルフォトペーパー<光沢> プロフェッショナルフォトペーパー<ラスタ> プロフェッショナルフォトペーパー<厚手マット>
布やビニールなどの敷物	ペーパーが汚れないように、巻芯ユニットにセット/取り外しする場所に敷きます。
手袋	ペーパーが汚れないように、ペーパーを扱うときに着用します。

参考

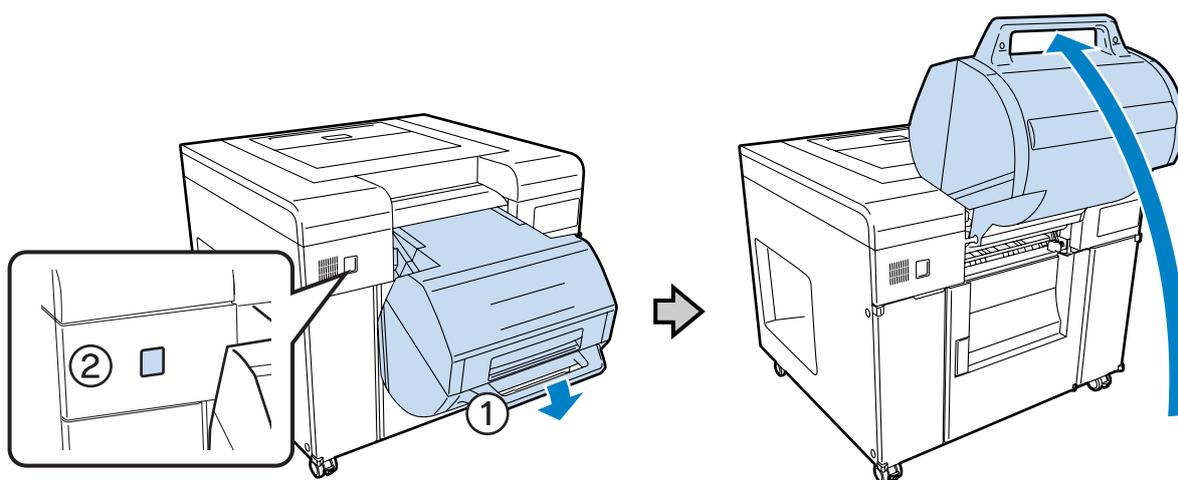
A4 サイズ (210mm 幅) をプリントするときは、オプションのスピンドルユニット (210) が必要です。スピンドルユニット (210) 使用時は、付属の説明書も合わせてご覧ください。

2 操作パネルの○ランプが点灯していることを確認します。

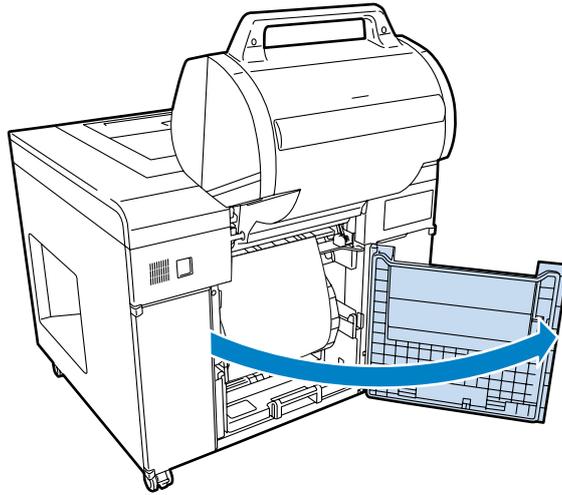
○ランプの点滅中は、本製品が動作中です。動作が止まるまでお待ちください。

3 ダブルロールモデルは、①フロントロールペーパー供給部のハンドルを少し押し下げたまま ②【ロック解除】ボタンを押して、フロントロールペーパー供給部を持ち上げます。

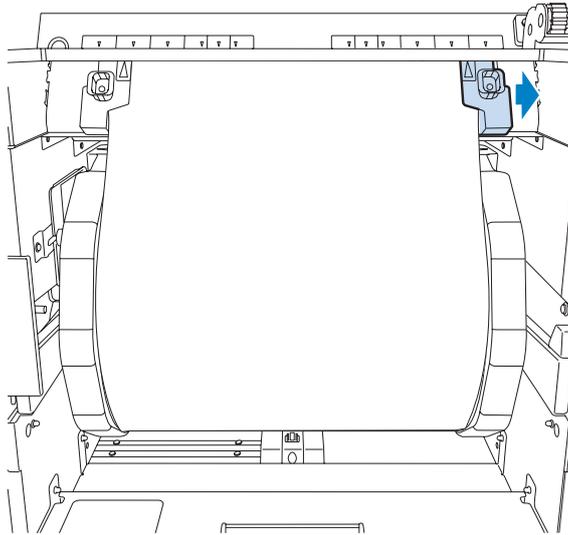
ロールペーパー供給部を持ち上げると警告ブザーが鳴ります。



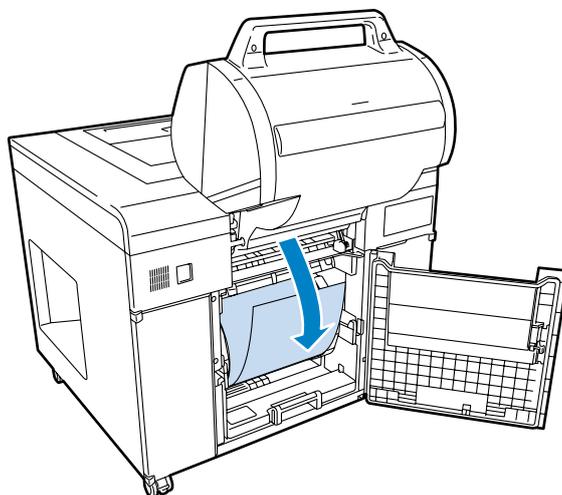
4 リアロールカバーを開けます。



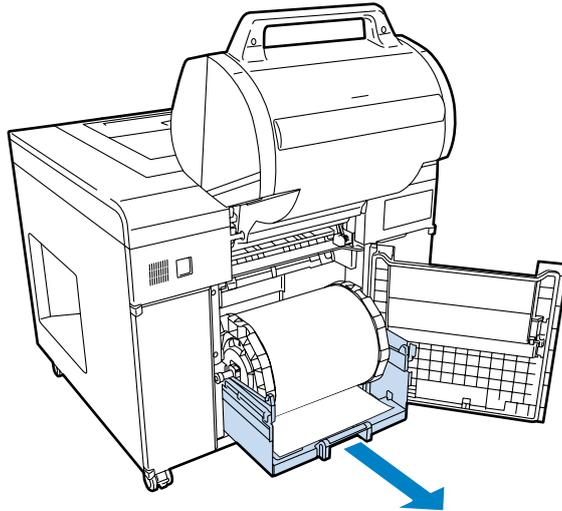
5 右側のペーパー幅ガイドを右にスライドさせます。



6 給紙口からペーパーを引き抜いて、ペーパーを巻き取ります。



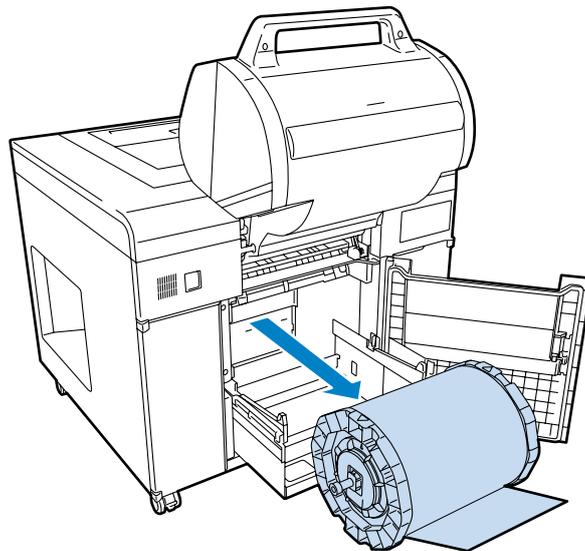
- 7 取っ手を持って、リアロールペーパー供給部を引き出します。



- 8 巻芯ユニットを取り出します。

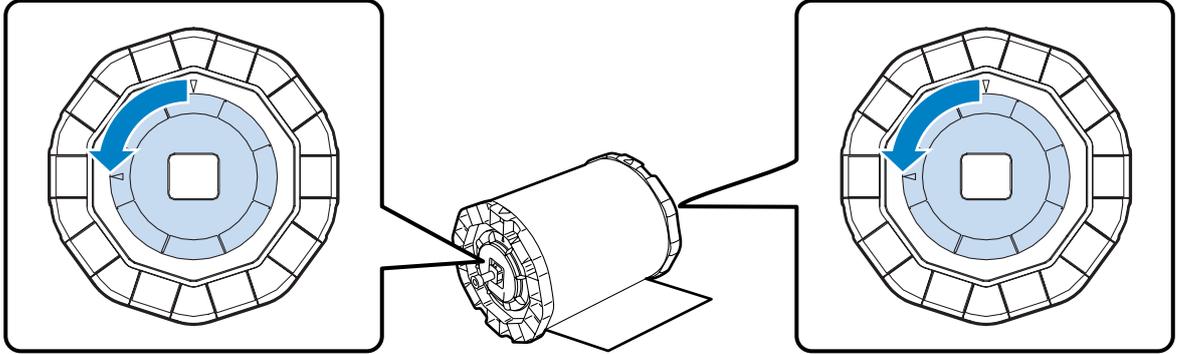
A4 幅ペーパーの場合は、オプションのスピンドルユニット (210) を用意して、「フランジの取り付け方法」へ進みます。

 [「フランジの取り付け方法」 31 ページ](#)

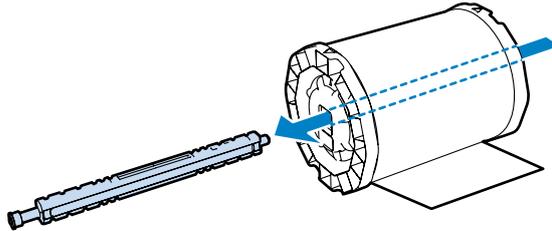


フランジの取り外し方法

- 1 左右両方のフランジのロックを解除します。
フランジの中央部を反時計方向に回して、ロックを解除します。



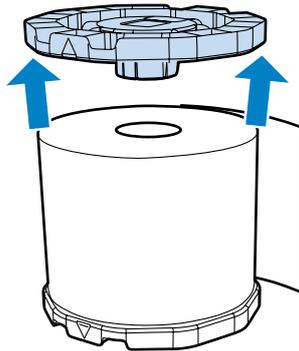
- 2 スプールを引き抜きます。



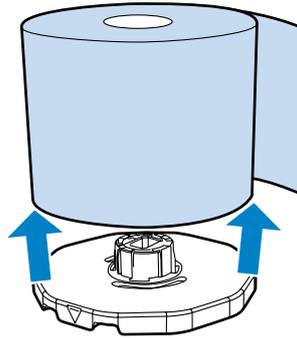
- 3 平らな場所に巻芯ユニットを縦向きに置き、上側のフランジを取り外します。

参考

どちらのフランジを上にしても問題ありません。



4 ペーパーを取り外します。

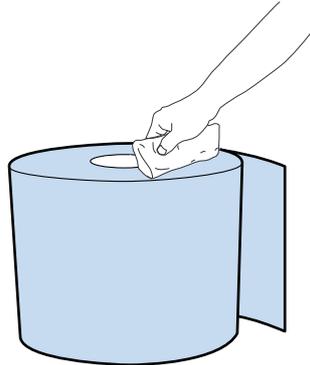


参考

取り外したペーパーは、きちんと巻き直してから、オプションのペーパーケースにそのまま収納するか、梱包されていた個装袋に包み、個装箱に入れて保管してください。

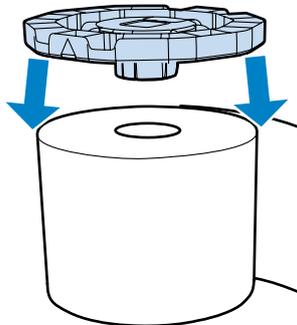
フランジの取り付け方法

1 新しいペーパーを袋から取り出して、平らな場所に縦向きに置きます。その後、ペーパーの上面を柔らかい布で拭いて紙粉を取り除きます。



2 紙粉を拭いた面にフランジをセットします。

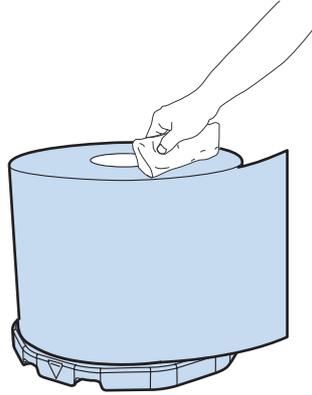
フランジの突起にペーパーを真直ぐはめ込みます。



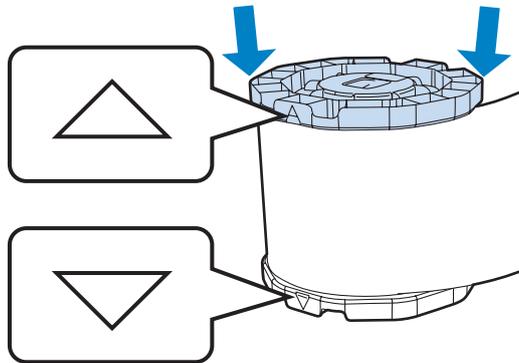
参考

2つのフランジのどちらをセットしても問題ありません。

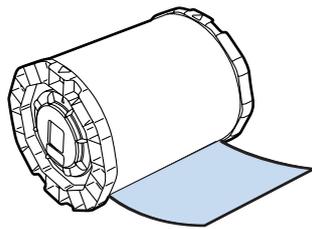
- 3 フランジがセットされていない面を上向きにします。その後、柔らかい布で拭いて紙粉を取り除きます。



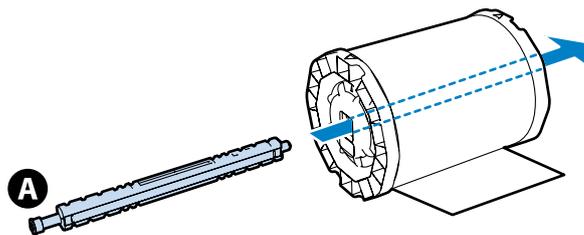
- 4 もう一方のフランジをペーパーにセットします。
下図に示す刻印位置を下側のフランジ刻印位置と合わせてください。



- 5 ペーパーが下図の状態になるように巻芯ユニットを横向きに置きます。
刻印位置がずれていないか確認してください。

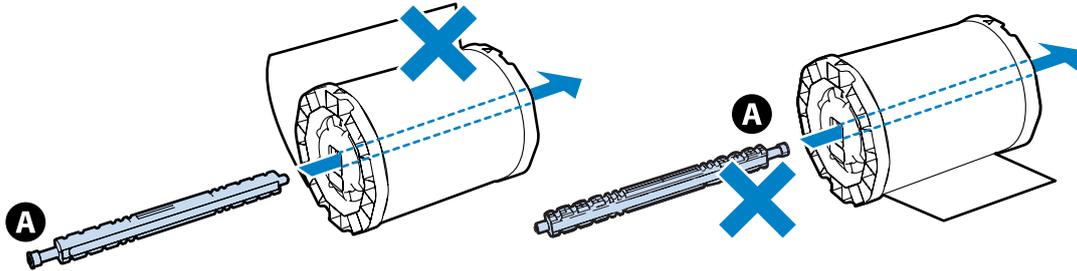


- 6 ギア部分 (A) が左側になるように、スプールを差し込みます。



！重要

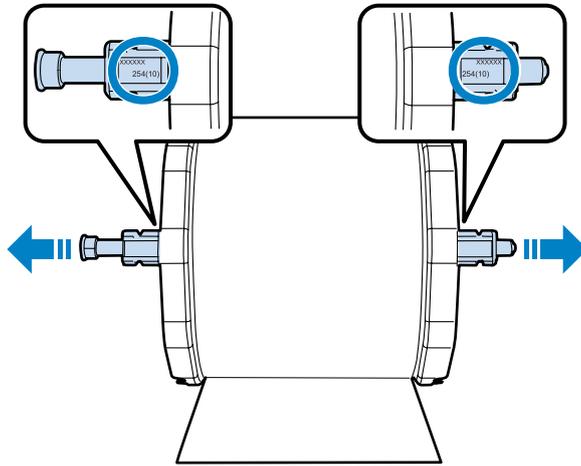
スプールの向きとペーパーの巻き方向に注意してください。向きが正しくないとペーパーを正しくセットできません。



7

スプールが巻芯ユニットの中央になるように、スプール位置を調整します。

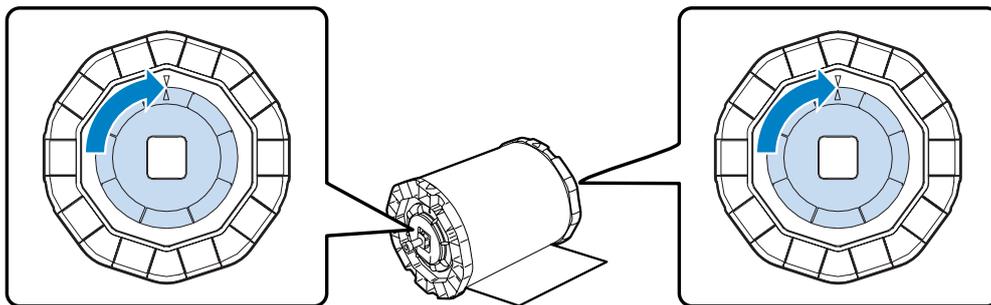
ペーパーの幅に応じて、フランジの端をスプールのペーパーサイズ表示の目盛り「|」マークに合わせます。



8

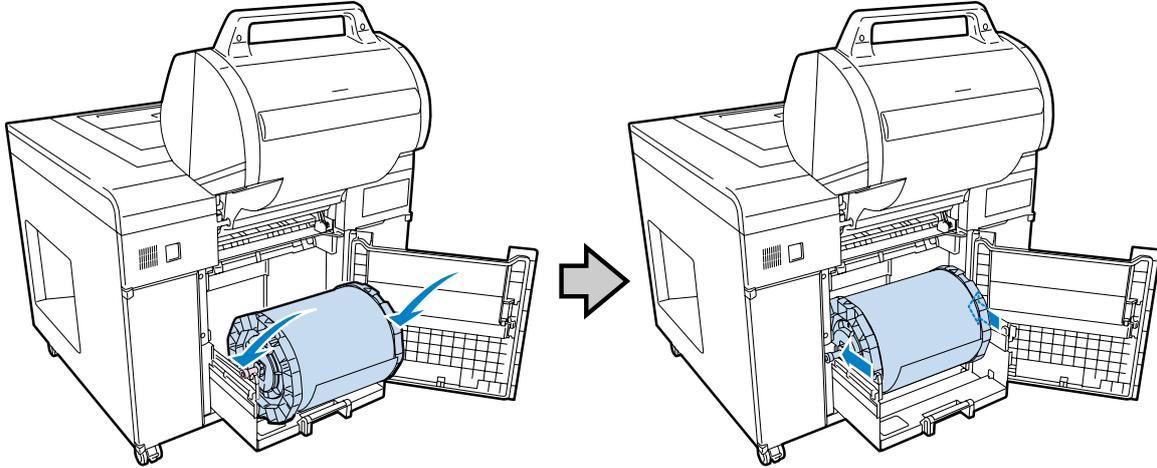
両側のフランジをロックします。

フランジの中央部を時計方向に回して、刻印を合わせます。



ペーパーのセット方法

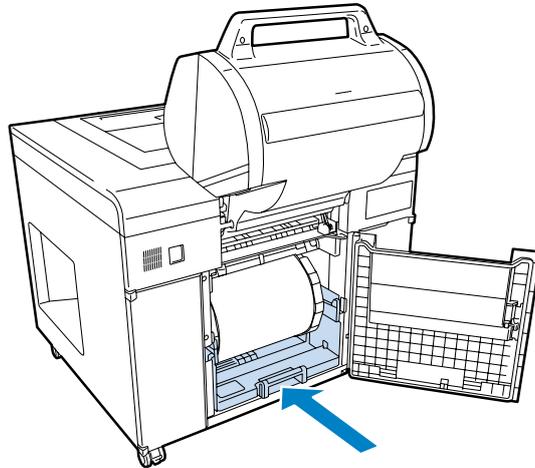
- 1 巻芯ユニットを下図の向きにして、リアロールペーパー供給部の手前に置いてから、奥に押し込みます。



参考

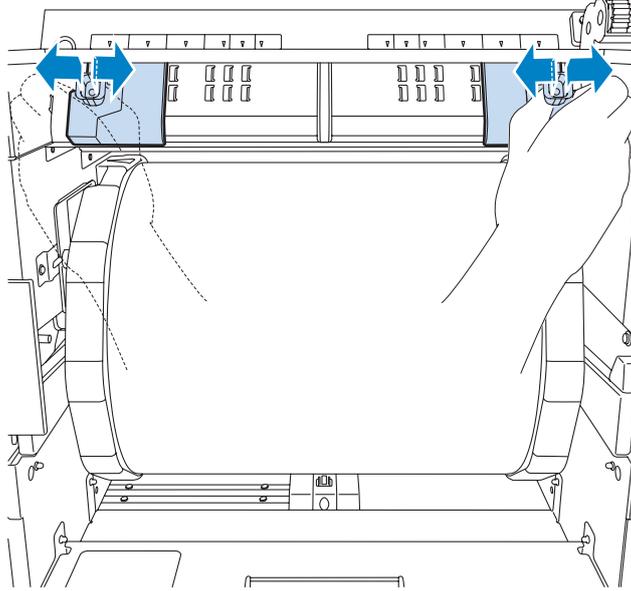
ペーパーにテープや保護シートが付いているときは取り外します。

- 2 取っ手を持って、リアロールペーパー供給部を奥まで押し込みます。



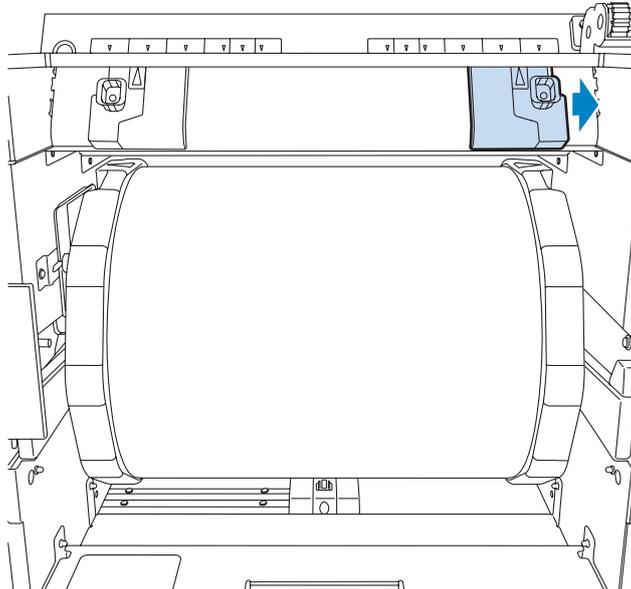
3 ペーパー幅ガイド位置をペーパーの幅に合わせます。

ペーパー幅ガイド位置を調整するときは、ペーパー幅ガイドを軽く手前に持ち上げて左右へ移動させます。ペーパー幅ガイドの三角マークを目盛りに合わせてください。目盛りはミリ（括弧内はインチ）表示です。

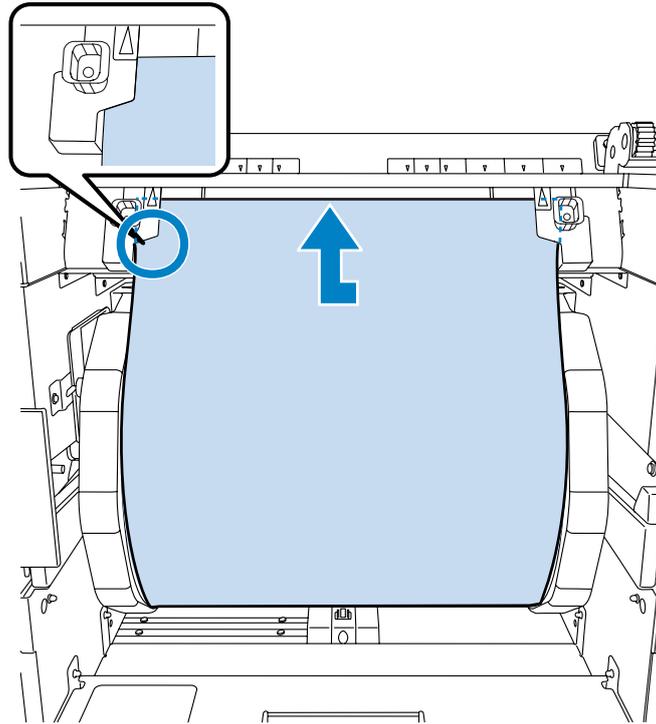


4 右側のペーパー幅ガイドを、一旦右にスライドさせます。

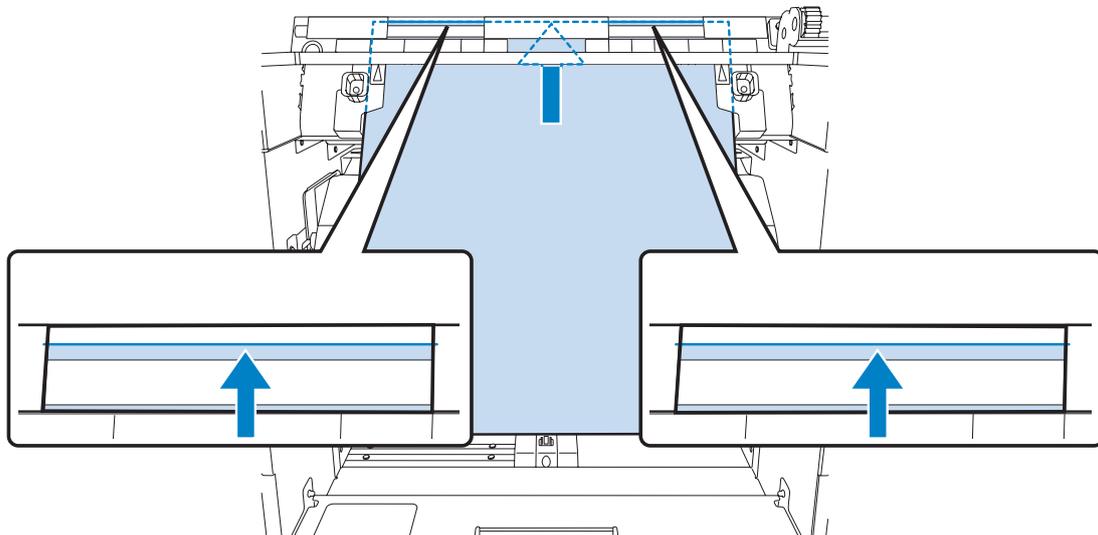
ペーパー幅ガイドは手前に持ち上げないで、可動範囲内で右端にスライドさせます。



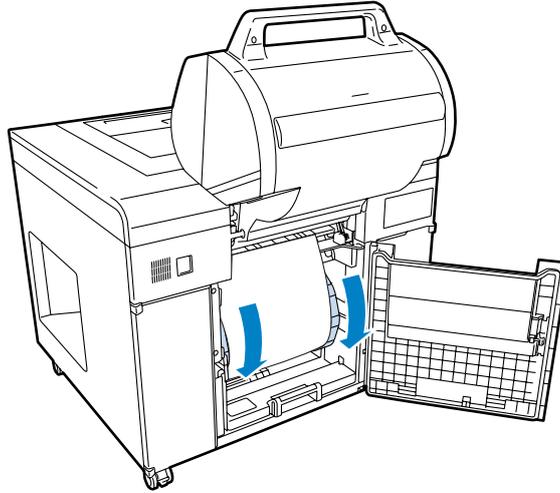
- 5 左側のペーパー幅ガイドにペーパーの端を合わせてペーパーの先端をペーパー幅ガイドの溝に通します。



- 6 ペーパーがローラーを通り過ぎて、図のようにペーパーの先端が見えるまで差し込みます。



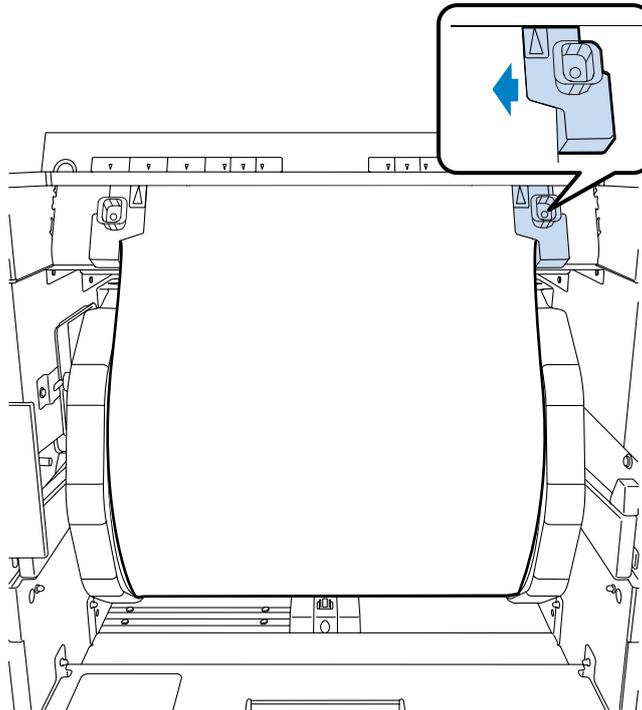
- 7 フランジを手前に静かに回して、ペーパーのたるみを取ります。



!重要

ペーパーがたるんだ状態で使用すると、プリントの仕上がりに悪影響を及ぼしたり、ペーパーが詰まったりする原因になります。必ずペーパーのたるみを取ってください。

- 8 右側のペーパー幅ガイドを左方向へスライドさせペーパーの端に合わせます。

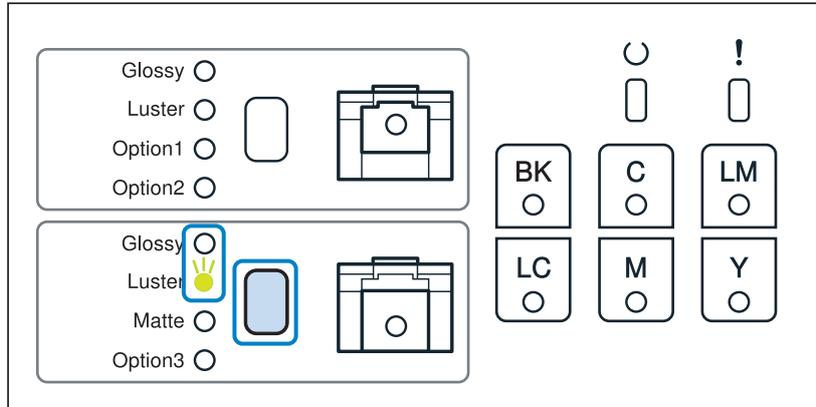


!重要

- ペーパー幅ガイドとペーパーの端とに隙間ができないようにペーパー幅ガイドを合わせてください。隙間があるとプリント位置がずれたり給紙エラーが発生することがあります。
- ペーパー幅ガイドをペーパーに強く押し当てすぎると、ペーパーが傷ついたり、ペーパーが詰まったりする原因になります。

9 ペーパー種を変更したときは、操作パネルでペーパー種を設定します。

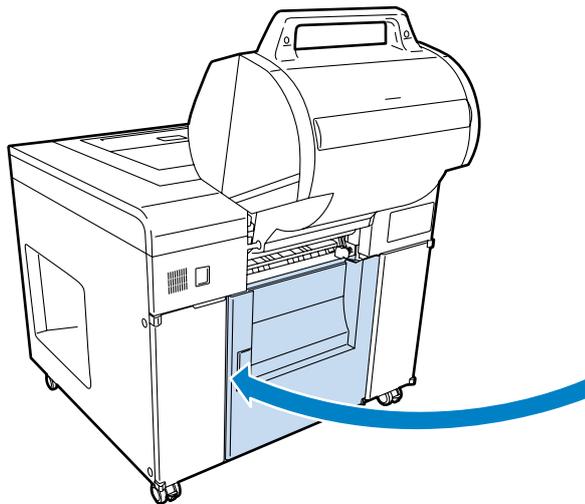
リアロールペーパー供給部のペーパー種設定スイッチを押して、使用するペーパー種のランプを点滅させます。



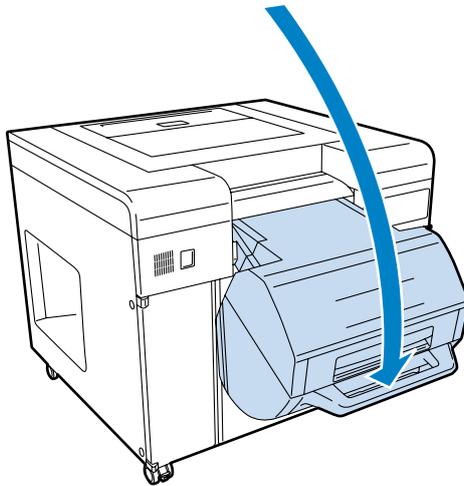
参考

操作 PC 上でカバー開エラーを解除（[OK] をクリック）すると、ペーパー種が変更できなくなります。ペーパー種を変更する時は、一度給紙口からペーパーを引き抜いて、再び差し込んでから変更してください。

10 リアロールカバーを閉めます。

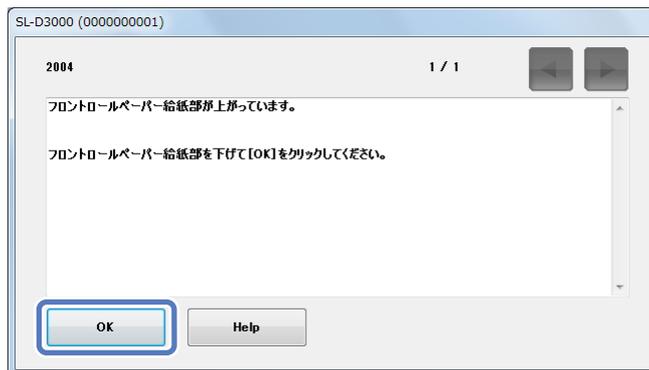


- 11** ダブルロールモデルは、フロントロールペーパー供給部を下がるまで押し下げます。
フロントロールペーパー供給部が固定されたことを確認してください。



参考

操作 PC でメッセージが表示されているときは、エラーを解除します。
エラーメッセージの [OK] をクリックしてください。
その後、操作パネルのランプが点灯することを確認します。



以上で終了です。

フロントロールペーパー供給部での交換方法

フロントロールペーパーはダブルロールモデルのみ対応しています。

ペーパーの取り出し方法

1 以下のものを準備します。

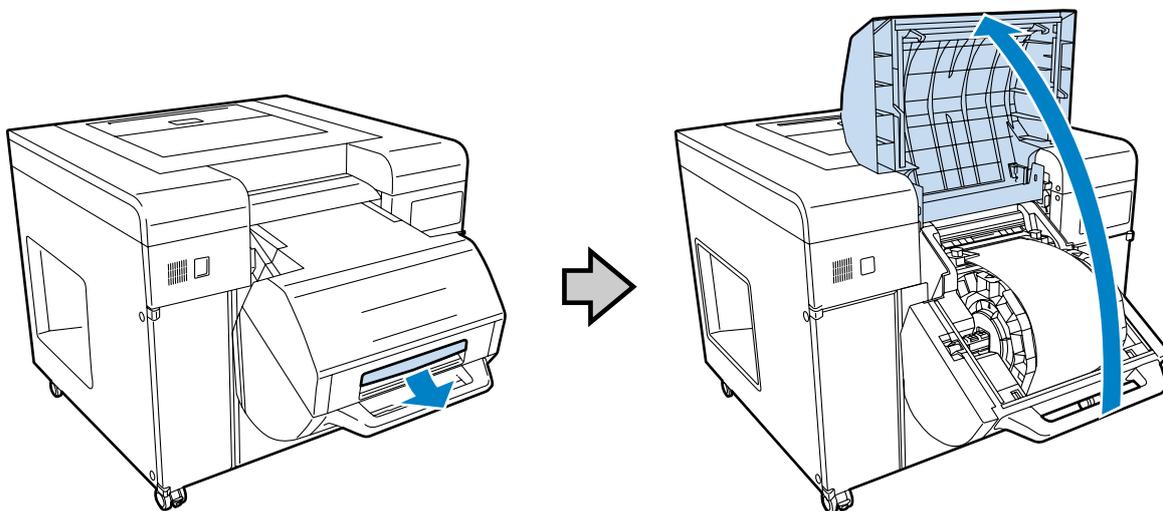
準備するもの	説明
新しくセットするペーパー	フロントロールペーパー供給部にセットできるペーパーは、以下のエプソン製の専用ペーパーです。 プロフェッショナルフォトペーパー<光沢> プロフェッショナルフォトペーパー<ラスター>
布やビニールなどの敷物	ペーパーが汚れないように、巻芯ユニットにセット/取り外しする場所に敷きます。
手袋	ペーパーが汚れないように、ペーパーを扱うときに着用します。

2 操作パネルの○ランプが点灯していることを確認します。

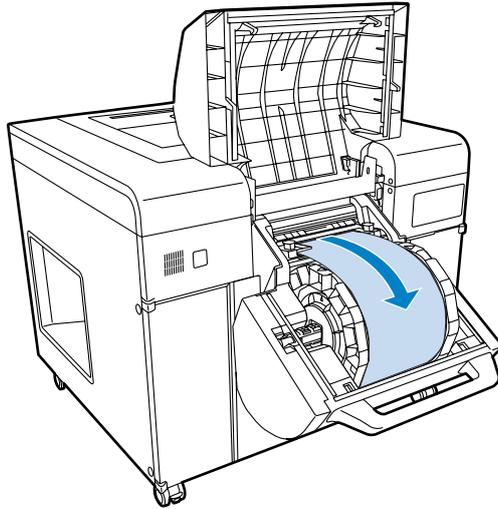
○ランプの点滅中は、本製品が動作中です。動作が止まるまでお待ちください。

3 フロントロールレバーを手前に引いてロックを解除してから、フロントロールカバーを開けます。

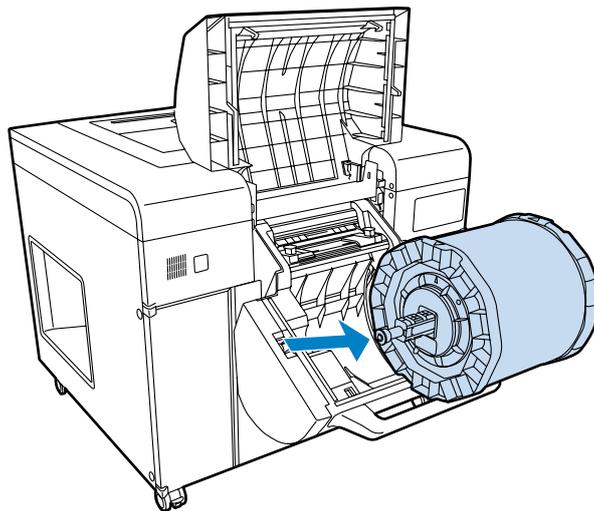
カバーを開けると警告ブザーが鳴ります。



- 4 給紙口からペーパーを引き抜いて、ペーパーを巻き取ります。

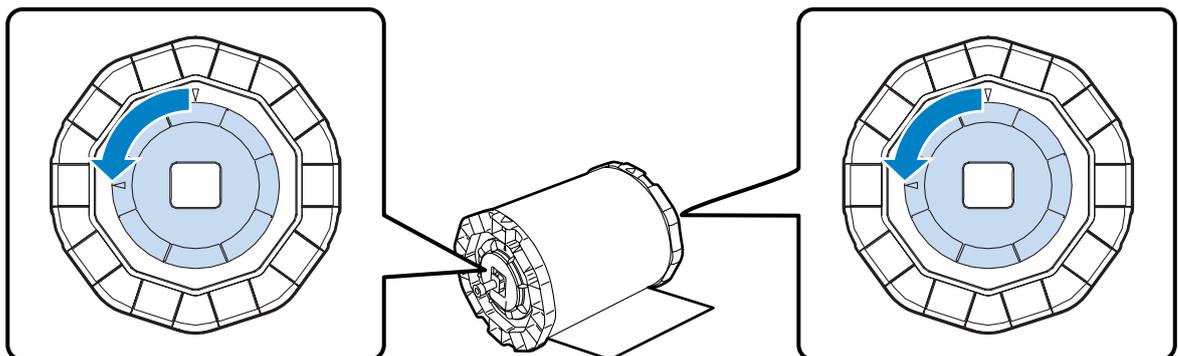


- 5 巻芯ユニットを取り出します。

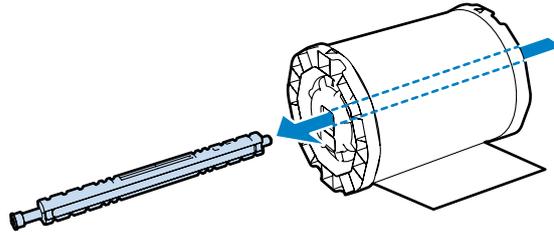


フランジの取り外し方法

- 1 左右両方のフランジのロックを解除します。
フランジの中央部を反時計方向に回して、ロックを解除します。



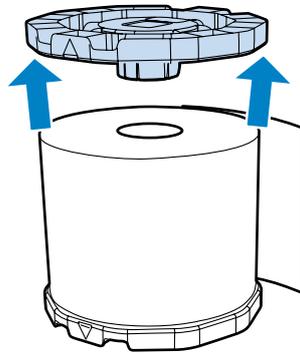
2 スプールを引き抜きます。



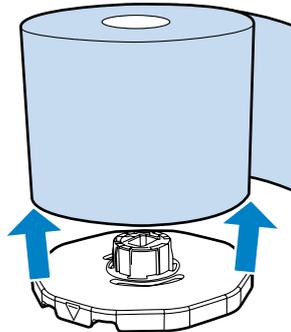
3 平らな場所に巻芯ユニットを縦向きに置き、上側のフランジを取り外します。

参考

どちらのフランジを上にしても問題ありません。



4 ペーパーを取り外します。

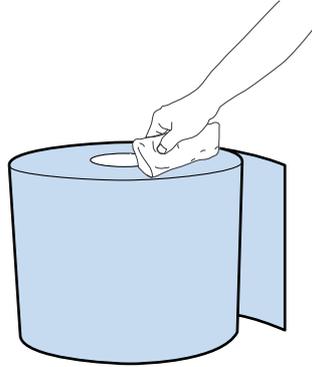


参考

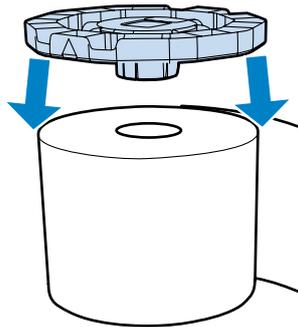
取り外したペーパーは、きちんと巻き直してから、オプションのペーパーケースにそのまま収納するか、梱包されていた個装袋に包み、個装箱に入れて保管してください。

フランジの取り付け方法

- 1 新しいペーパーを袋から取り出して、平らな場所に縦向きに置きます。その後、ペーパーの上面を柔らかい布で拭いて紙粉を取り除きます。



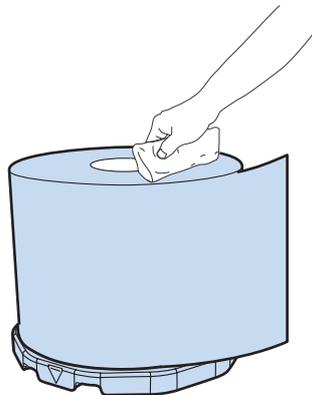
- 2 紙粉を拭いた面にフランジをセットします。
フランジの突起にペーパーを真直ぐはめ込みます。



参考

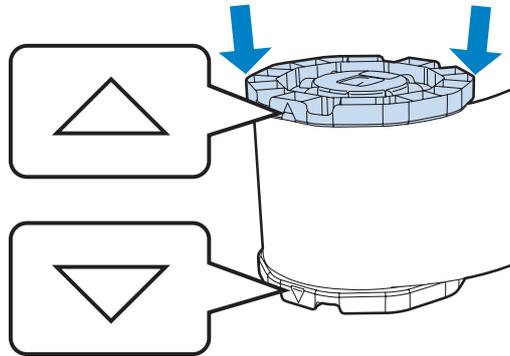
2つのフランジのどちらをセットしても問題ありません。

- 3 フランジがセットされていない面を上向きにします。その後、柔らかい布で拭いて紙粉を取り除きます。



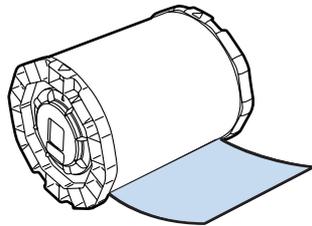
4 もう一方のフランジをペーパーにセットします。

下図に示す刻印位置を下側のフランジ刻印位置と合わせてください。

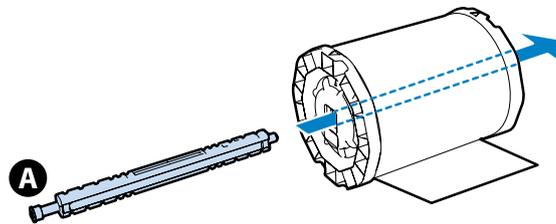


5 ペーパーが下図の状態になるように巻芯ユニットを横向きに置きます。

刻印位置がずれていないか確認してください。

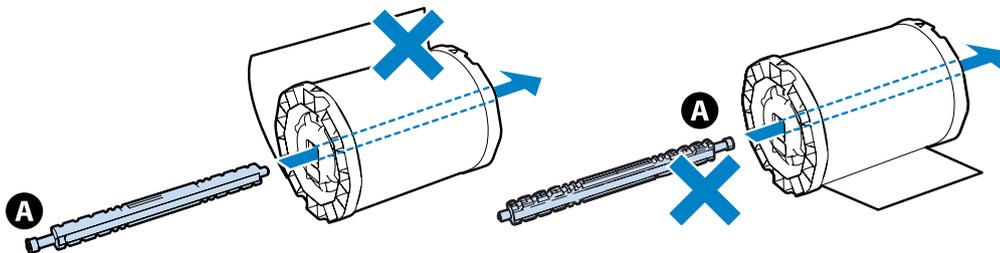


6 ギア部分 (A) が左側になるように、スプールを差し込みます。

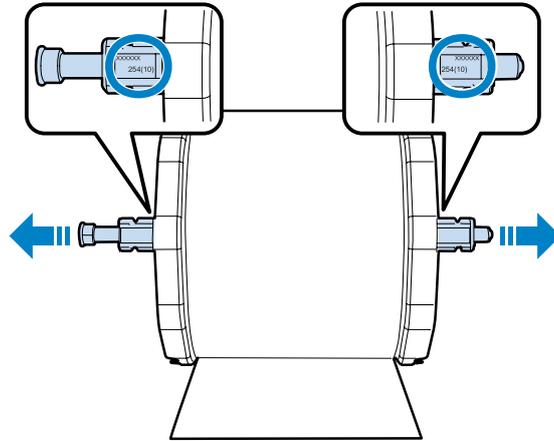


!重要

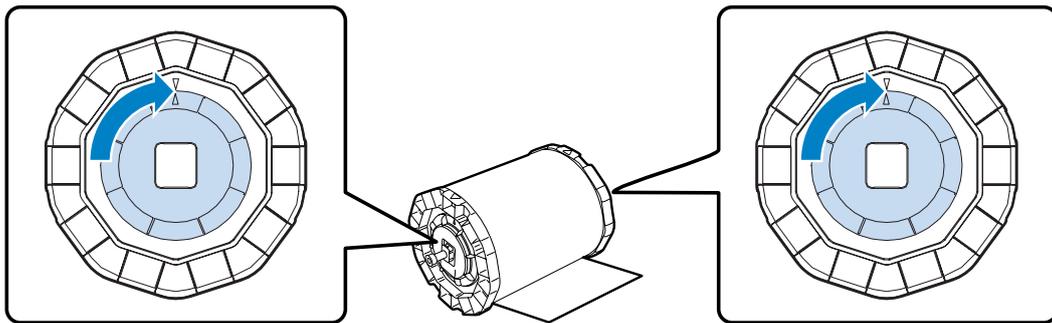
スプールの向きとペーパーの巻き方向に注意してください。向きが正しくないとペーパーを正しくセットできません。



- 7 スプールが巻芯ユニットの中央になるように、スプール位置を調整します。
ペーパーの幅に応じて、フランジの端をスプールのペーパーサイズ表示の目盛り「|」マークに合わせます。

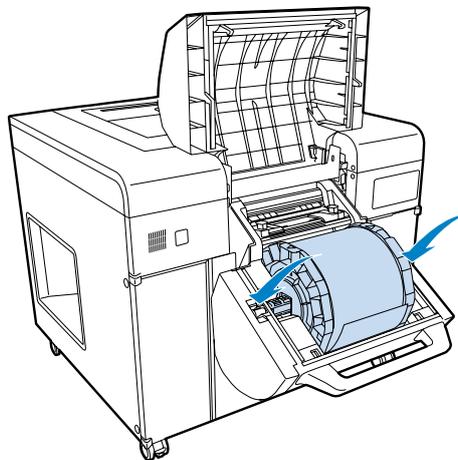


- 8 両側のフランジをロックします。
フランジの中央部を時計方向に回して、刻印を合わせます。



ペーパーのセット方法

- 1 巻芯ユニットを下図の向きにして、本製品にセットします。

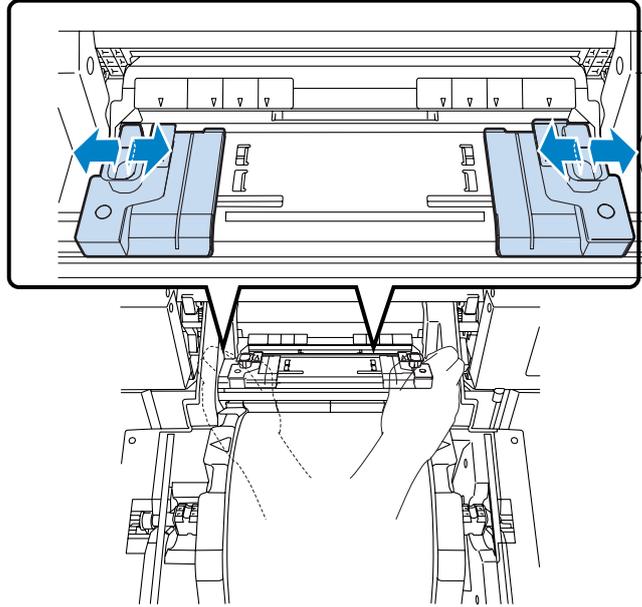


参考

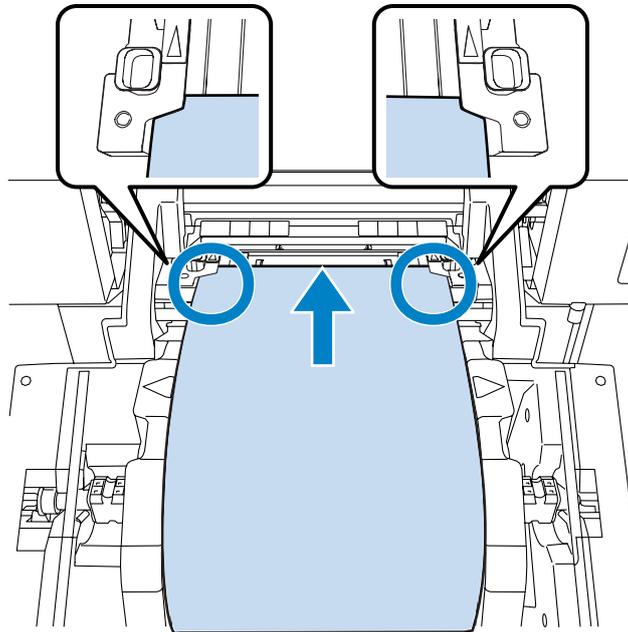
ペーパーにテープや保護シートが付いているときは取り外します。

2 ペーパー幅ガイド位置をペーパーの幅に合わせます。

ペーパー幅ガイド位置を調整するときは、ペーパー幅ガイドを軽く持ち上げて左右へ移動させます。ペーパー幅ガイドの三角マークを目盛りに合わせてください。目盛りはミリ（括弧内はインチ）表示です。



3 ペーパーの先端をペーパー幅ガイドの溝に通します。

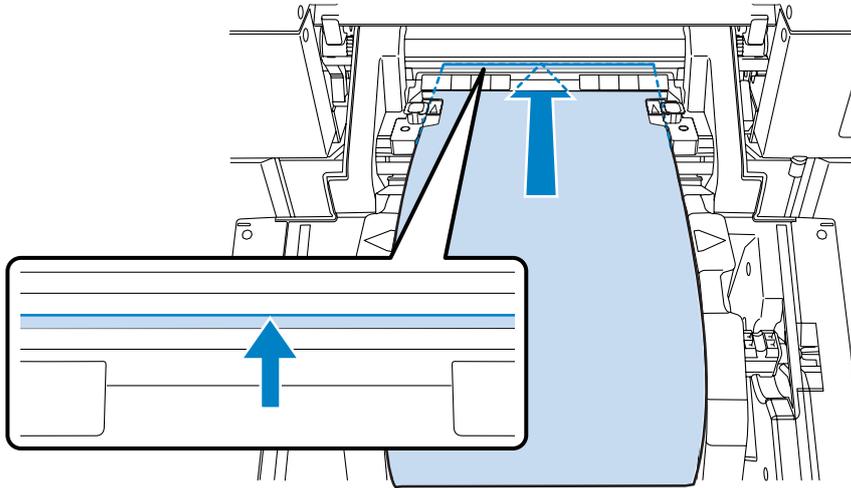


4 ペーパーの先端を図に示すところまで差し込みます。

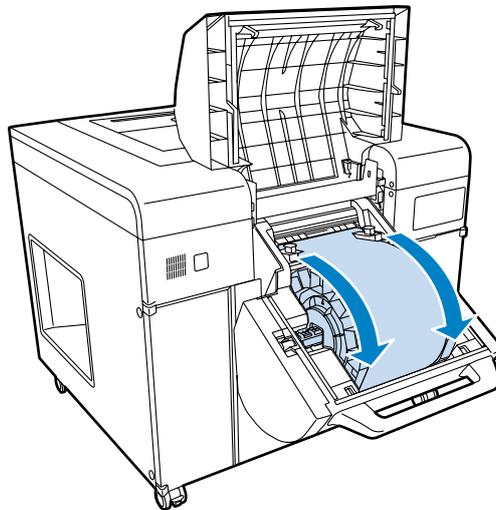
給紙ローラーがペーパーをしっかりと挟んでいることを確認します。

!重要

ペーパーを奥まで差し込み、すぐにフロントロールペーパー供給部を持ち上げると、ペーパーが折れ曲がる場合があります。ペーパーは、下図に示す位置より奥まで差し込まないでください。



5 フランジを手前に静かに回して、ペーパーのたるみを取ります。

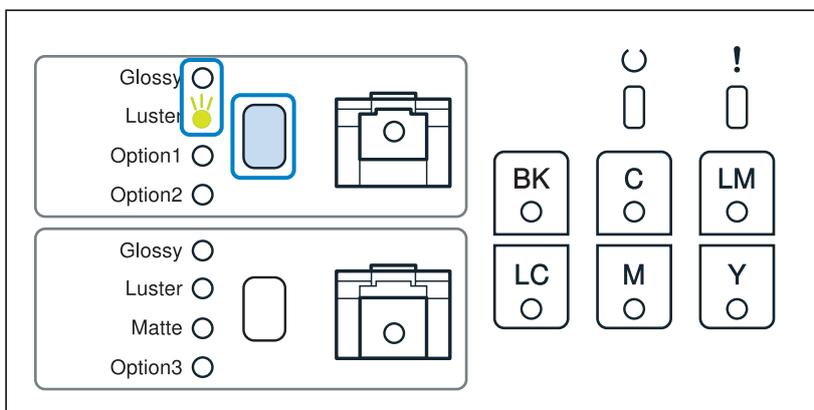


!重要

ペーパーがたるんだ状態で使用すると、プリントの仕上がりに悪影響を及ぼしたり、ペーパーが詰まったりする原因になります。必ずペーパーのたるみを取ってください。

6 ペーパー種を変更したときは、操作パネルでペーパー種を設定します。

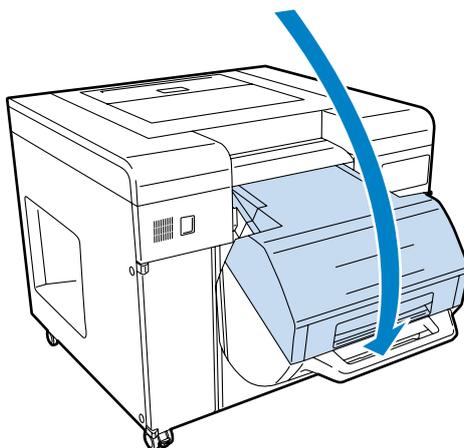
フロントロールペーパー供給部のペーパー種設定スイッチを押して、使用するペーパー種のランプを点滅させます。



参考

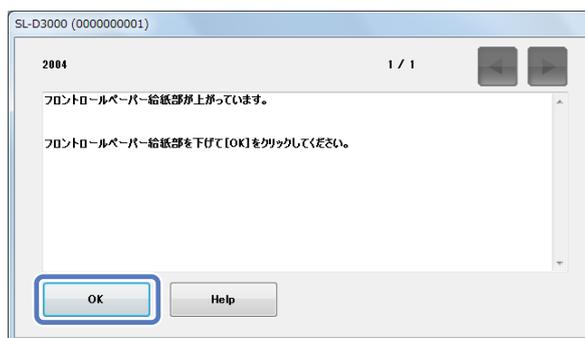
操作 PC 上でカバー開エラーを解除 ([OK] をクリック) すると、ペーパー種が変更できなくなります。ペーパー種を変更する時は、一度給紙口からペーパーを引き抜いて、再び差し込んでから変更してください。

7 フロントロールカバーを閉めて、フロントロールレバーを押し込みます。



参考

操作 PC でメッセージが表示されているときは、エラーを解除します。
エラーメッセージの [OK] をクリックしてください。
その後、操作パネルの U ランプが点灯することを確認します。



以上で終了です。

排紙方法

ここでは排紙について説明します。

排紙経路

プリント後、ペーパーは指定のサイズにカットされ、プリントサイズに合わせて決められた排紙経路に割り振られます。ソーターユニットが装着されていないときは、すべてのプリントがトレイに排紙されます。

ソーターユニット装着時

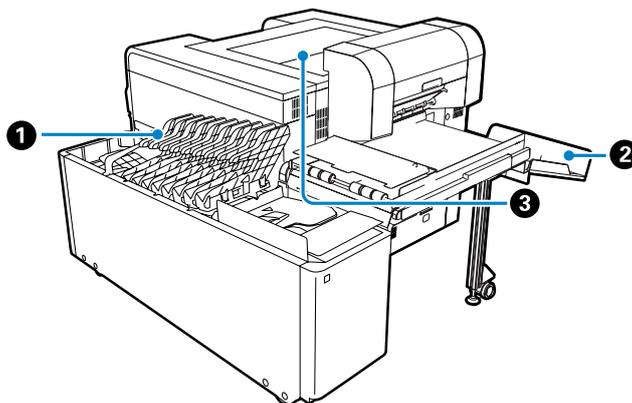
コンベアに排紙されたプリントはソーターまたはサイドトレイへ運ばれます。

参考

- プリントがソーターの奥のトレイにあって取りづらいときは、ソーター駆動スイッチを押して離すとトレイを手前に送ります。ソータートレイを手で動かさないでください。
- プリントの入ったソータートレイが一番手前に送られてくると、プリントの落下を防ぐため、ソーターは自動停止します。プリンターは、本体内で処理中のプリントを完了させて、最後尾のソータートレイに排紙してから停止します。ソータートレイからプリントを取り出してプリントを再開してください。
また、ソータートレイの自動停止を避けるためには、プリントの入ったトレイが一番手前に送られて来る前に、プリントをトレイから取り出すようにしてください。

重要

ソータートレイからプリントを取り出すときは、すべてのプリントが完了して、プリンター本体およびソーターユニットが停止している状態で行ってください。



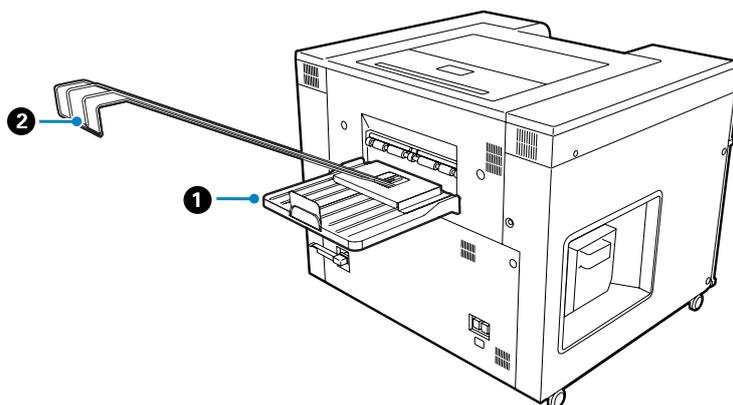
排紙方法

プリントサイズ		面質	排紙経路	排紙容量
長さ	幅			
89~305mm	102~210 mm	Glossy/Luster/Matte	① ソーター	各トレイ最大 50 枚 ^{*1}
	254mm、305mm	Glossy/Luster	② サイドトレイ	最大 50 枚
Matte		最大 20 枚		
306~914mm ^{*2}	—	Glossy/Luster	③ 上面トレイ	最大 30 枚
915~1219mm ^{*2}	—	Glossy/Luster		1 枚
306~1219mm ^{*2}	—	Matte		

^{*1} 一度のプリントで 50 枚を超えるオーダーでは、複数のトレイに仕分けられます。

^{*2} 305mm を超えるプリントでは、1 枚ごとに操作 PC 上で確認ダイアログを表示します。

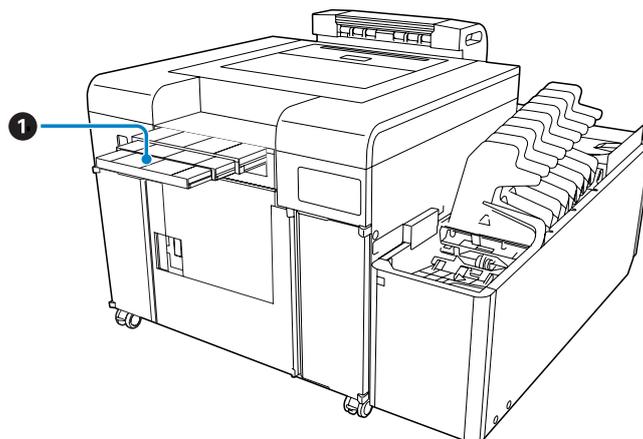
ソーターユニット非装着時



プリントサイズ		排紙経路	排紙容量
長さ	幅		
89~203mm	—	① トレイ	最大 50 枚
204~305mm			最大 30 枚
306~457mm			1 枚
458~1219mm		② 長尺スタッカー (オプション)	1 枚

* 305mm を超えるプリントでは、1 枚ごとに操作 PC 上で確認ダイアログを表示します。

長尺排紙トレイ装着時（シングルロールモデルのみ）



プリントサイズ		排紙経路	排紙容量
長さ	幅		
458mm 以上*	102mm 以上	① 長尺排紙トレイ	1 枚

* 305mm を超えるプリントでは、1 枚ごとに操作 PC 上で確認ダイアログを表示します。

排紙経路とペーパーサイズの対応一覧

プリントサイズ		排紙経路			
サイズ名称	サイズ（幅×長さ）	ソーターユニット装着時			ソーター非装着時
		ソーター	上面トレイ/ 長尺排紙トレイ	サイドトレイ	トレイ
L 判	127mm×89mm	○	×	×	○
KG	102mm×152mm	○	×	×	○
	152mm×102mm	○	×	×	○
2L 判	127mm×178mm	○	×	×	○
六切	203mm×254mm	○	×	×	○
	254mm×203mm	×	×	○	○
ワイド六切	203mm×305mm	○	×	×	○
	305mm×203mm	×	×	○	○
A4	210mm×297mm	○	×	×	○
四切	254mm×305mm	×	×	○	○
	305mm×254mm	×	×	○	○
ワイド四切	254mm×366mm	×	○	×	○

インクカートリッジの交換

⚠ 注意

- インクカートリッジを分解しないでください。
分解するとインクが目に入ったり皮膚に付着するおそれがあります。
- インクカートリッジは強く振らないでください。
強く振ったり振り回したりすると、カートリッジからインクが漏れるおそれがあります。
- インクカートリッジは、子供の手の届かない場所に保管してください。
- インクが皮膚に付いてしまったり、目や口に入ってしまったときは以下の処置をしてください。
 - 皮膚に付着したときは、すぐに水や石けんで洗い流してください。
 - 目に入ったときはすぐに水で洗い流してください。そのまま放置すると目の充血や軽い炎症をおこすおそれがあります。異常がある場合は、速やかに医師にご相談ください。
 - 口に入ったときは、すぐに吐き出し、速やかに医師に相談してください。

! 重要

- インクカートリッジを取り扱う際は、以下を参照して作業してください。
📄 [「インクカートリッジ取り扱い上のご注意」16 ページ](#)
- 交換用のインクカートリッジがお手元がない場合は、交換するまで使い終わったインクカートリッジを装着したままにしておいてください。インクカートリッジを装着していない状態で放置すると、故障の原因となります。
- 使用しているインクカートリッジが空になったときは、速やかに新しいインクカートリッジに交換してください。
- インクカートリッジを外した後は、インクカートリッジカバーを開けたまま放置せず、速やかに交換してください。

インク残量の確認方法

インク残量は操作 PC で確認します。

📄 [「プリンター情報」74 ページ](#)

The screenshot shows the 'プリンター情報' (Printer Information) window for a [P0010] SL-D3000 printer. The window is divided into several sections:

- プリンター情報:** Displays printer name (SL-D3000), status (待機中), and page settings (標準).
- ペーパー情報:**
 - フロントペーパー:** Paper type (プロフェッショナルフォトペーパー<光沢>), finish (Glossy), width (102 mm), and remaining length (100 mm).
 - リアペーパー:** Paper type (プロフェッショナルフォトペーパー<ラスタ>), finish (Luster), width (102 mm), and remaining length (100 mm).
- インク残量:** A row of six ink level indicators for BK (Black), C (Cyan), LM (Light Magenta), LC (Light Cyan), M (Magenta), and Y (Yellow). Each indicator shows a vertical bar representing the remaining ink level.
- カット済み使用率:** A progress bar showing 0% usage with a '使用率クリア' button.
- メンテナンスタンク空き容量:** A progress bar showing the remaining capacity of the maintenance tank.

At the bottom of the window, there are buttons for '設定/保守', 'ヘルプ', and '戻る'.

インクカートリッジの交換

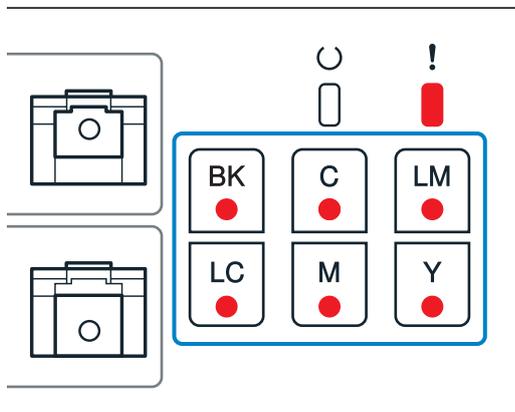
インク残量が限界値を下回ると、操作パネルのインクステータスランプが点灯します。

☞ [「操作パネル」 14 ページ](#)

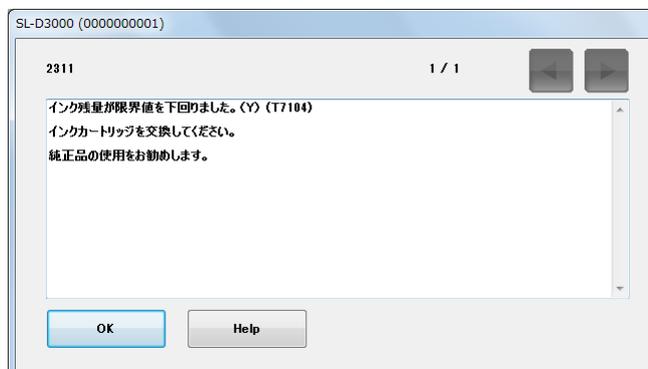
また、操作 PC にエラーメッセージを表示します。

☞ [「エラーが表示されたときは」 105 ページ](#)

操作パネル



操作 PC



交換手順

！重要

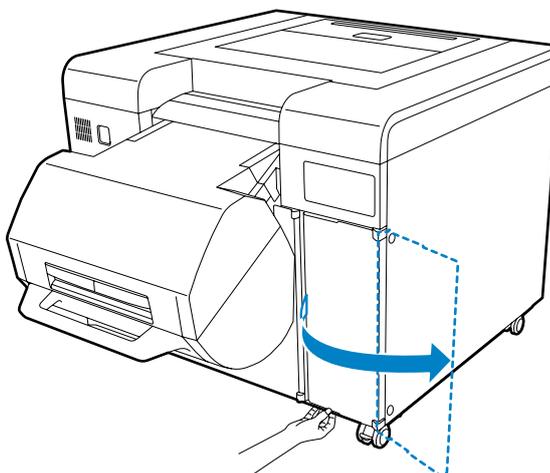
- インクカートリッジは、全スロットにセットしてください。全スロットにセットしていないとプリントできません。
- 本製品は、純正インクカートリッジの使用を前提に調整されています。純正品以外をご使用になると、プリントがかすれたり、インク残量が正常に検出できなくなるおそれがあります。
☞ [「消耗品とオプション」 134 ページ](#)

1 操作パネルの○ランプが点灯していることを確認します。

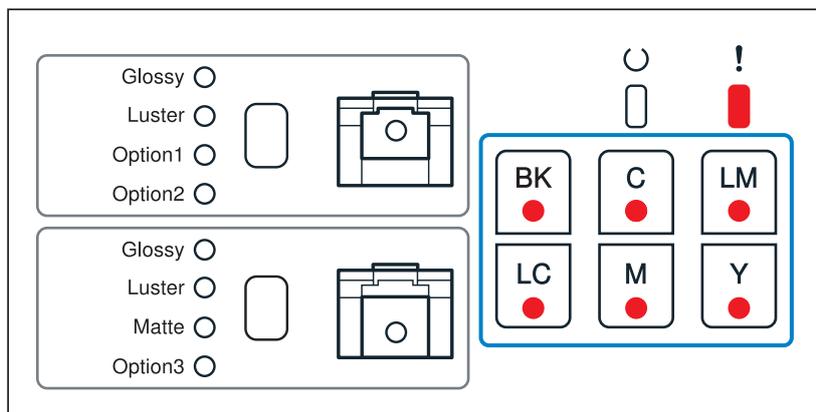
○ランプの点滅中は、本製品が動作中です。動作が止まるまでお待ちください。

2 インクカートリッジカバーの下に手をかけてカバーを開けます。

カバーを開けると警告ブザーが鳴ります。

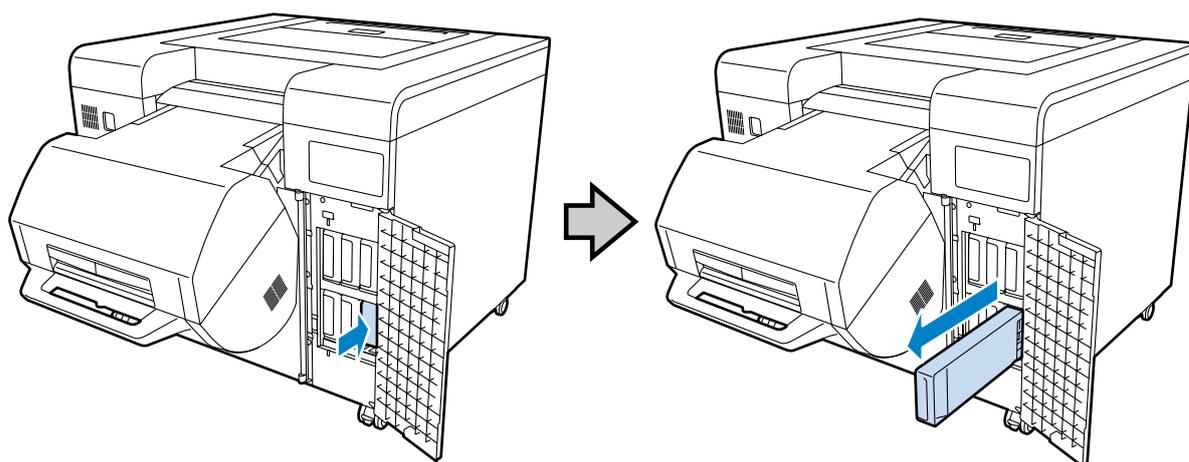


3 操作パネルのランプ表示で、交換の必要なインクカートリッジを確認します。



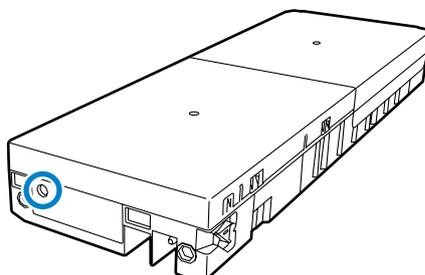
4 使用済みのインクカートリッジ（インクステータスランプが点灯しているインクカートリッジ）を軽く押し、取り出します。

ここではY（イエロー）を例にしています。他の色も同様です。



!重要

• 使用済みのインクカートリッジは、インク供給孔部にインクが付いていることがありますのでご注意ください。

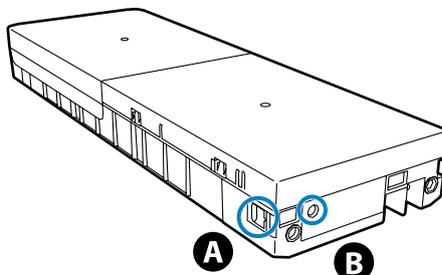


• インクの処分方法については、以下を参照してください。
[📄 「プリンター本体および消耗品の処分」 17 ページ](#)

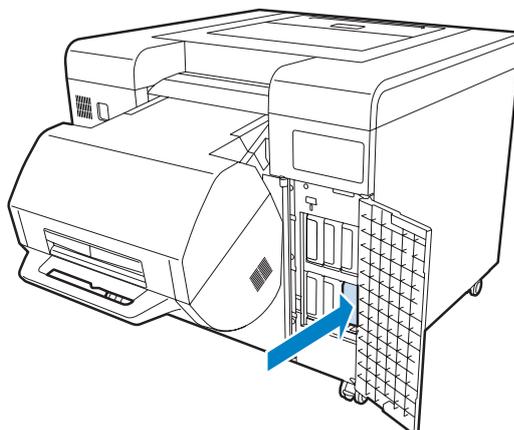
5 新しいインクカートリッジを箱から取り出します。

!重要

- インクカートリッジの基板部分 (A) には触らないでください。正常な動作・プリントができなくなるおそれがあります。
- インクカートリッジのインク供給孔部 (B) に触らないでください。インクが漏れることがあります。

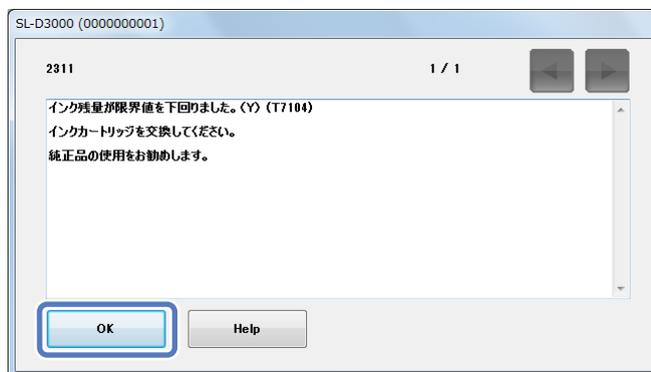


6 奥に突き当たるまでインクカートリッジを差し込みます。



7 インクカートリッジカバーを閉めます。

8 操作 PC でメッセージが表示されているときは、[OK] をクリックしてエラーを解除します。



9 操作パネルのランプが点灯したことを確認します。

以上で終了です。

メンテナンスタンクの交換

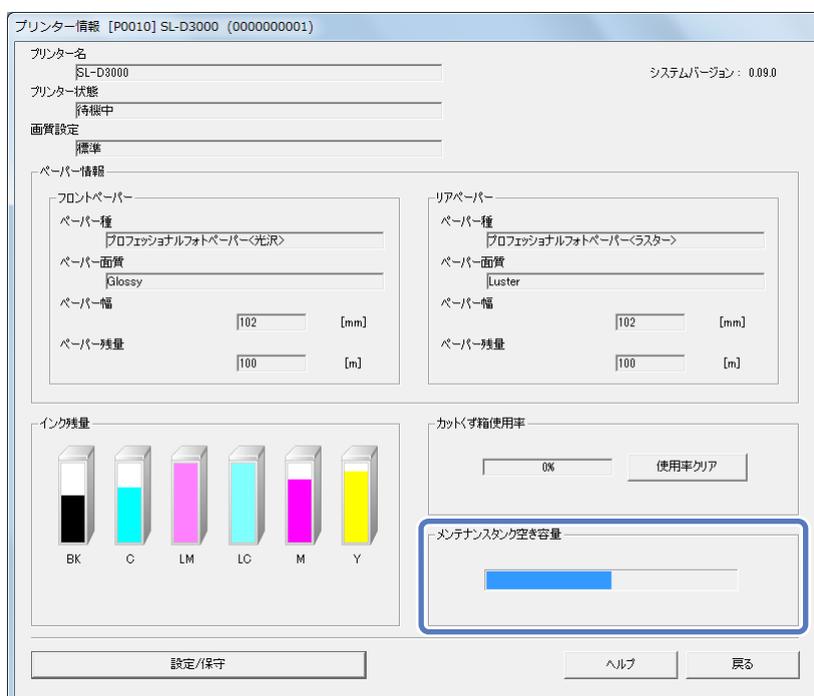
メンテナンスタンクは、ヘッドクリーニング時に消費されるインクを吸収するためのものです。
ここでは、使い終わったメンテナンスタンクを交換する手順を説明します。
交換用のメンテナンスタンクについては、以下を参照してください。

[🔗 「消耗品とオプション」 134 ページ](#)

メンテナンスタンク空き容量の確認方法

メンテナンスタンク空き容量は、操作 PC で確認します。

[🔗 「プリンター情報」 74 ページ](#)



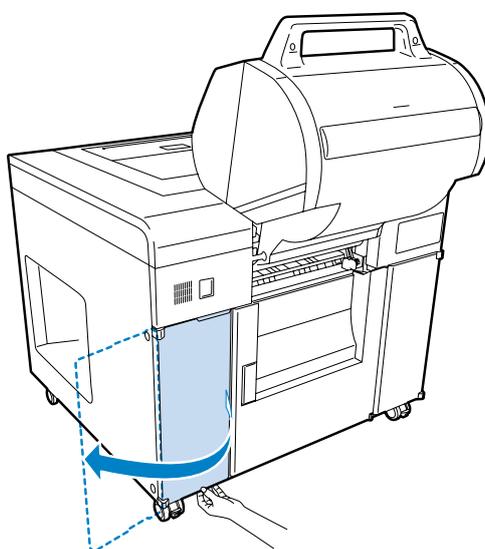
メンテナンスタンク空き容量がなくなると、操作 PC にエラーメッセージを表示します。

[🔗 「エラーが表示されたときは」 105 ページ](#)

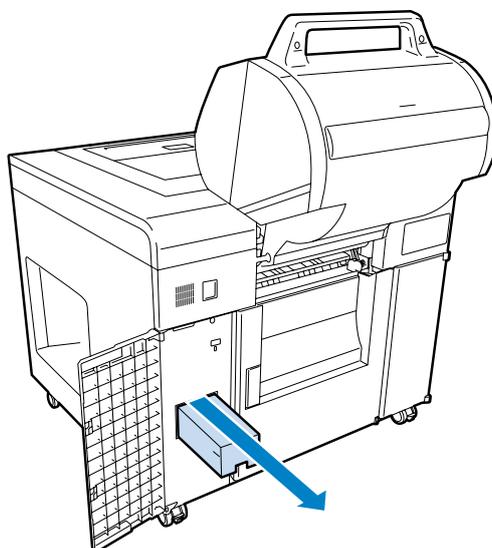


交換手順

- 1 操作パネルの○ランプが点灯していることを確認します。
○ランプの点滅中は、本製品が動作中です。動作が止まるまでお待ちください。
- 2 ダブルロールモデルは、フロントロールペーパー供給部のハンドルを少し押し下げたまま【ロック解除】ボタンを押して、フロントロールペーパー供給部を持ち上げます。
ロールペーパー供給部を持ち上げると警告ブザーが鳴ります。
- 3 メンテナンスタンクカバーの下に手をかけてカバーを開けます。



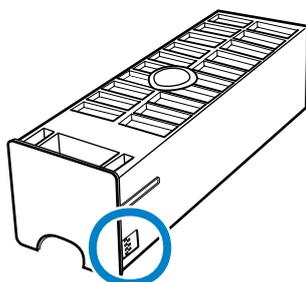
- 4 メンテナンスタンクを取り出します。
メンテナンスタンクの処分方法については、以下を参照してください。
[🔗 「プリンター本体および消耗品の処分」 17 ページ](#)



メンテナンスタンクの交換

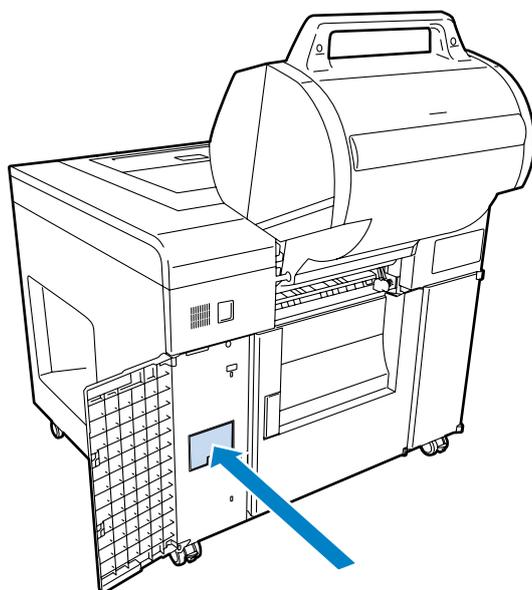
！重要

メンテナンスタンクの基板部分には触らないでください。正常な動作・プリントができなくなるおそれがあります。

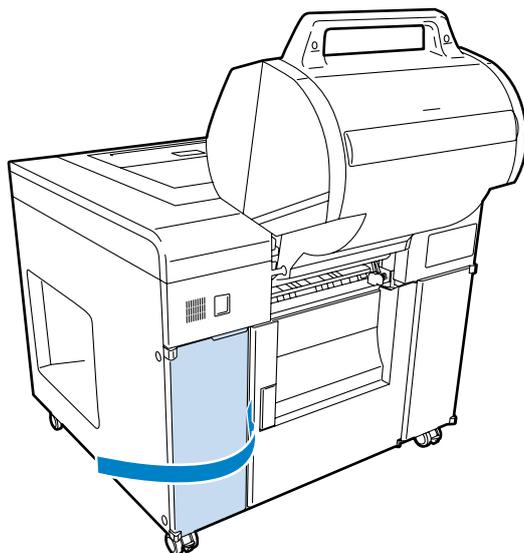


5 新しいメンテナンスタンクを準備します。

6 新しいメンテナンスタンクを差し込みます。



- 7 メンテナンスタンクカバーを閉めます。



- 8 ダブルロールモデルは、フロントロールペーパー供給部を下がるまで押し下げます。フロントロールペーパー供給部が固定されたことを確認してください。

- 9 操作 PC でメッセージが表示されているときは、[OK] をクリックしてエラーを解除します。



- 10 操作パネルの○ランプが点灯したことを確認します。

以上で終了です。

カットくずの廃棄

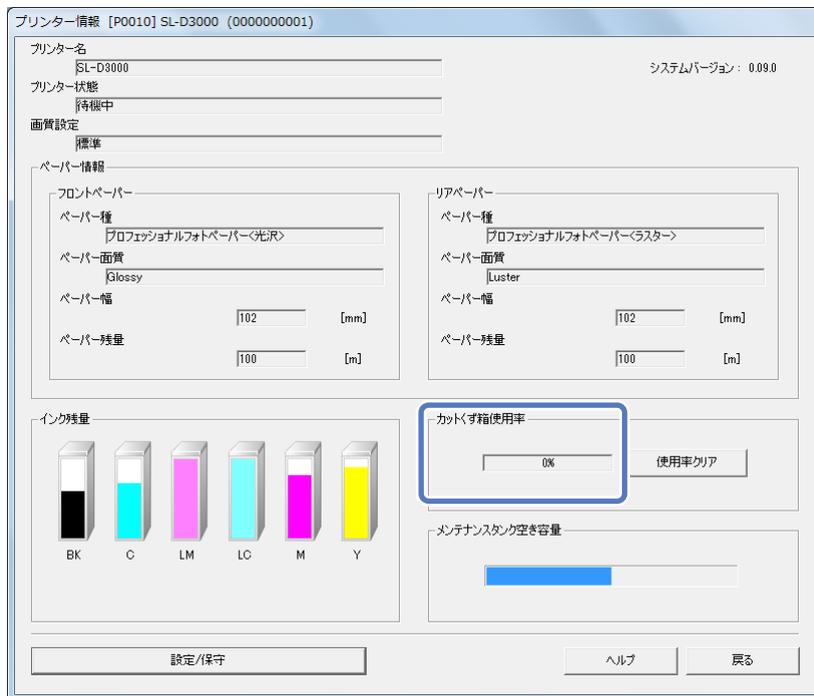
プリント時に出るカットくずは、カットくず箱に溜まっていきます。箱が満杯になる前にカットくずを廃棄する必要があります。

ここでは、カットくずを廃棄する手順を説明します。

カットくず箱使用率の確認方法

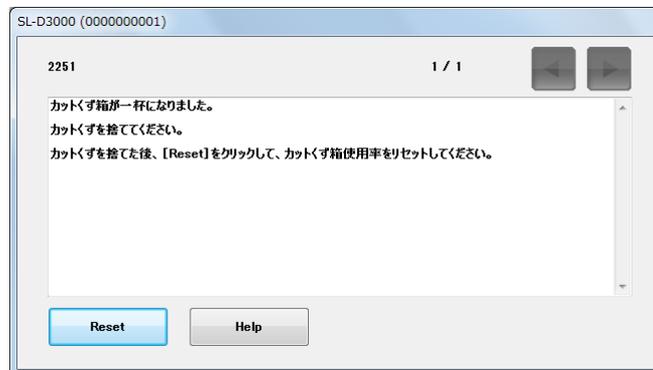
カットくず箱使用率は、操作 PC で確認します。

[🔗 「プリンター情報」 74 ページ](#)



カットくず箱使用率が一杯になると、操作 PC にエラーメッセージを表示します。

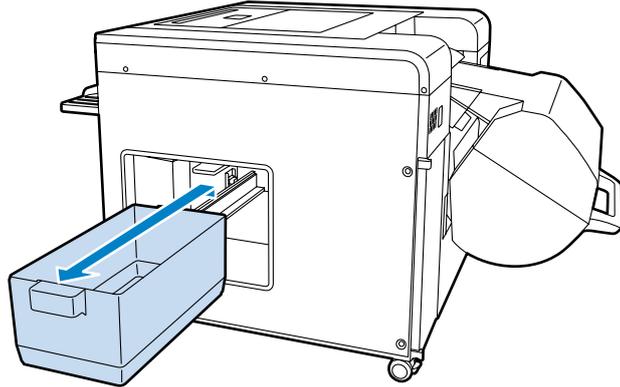
[🔗 「エラーが表示されたときは」 105 ページ](#)



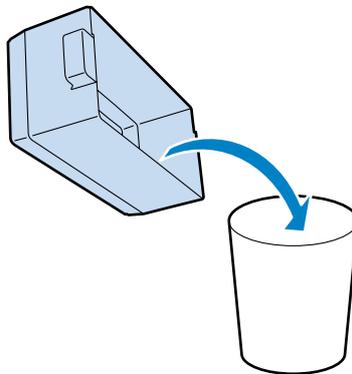
廃棄手順

- 1 操作パネルの○ランプが点灯していることを確認します。
○ランプの点滅中は、本製品が動作中です。動作が止まるまでお待ちください。

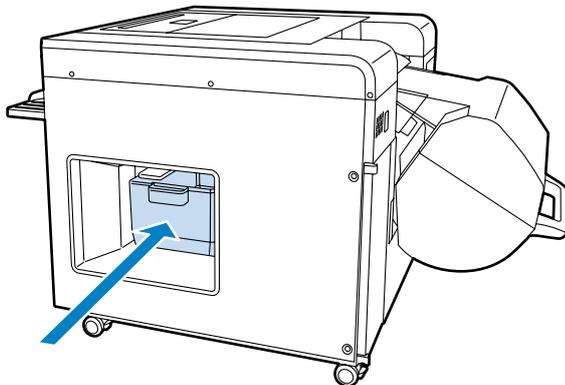
- 2 カットくず箱の取っ手を持って、少し上に持ち上げながら引き出します。



- 3 カットくずを捨てます。



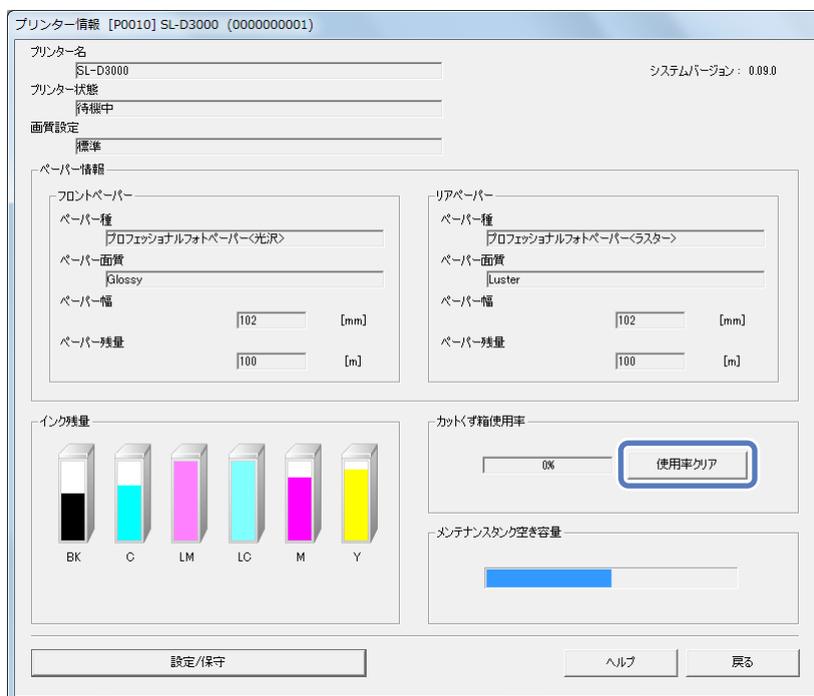
- 4 カットくず箱をセットします。



5 操作 PC で [カットくず箱使用率] をリセットします。

[プリンター情報] 画面の [使用率クリア] をクリックします。

 [「プリンター情報」74 ページ](#)



参考

操作 PC に表示されたエラーメッセージの [Reset] をクリックしてもカットくず箱の使用率をクリアできます。

以上で終了です。

リボンカセットの交換

裏印字ユニットを装備しているときに、プリントの裏印字が薄くなってきたら、リボンカセットを交換してください。交換用のリボンカセットについては、以下を参照してください。

[🔗 「消耗品とオプション」 134 ページ](#)

重要

リボンカセットがセットされていない状態で裏印字を行わないでください。ペーパー詰まりや裏印字ユニットの故障の原因になります。

インクリボンの交換時期

インクリボンは使用するうちに、プリント裏面の印字が薄くなります。

プリント裏面の 1 行目と 2 行目の印字には、それぞれ別のインクリボンを使っています。1 行目の印字が薄いときは裏印字ユニットの手前のリボンカセットを、2 行目の印字が薄いときは奥のリボンカセットを交換してください。

インクリボン使用可能

インクリボン交換時期

2010.06.23

2012.06.23

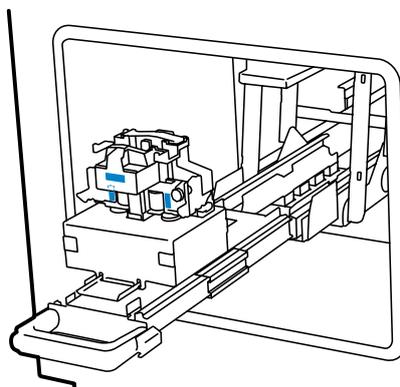
参考

交換時期が近付いても、ランプでのお知らせやエラーメッセージの表示はありません。

交換手順

注意

リボンカセットの交換時は注意ラベルの部分に触れないでください。高温のため火傷のおそれがあります。

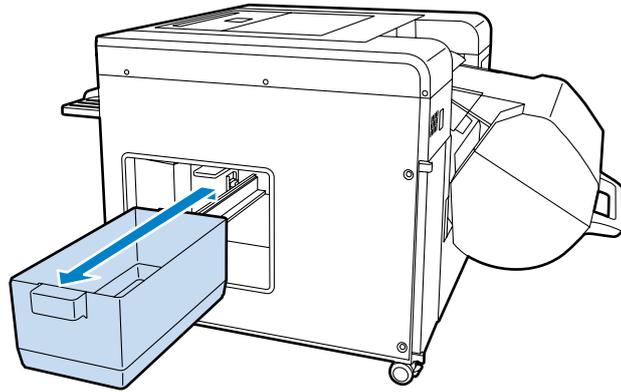


1 操作パネルの○ランプが点灯していることを確認します。

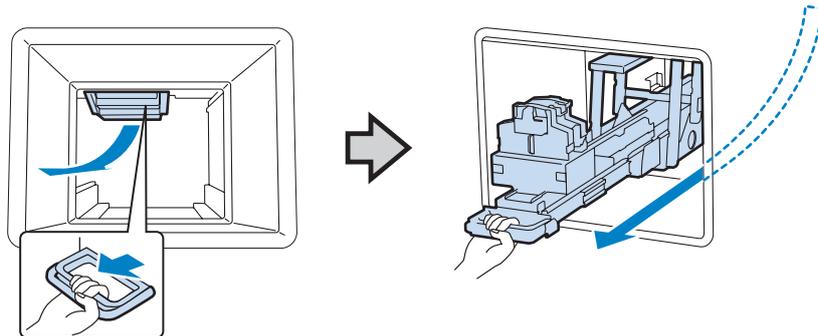
○ランプの点滅中は、本製品が動作中です。動作が止まるまでお待ちください。

リボンカセットの交換

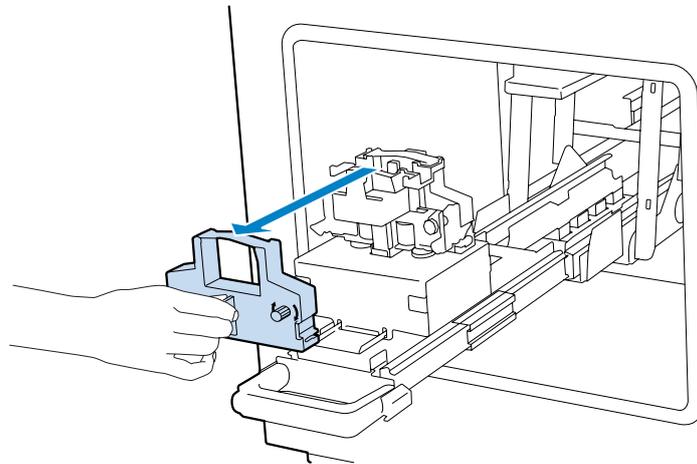
- 2 新しいリボンカセットを準備します。
プリント裏面の印字が2行とも薄いときは、交換用の新しいリボンカセットが2個必要です。
- 3 カットくず箱の取っ手を持って、少し上に持ち上げながら取り出します。
裏印字ユニットは、カットくず箱の奥に装着されています。



- 4 裏印字ユニットの取り出しグリップを握って、下方向へ引き出します。

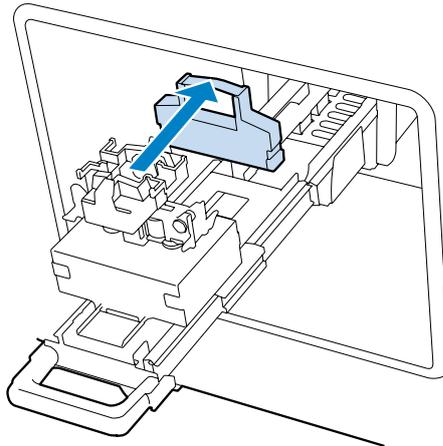


- 5 交換するリボンカセットの突起を持って取り外します。
手前のリボンカセットを交換する場合



リボンカセットの交換

奥のリボンカセットを交換する場合



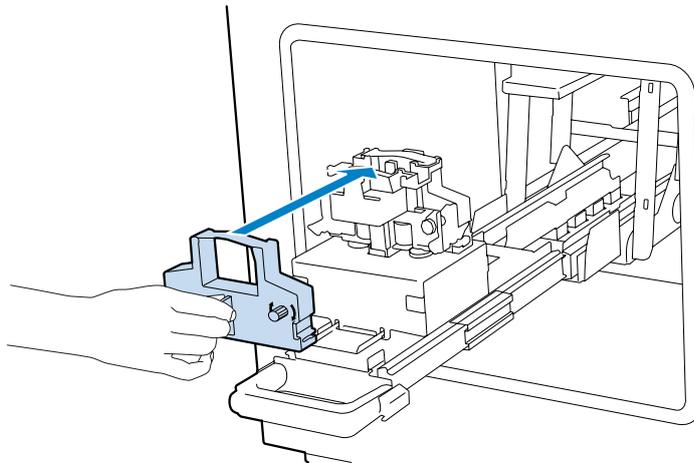
参考

使用済みのリボンカセットは地域の条例や自治体の指示に従って廃棄してください。

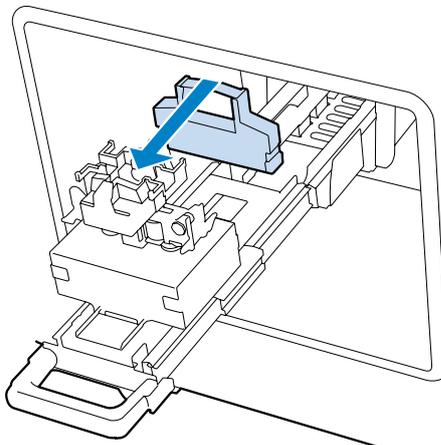
6 新しいリボンカセットをセットします。

リボンカセットの向きに注意してください。ノブが付いている面を外に向けます。

手前のリボンカセットを交換する場合



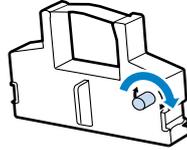
奥のリボンカセットを交換する場合



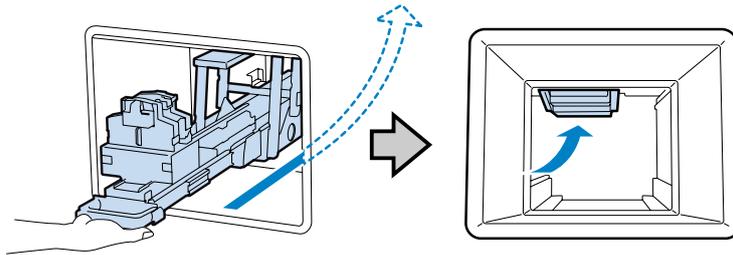
リボンカセットの交換

！重要

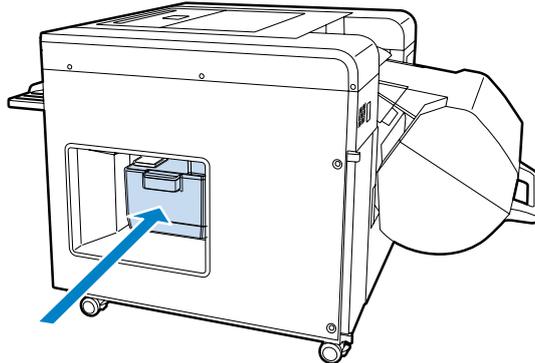
リボンがゆるんでいるときは、リボンカセットのノブを右に回してたるみを取ってから裏印字ユニットに取り付けてください。



7 裏印字ユニットを奥へ押し込み、ロックされるまで上方へレバーの中央を押します。



8 カットくず箱をセットします。



9 操作 PC で [OK] をクリックして、エラーを解除します。



10 操作パネルのランプが点灯したことを確認します。

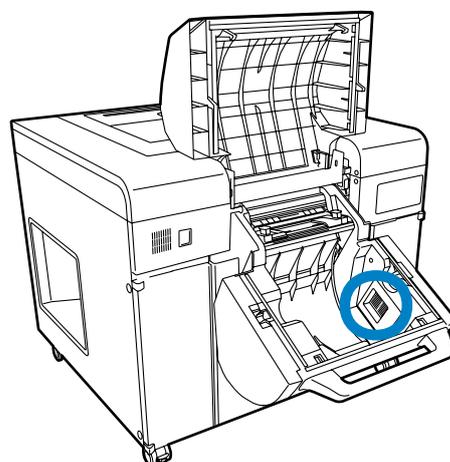
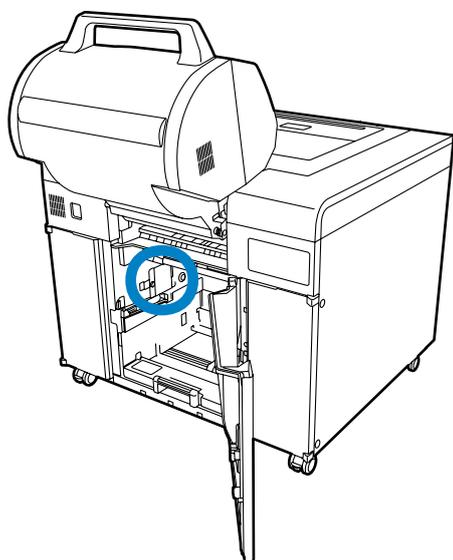
以上で終了です。

ロールペーパー供給部内の湿度調節

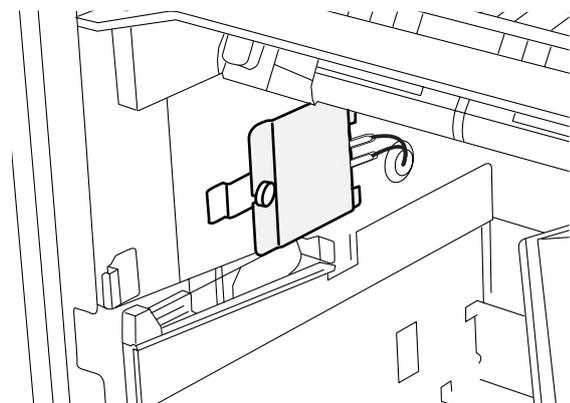
ロールペーパー供給部内を適切な湿度に保てるように、調湿ユニットで除湿または加湿できます。調湿ユニットは各ロールペーパー供給部内に1つずつあります。湿度を調節するペーパーの調湿ユニットを調整してください。調湿ユニットの装着面を反転させることで、加湿と除湿を切り替えることができます。

参考

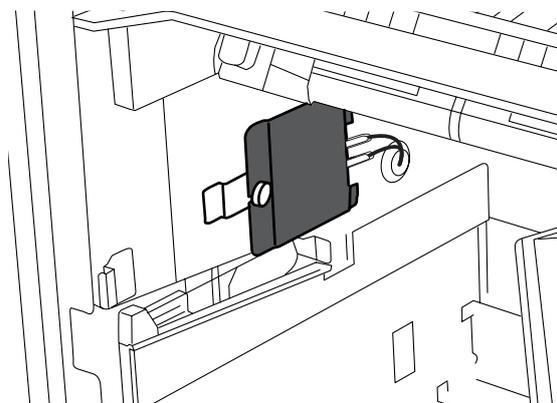
- 除湿/加湿の目安は以下の通りです。
 - 湿度 60～80%の場合: 除湿運転をお勧めします。
 - 湿度 30～60%の場合: 除湿/加湿は必要ありません。
 - 湿度 20～30%の場合: 加湿運転をお勧めします。
- フロントロールペーパーは、ダブルロールモデルのみ対応しています。シングルロールモデルをお使いの場合は、リアロールペーパーの情報を参照してください。



除湿する時は、白い面を表にして装着します。

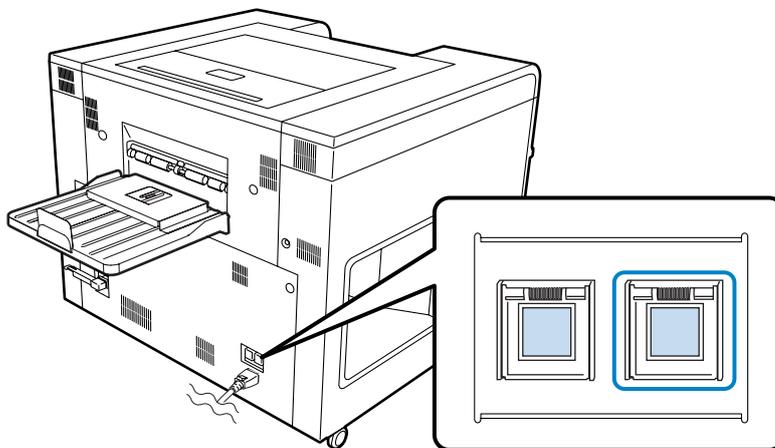


加湿する時は、黒い面を表にして装着します。



調湿ユニット電源の ON/OFF

調湿ユニットを使用するときは、本製品の背面にある調湿ユニット電源スイッチを押して ON（ランプ点灯）にします。調湿ユニットを使用しないときは、調湿ユニット電源スイッチを押して OFF（ランプ消灯）にします。



除湿/加湿の切り替え

ここでは、除湿/加湿を切り替える手順を説明します。

参考

以降、フロントロールペーパー供給部の場合を例に説明しています。リアロールペーパー供給部では左右対称になります。

1 本製品背面の電源スイッチと調湿ユニット電源スイッチをどちらも **OFF** にします。

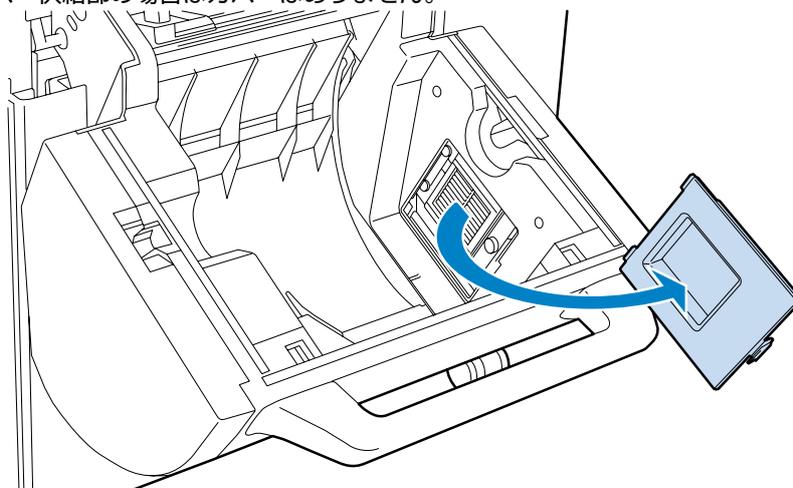
2 ロールペーパー供給部のカバーを開けます。

フロントロールペーパー供給部の場合は、フロントロールペーパー供給部のレバーを引いて、フロントロールカバーを開けます。

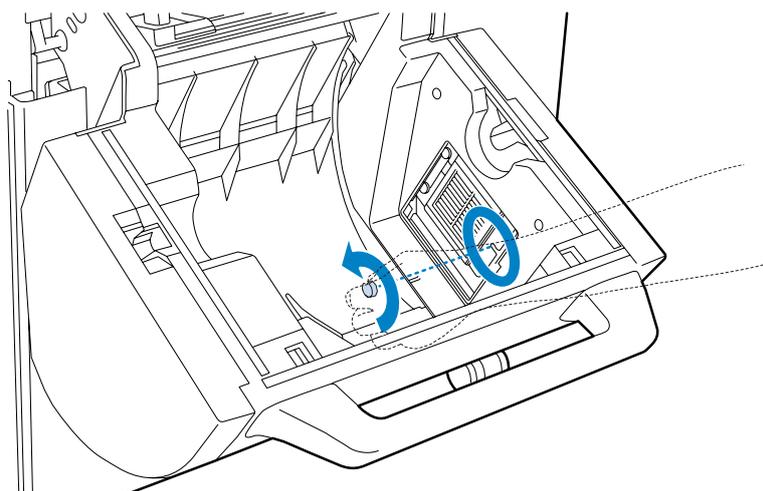
リアロールペーパー供給部の場合は、フロントロールペーパー供給部のハンドルを少し押し下げたまま【ロック解除】ボタンを押して、フロントロールペーパー供給部を持ち上げ、リアロールカバーを開けます。

3 調湿ユニットのカバーを開けます。

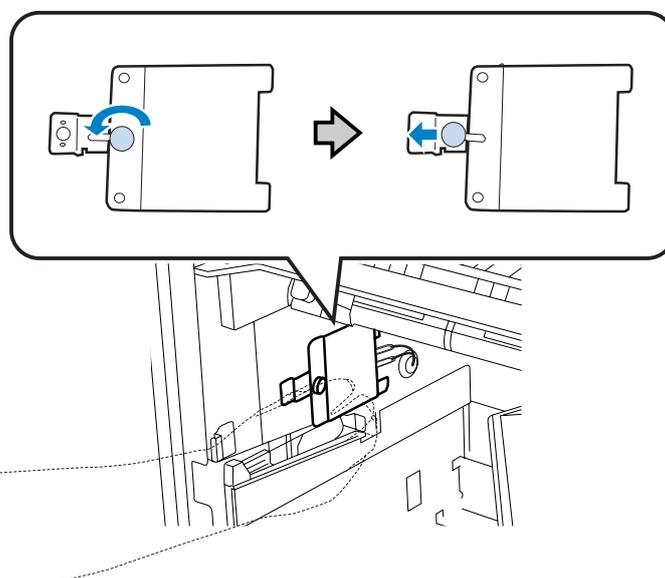
リアロールペーパー供給部の場合はカバーはありません。



4 調湿ユニットを固定しているネジ（1個）を手で回して外します。



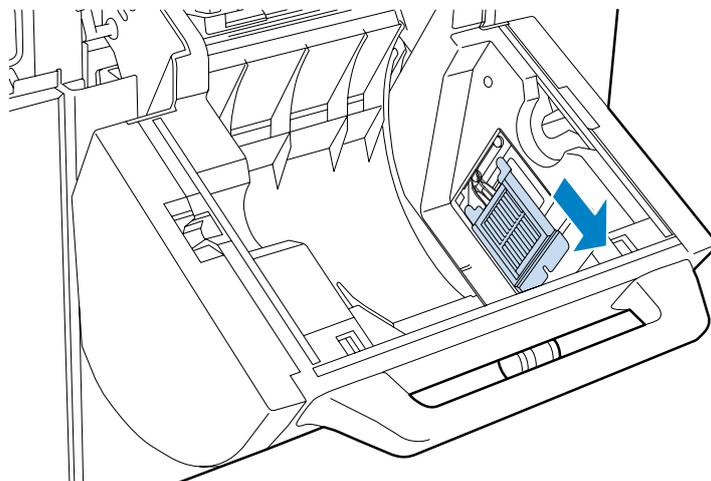
リアロールペーパー供給部の場合は、ネジは外れません。下図のようにネジを緩めてからスライドさせてください。



5 調湿ユニットを矢印の方向にゆっくりと引き出します。

!重要

調湿ユニットのケーブルコネクタ（2本）は外さないでください。

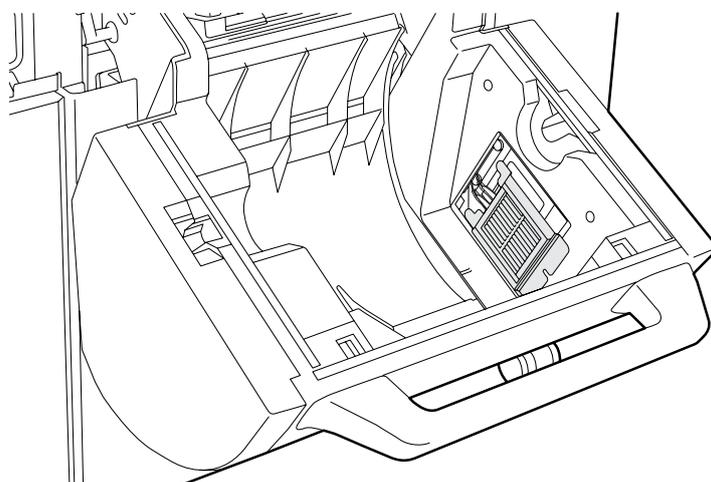


6 表裏を逆にします。

!重要

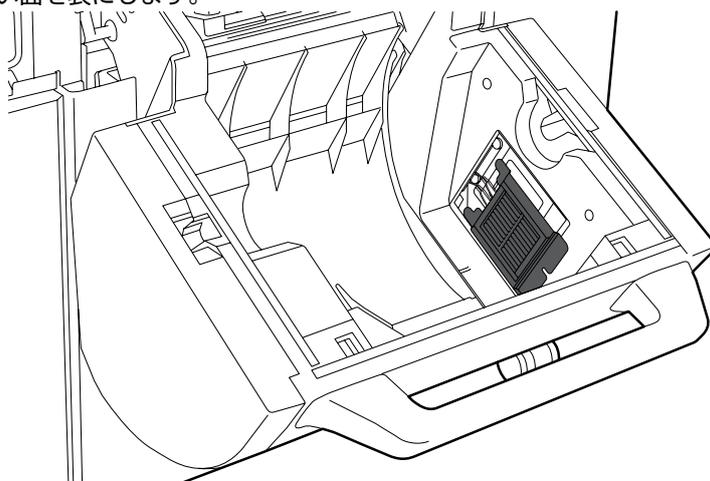
ケーブルがねじれないように注意してください。

除湿するときは、白い面を表にします。

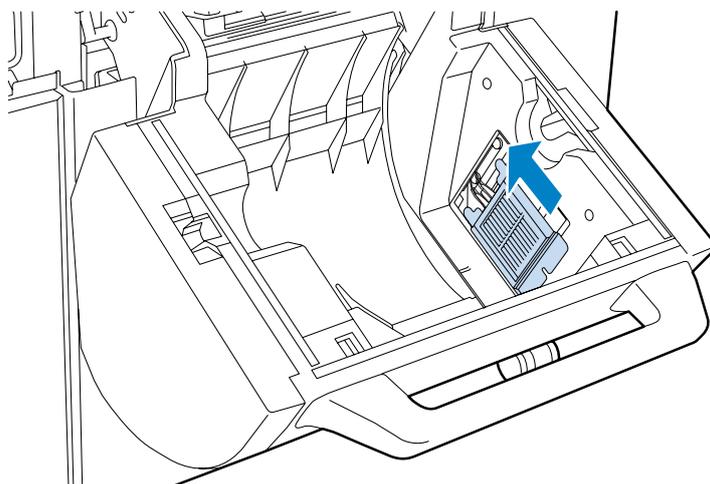


ロールペーパー供給部内の湿度調節

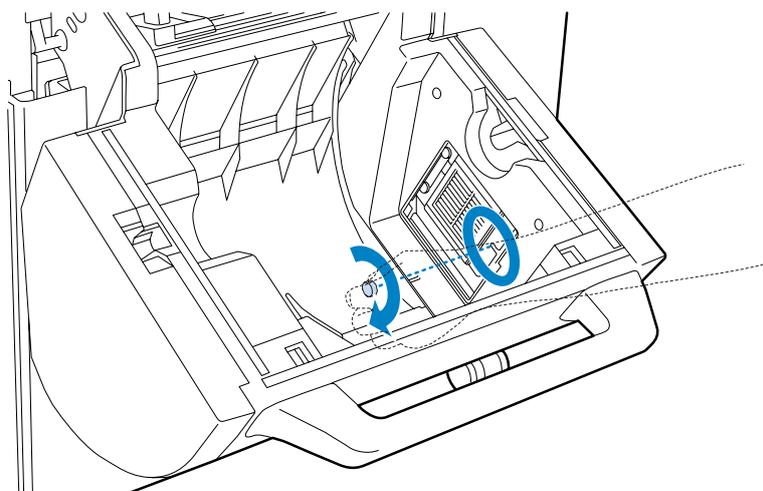
加湿するときは、黒い面を表にします。



7 調湿ユニットを矢印の方向に差し込みます。

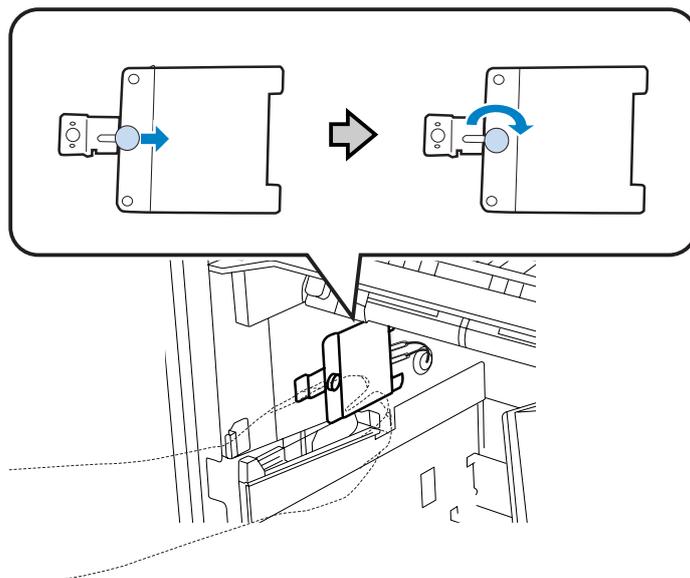


8 ネジを手で回して固定します。



ロールペーパー供給部内の湿度調節

リアロールペーパー供給部の場合は、ネジをスライドさせてから手で回して固定します。



9 フロントロールペーパー供給部の場合は、調湿ユニットのカバーを取り付けます。

10 ロールペーパー供給部のカバーを閉めます。

フロントロールペーパー供給部の場合は、フロントロールカバーを閉めます。

リアロールペーパー供給部の場合は、リアロールカバーを閉め、フロントロールペーパー供給部を下がるまで押し下げます。

11 調湿ユニット電源スイッチを **ON** にします。

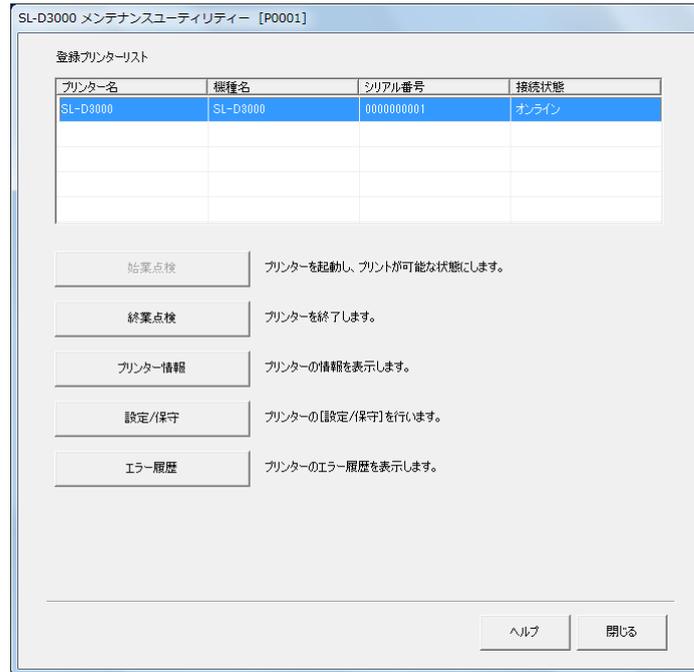
以上で終了です。

各種設定と保守

概要

操作 PC から、プリンターの状態の確認、設定、ヘッドクリーニングなどの調整/ 保守作業が実行できます。

【SL-D3000 メンテナンスユーティリティ】画面：



実行できる機能：

項目		説明
始業点検		🔗 「プリンターの起動」18 ページ
終業点検		🔗 「プリンターの終了」21 ページ
プリンター情報		🔗 「プリンター情報」74 ページ
設定/保守	プリント条件設定/確認 — ペーパー設定	🔗 「ペーパー設定」77 ページ
	CR ユニット調整/保守 — ヘッドクリーニング	🔗 「ヘッドクリーニング」79 ページ
	プリンター調整/保守 — 動作履歴	🔗 「動作履歴」88 ページ
エラー履歴		🔗 「エラー履歴」90 ページ

起動方法

操作 PC で、[スタート] - [すべてのプログラム] - [EPSON SL-D3000 System Application] - [Maintenance Utility] の順にクリックします。

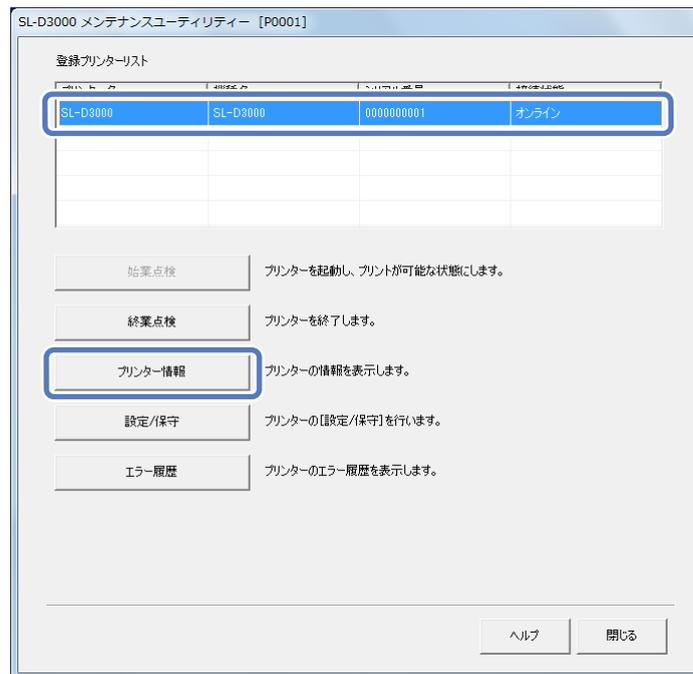
プリンター情報

プリンターの各種情報を確認できます。

プリンター情報の確認

[プリンター情報] 画面では、プリンターの各種設定値や消耗品残量などを確認できます。

1 [登録プリンターリスト] で使用するプリンターを選択し、[プリンター情報] をクリックします。

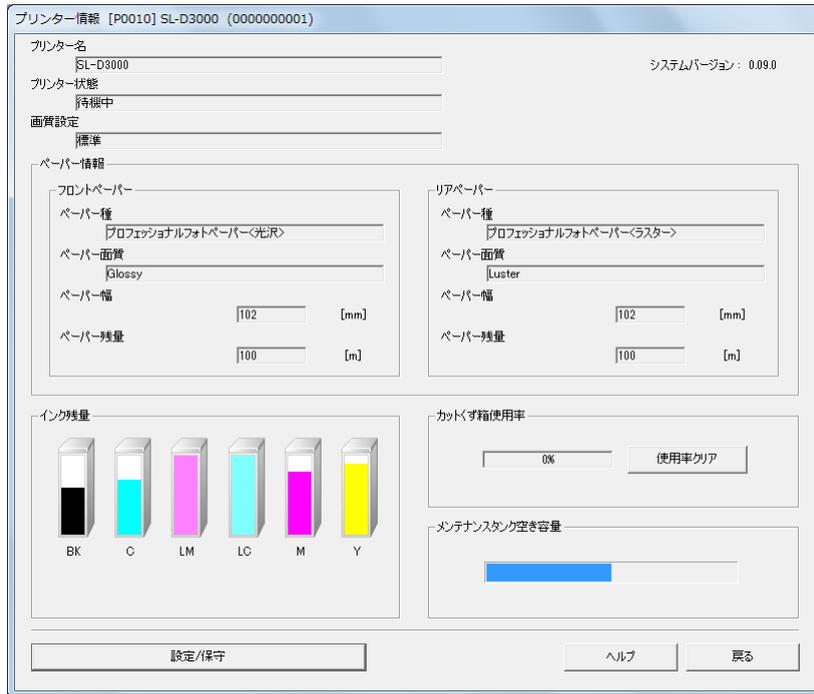


参考

次の場合、[プリンター情報] は無効になります。

- プリンターの始業点検が終了していない
- プリンターに接続するケーブルが抜けている
- プリンターの電源スイッチが OFF になっている

2 [プリンター情報] 画面でプリンターの各種設定値や消耗品残量などを確認します。



項目	説明	
プリンター名	プリンター名を表示します。	
プリンター状態	プリンターの状態を表示します。	
	待機中	プリンターがプリント可能です。
	印刷中	プリンターがプリント中です。
	設定/保守中	プリンターがノズルチェックなどのメンテナンス作業中です。
	エラー発生中	プリンターにエラーが発生しています。
	初期化中	プリンターが初期化中です。
	終了処理中	プリンターが終了処理中です。
	オフライン	プリンターが起動していないか、接続されていません。
画質設定	画質設定を表示します。	
	標準	標準（720dpi）でプリントします。
	高画質	高画質（1440dpi）でプリントします。 ペーパー面質が Matte のときは、高画質を選択してプリントできません。
ペーパー情報 (フロントペーパー/リアペーパー)	セットされているペーパーの情報を表示します。 ペーパーがセットされていないときやプリンターから情報を取得できないときは、「-」と表示されます。	
インク残量	インク残量を表示します。 インク残量が少なくなると「注意」が表示され、インク残量が限界値を下回ると「エラー」が表示されます。インクカートリッジが取り付けられていない、またはインクカートリッジに異常があるとグレーで表示されます。 純正品以外のインクカートリッジを装着したときは、保証外のインクカートリッジであることを示すメッセージが表示されます。	

各種設定と保守

項目	説明
カットくず箱使用率	カットくず箱の使用状況を表示します。 プリンターから情報を取得できないときは、「-」と表示されます。
使用率クリア	クリックすると、カットくず箱使用率の数値をリセットします。 カットくず箱のカットくずを廃棄したときは、「使用率クリア」をクリックして使用率をリセットしてください。
メンテナンスタンク空き容量	メンテナンスタンクの空き容量をバーで表示します。 プリンターから情報を取得できないときは、バーが表示されません。
設定/保守	クリックすると【設定/保守】画面を表示します。 🔗 「ペーパー設定」 77 ページ 🔗 「自動クリーニング」 79 ページ 🔗 「ノズルチェック」 82 ページ 🔗 「動作履歴」 88 ページ
ヘルプ	クリックするとヘルプを表示します。
戻る	【プリンター情報】画面を終了します。

!重要

本製品は、純正インクカートリッジの使用を前提に調整されています。純正品以外をご使用になると、プリントがかすれたり、インク残量が正常に検出できなくなるおそれがあります。

参考

フロントロールペーパーは、ダブルロールモデルのみ対応しています。シングルロールモデルをお使いの場合は、フロントペーパーの項目に情報は表示されません。リアロールペーパーの情報を参照してください。

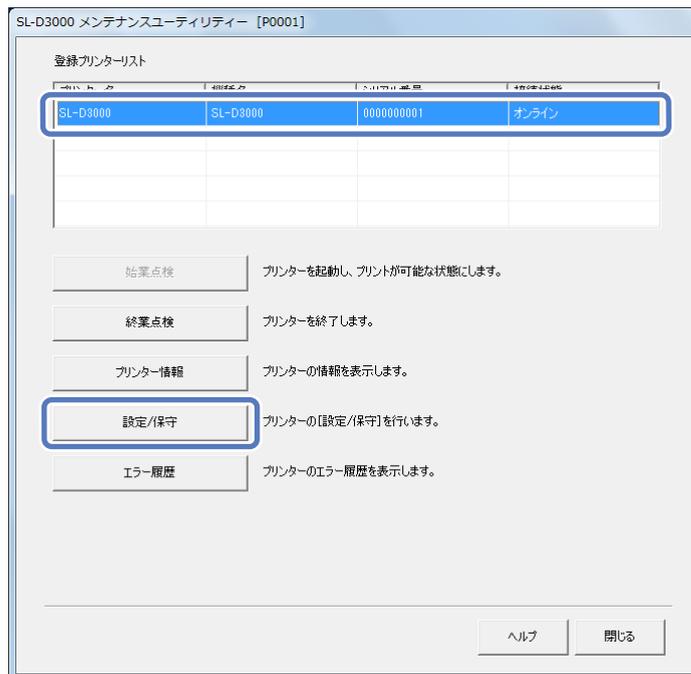
ペーパー設定

フロントロールペーパー供給部またはリアロールペーパー供給部で使用しているペーパー情報の確認とペーパー残量の変更ができます。

参考

フロントロールペーパーは、ダブルロールモデルのみ対応しています。シングルロールモデルをお使いの場合は、フロントペーパーの項目に情報は表示されません。リアロールペーパーの情報を参照してください。

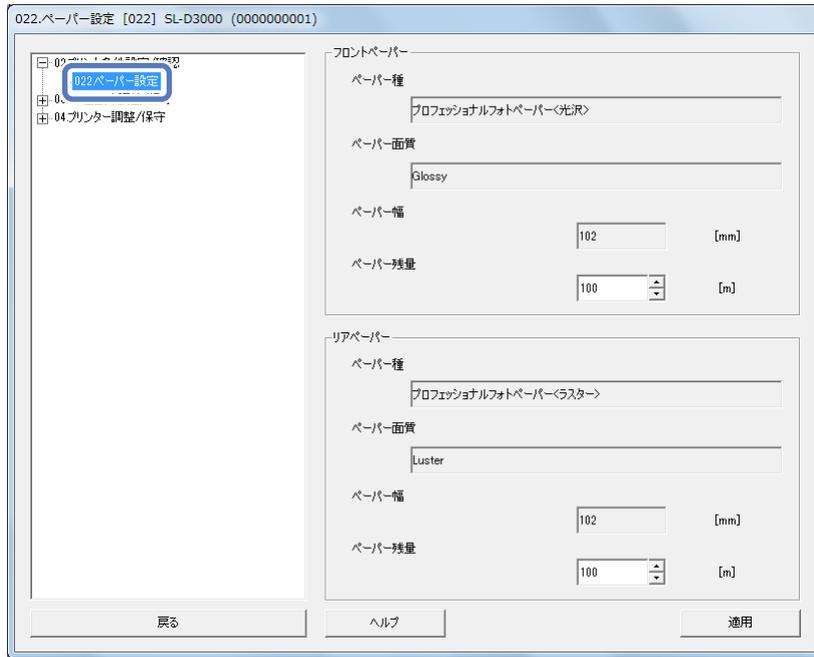
1 **【SL-D3000 メンテナンスユーティリティ】** 画面で **【設定/保守】** をクリックします。



参考

【設定/保守】画面は、【プリンター情報】画面で【設定/保守】をクリックしても開きます。

2 [プリント条件設定/確認 (02)] の [ペーパー設定 (022)] をクリックします。



項目		説明
フ ロ ン ト ペ ー パ ー	ペーパー種	フロントロールペーパー供給部にセットされているペーパーの種類（ペーパーの名称）を表示します。
	ペーパー面質	フロントロールペーパー供給部にセットされているペーパーの面質（ペーパー表面の加工種類）を表示します。
	ペーパー幅	フロントロールペーパー供給部にセットされているペーパーの幅を表示します。 プリンターが検出した幅を表示します。
	ペーパー残量	フロントロールペーパー供給部にセットされているペーパーの残量を表示します。 セットしたペーパーの残量と異なるときは、正しい残量を入力して [適用] をクリックしてください。
リ ア ペ ー パ ー	ペーパー種	リアロールペーパー供給部にセットされているペーパーの種類（ペーパーの名称）を表示します。
	ペーパー面質	リアロールペーパー供給部にセットされているペーパーの面質（ペーパー表面の加工種類）を表示します。
	ペーパー幅	リアロールペーパー供給部にセットされているペーパーの幅を表示します。 プリンターが検出した幅を表示します。
	ペーパー残量	リアロールペーパー供給部にセットされているペーパーの残量を表示します。 セットしたペーパーの残量と異なるときは、正しい残量を入力して [適用] をクリックしてください。
戻る	[設定/保守] 画面を終了します。	
ヘルプ	クリックするとヘルプを表示します。	
適用	クリックすると変更した設定が反映されます。	

ヘッドクリーニング

プリントヘッドユニットの状態を確認して、目詰まりを解消する機能です。プリントヘッドユニットのノズルに目詰まりがあると、プリントにスジが入ったり色味がずれたりします。このような現象が発生したときは、[自動クリーニング (0311)] を実行して、ヘッドをクリーニングしてください。

!重要

[自動クリーニング (0311)] を数回繰り返しても目詰まりが解消しない場合は、[ノズルチェック (0312)] でのクリーニングが必要です。[自動クリーニング (0311)] と [ノズルチェック (0312)] の使い分けについては、『SL-D3000 管理者向けガイド』をご覧ください。

参考

6 カ月に 1 度、定期クリーニングを実行してください。

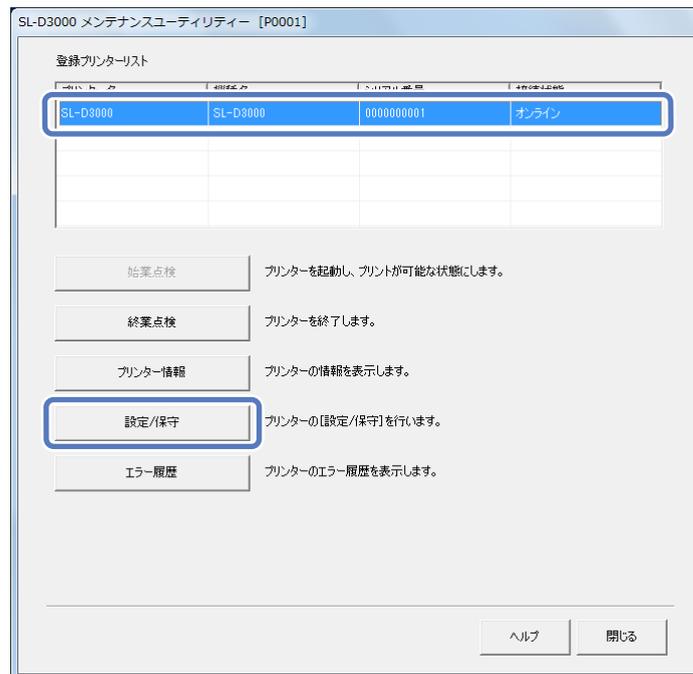
[「定期クリーニング」99 ページ](#)

自動クリーニング

プリントヘッドユニットの状態を調べて、目詰まりが検出されると自動でクリーニングを実行します。

1

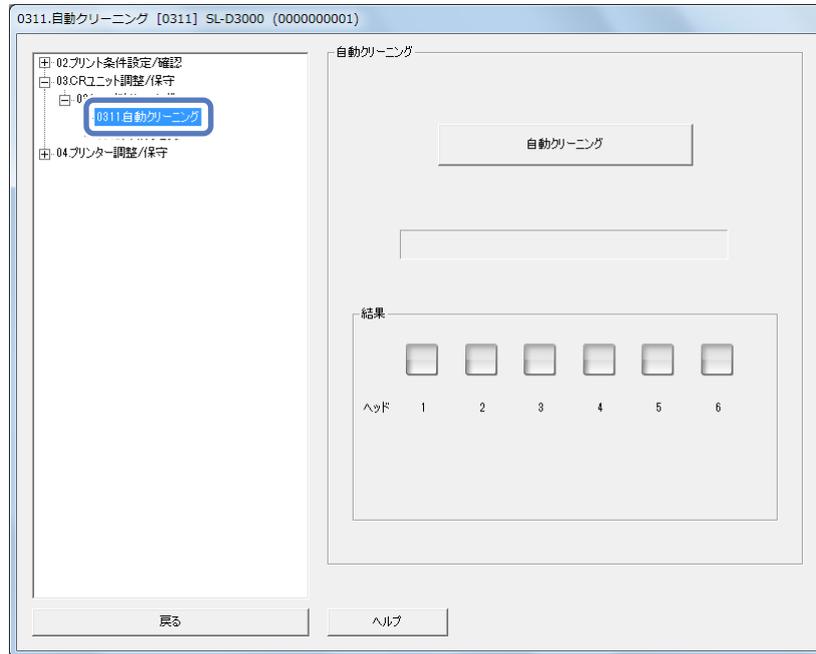
【SL-D3000 メンテナンスユーティリティ】画面で【設定/保守】をクリックします。



参考

【設定/保守】画面は、【プリンター情報】画面で【設定/保守】をクリックしても開きます。

- 2** [CRユニット調整/保守 (03)] のメニューから [ヘッドクリーニング (031)] の [自動クリーニング (0311)] をクリックします。



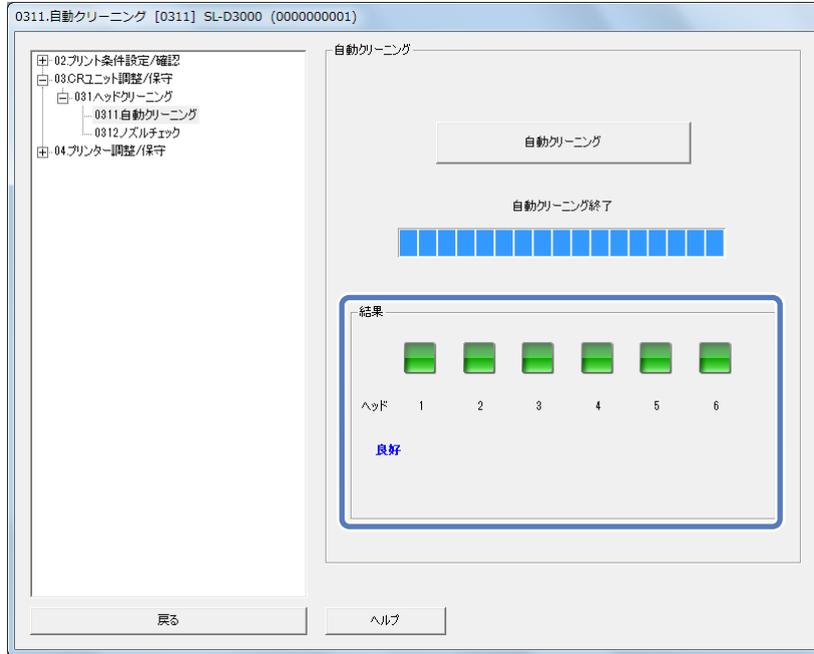
- 3** [自動クリーニング] をクリックします。
ノズルのチェックが開始され、必要に応じてクリーニングが実行されます。
ノズルの状態によって時間がかかります。



4 【結果】の欄に表示される各ヘッドの状態を確認します。

ノズルの目詰まりが解消されると「良好」と表示されます。

ノズルの目詰まりがある場合は、再度クリーニングが必要なことを示すメッセージが表示されます。必要なクリーニングを実行してください。



結果の見方：

色	説明
緑色 	ノズルの目詰まりがない状態です。
黄色 	目詰まりが検出されました。 再度【自動クリーニング (0311)】を行ってください。
赤色 	目詰まりが検出されました。 再度【ノズルチェック (0312)】の【目詰まり検出】を行い、赤色表示のヘッドに【強力】クリーニングを行ってください。
白色 	自動クリーニングの結果を表示する前の状態です。

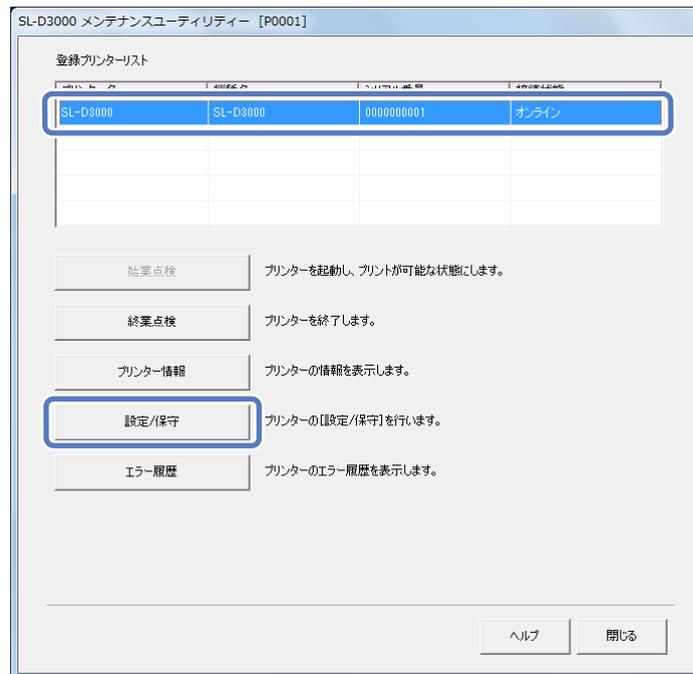
ノズルの目詰まりをプリントして確認したいときは、【ノズルチェック (0312)】の【チェックパターン印刷】を実行してください。

 [「ノズルチェック」82 ページ](#)

ノズルチェック

【ノズルチェック (0312)】は、プリントヘッドユニットのノズルの目詰まりを確認する機能です。プリンターが自動的に目詰まりを検出して画面に表示する方法と、チェックパターンをプリントして確認する方法があります。ノズルチェック後、必要に応じてヘッドクリーニングの内容を画面で指定して実行します。

- 1 【SL-D3000 メンテナンスユーティリティ】画面で【設定/保守】をクリックします。



参考

【設定/保守】画面は、【プリンター情報】画面で【設定/保守】をクリックしても開きます。

- 2 【CR ユニット調整/保守 (03)】のメニューから【ヘッドクリーニング (031)】の【ノズルチェック (0312)】をクリックします。



目詰まり検出で確認

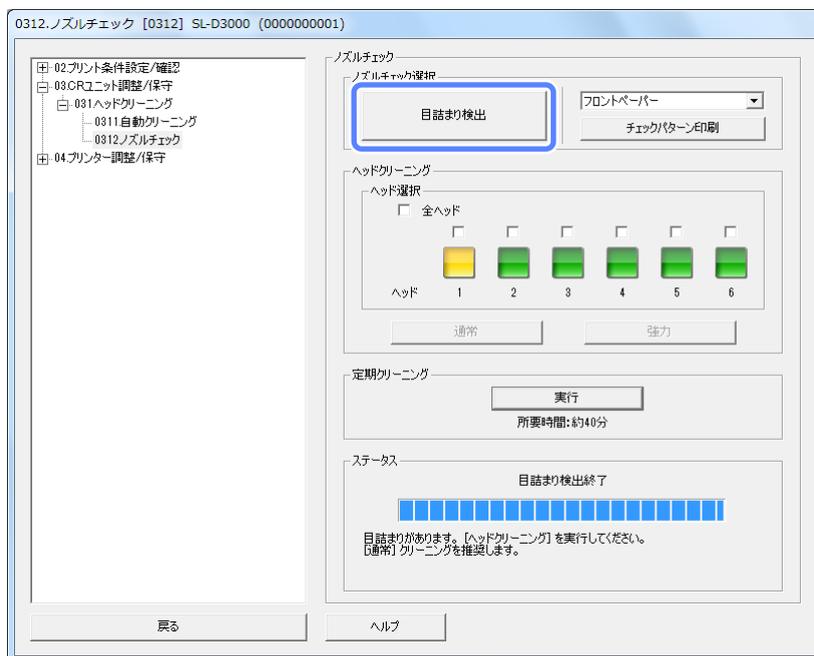
プリンターがノズルの状態をチェックし、目詰まりの有無と程度を画面に表示します。チェック結果に応じてプリントヘッドユニットをクリーニングしてください。

参考

ノズルの状態を確認する方法には、チェックパターンをプリントする方法もあります。
[「チェックパターンをプリントして確認」 85 ページ](#)

1 【目詰まり検出】をクリックします。

目詰まり検出が開始され、ノズルの状態がヘッドごと、色で表示されます。
 目詰まり検出は約 1 分かかります。

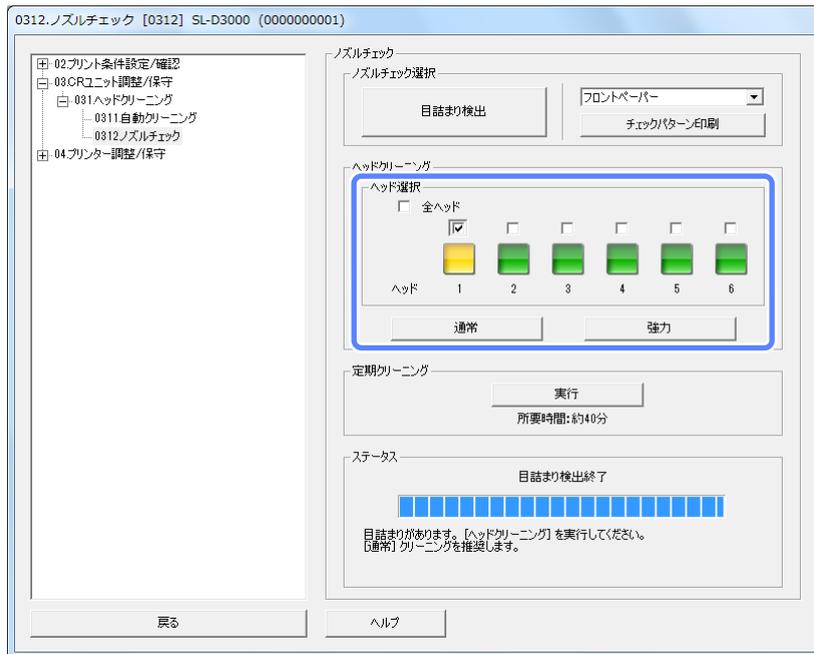


結果の見方：

色	説明
緑色 	ノズルの目詰まりがない状態です。
黄色 	目詰まりが検出されました。 [通常] クリーニングを行ってください。
赤色 	目詰まりが検出されました。 [強力] クリーニングを行ってください。
灰色 	ヘッドクリーニングが完了しました。
白色 	目詰まり検出の結果を表示する前の状態です。

- 2** ノズルの目詰まりが検出されたヘッドにチェックを付け、[通常] または [強力] をクリックします。
 すべてのプリントヘッドユニットをクリーニングするときは [全ヘッド] にチェックします。
 クリーニングが実行されたヘッドの色は灰色になります。

機能	説明
通常	ヘッドの表面を清掃し、ノズルの目詰まりを解消します。
強力	[目詰まり検出] の結果が赤色のときやヘッドクリーニングを数回繰り返してもノズルが目詰まりしているときに、より強力にクリーニングします。[強力] は [通常] よりもインクを多く消費するため、インク残量が少ないときは、新しいインクカートリッジを用意してから実行してください。

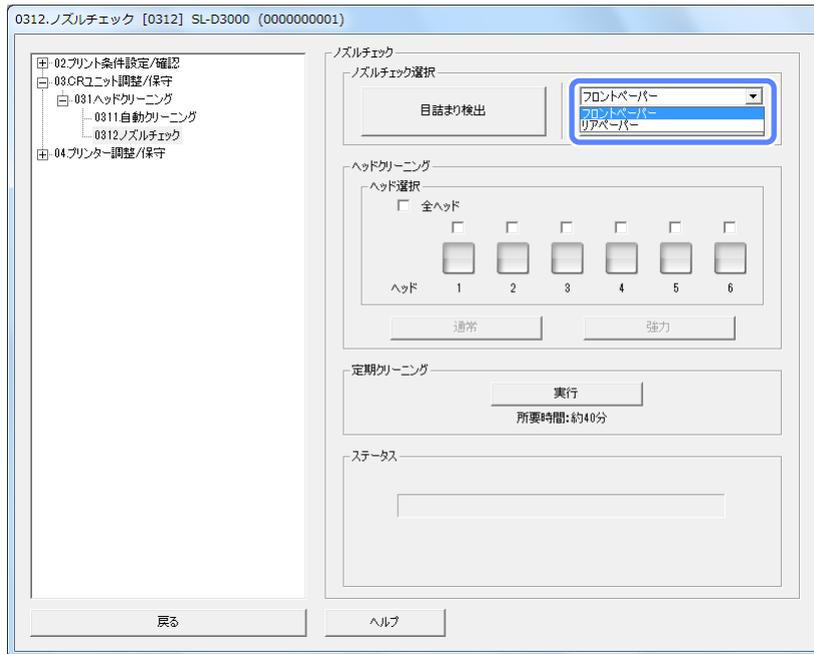


- 3** クリーニング後、結果を確認します。
 手順 **1** に戻って、[目詰まり検出] でノズルの状態を確認します。
 ノズルの目詰まりがあるときは、手順 **2** の操作でクリーニングしてください。

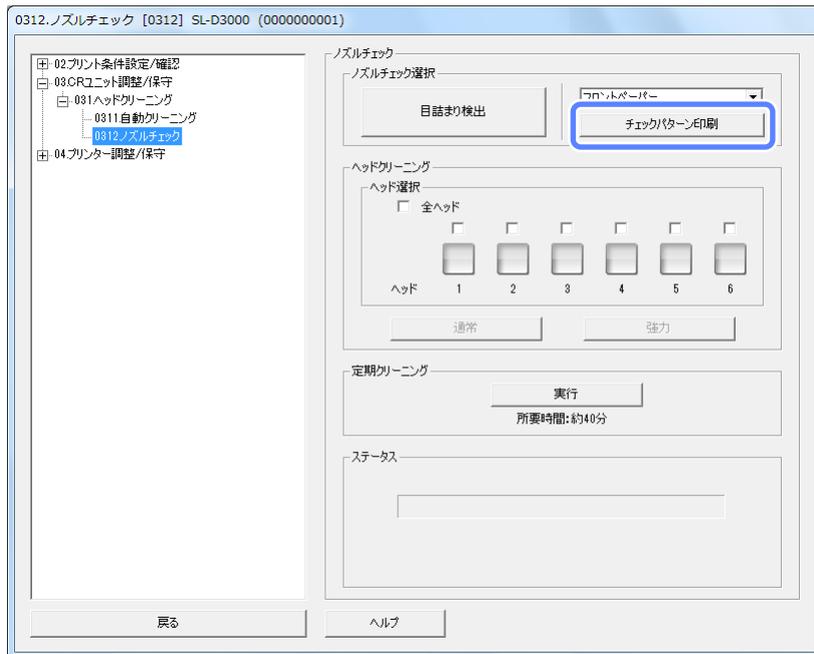
チェックパターンをプリントして確認

チェックパターンをプリントして、ノズルの目詰まりを確認します。チェック結果に応じてプリントヘッドユニットをクリーニングしてください。

- 1 プリントするロールペーパー供給部を選択します。
ペーパーがセットされているときに選択可能です。



- 2 [チェックパターン印刷] をクリックします。
チェックパターンがプリントされます。



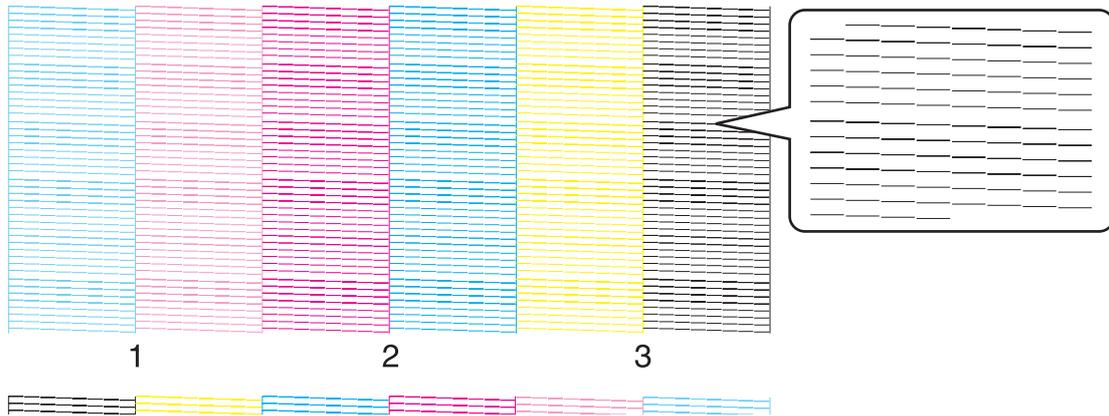
3 プリント結果を確認します。

プリント結果の見方は、下図を参照してください。

チェックパターンが欠けているときはヘッドクリーニングが必要です。

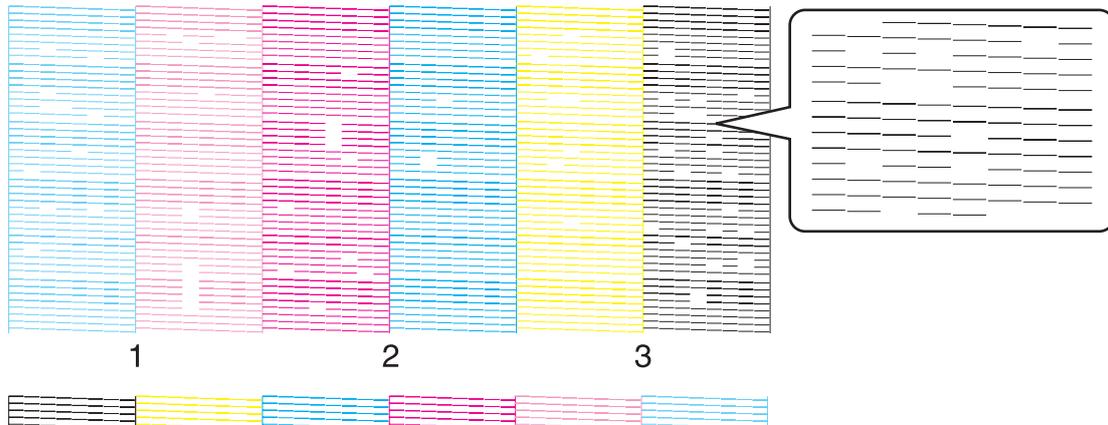
結果：良好

チェックパターンが欠けていません。ノズルの目詰まりがない状態です。



結果：目詰まり有り

チェックパターンが欠けています。ノズルの目詰まりがあります。クリーニングしてください。

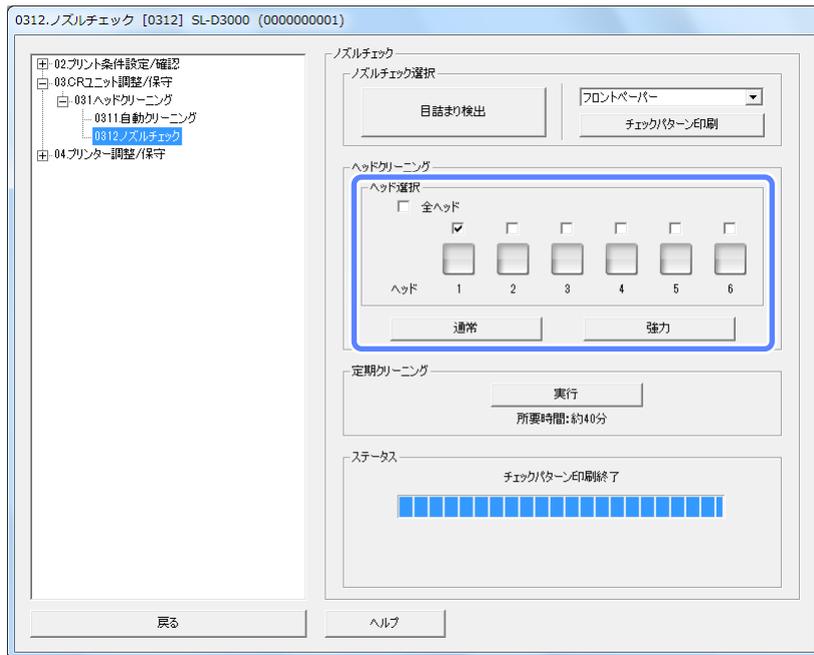


参考

チェックパターン下側の数字 (1, 2, 3, ...) は、ヘッド番号です。

- 4** ノズルの目詰まりがあるヘッドにチェックを付け、[通常] または [強力] をクリックします。
すべてのプリントヘッドユニットをクリーニングするときは [全ヘッド] にチェックします。

機能	説明
通常	ヘッドの表面を清掃し、ノズルの目詰まりを解消します。
強力	[通常] クリーニングを数回繰り返してもノズルが目詰まりしているときに選択します。[強力] は [通常] よりもインクを多く消費するため、インク残量が少ないときは、新しいインクカートリッジを用意してから実行してください。



- 5** クリーニング後、ノズルチェックで結果を確認します。
手順 **1** に戻って、チェックパターンをプリントしてノズルの状態を確認します。
ノズルの目詰まりがあるときは、手順 **4** の操作でクリーニングしてください。

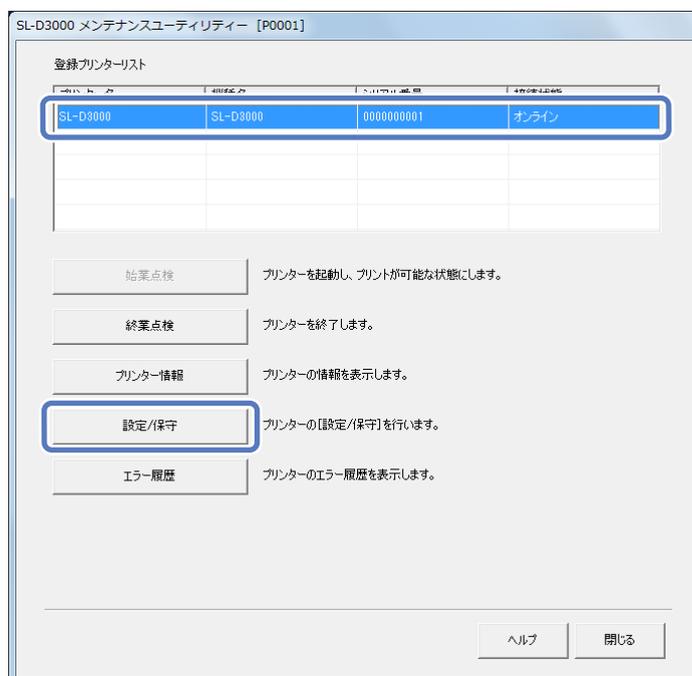
参考

ノズルの状態を確認する方法には、プリンターが自動的に検出する [目詰まり検出] もあります。
📄 [「目詰まり検出で確認」 83 ページ](#)

動作履歴

プリンターで発生したエラーやプリント枚数、クリーニング実施回数を確認できます。

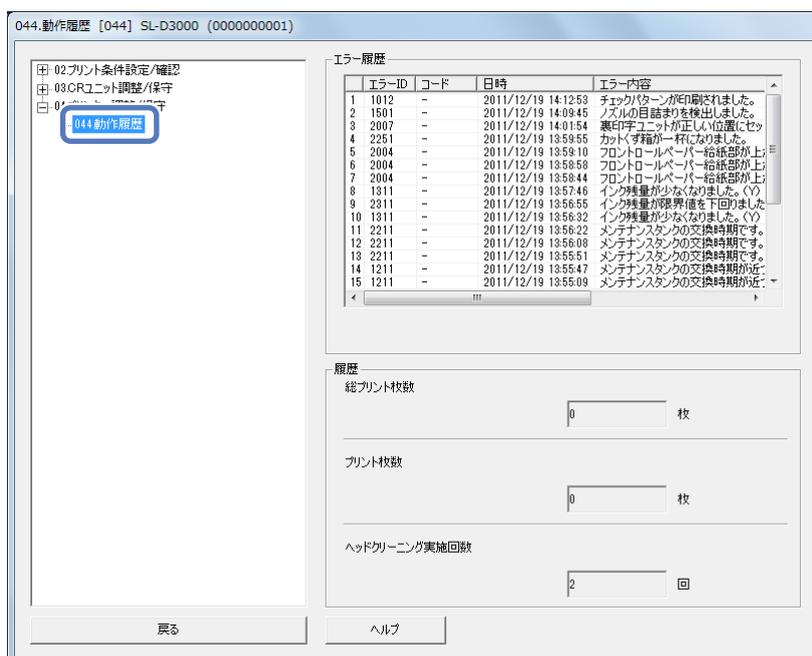
- 1 [SL-D3000 メンテナンスユーティリティ] 画面で [設定/保守] をクリックします。



参考

[設定/保守] 画面は、[プリンター情報] 画面で [設定/保守] をクリックしても開きます。

- 2 [プリンター調整/保守 (04)] の [動作履歴 (044)] をクリックします。



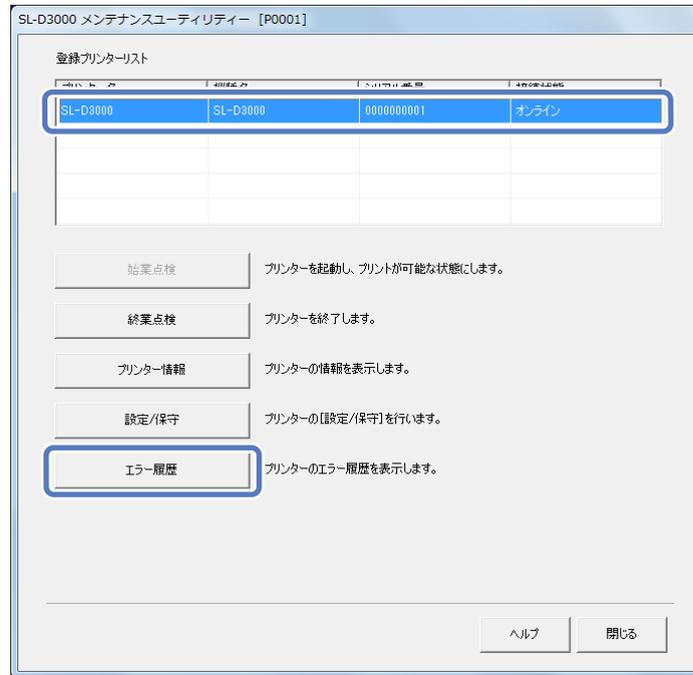
各種設定と保守

項目		説明
エラー履歴		プリンターで発生したエラーやお知らせを 100 件まで表示します。 エラー ID はエラー番号を示します。 エラー履歴はサービスマンがクリアできます。
履歴	総プリント枚数	プリントした総枚数を表示します。
	プリント枚数	プリントした枚数を表示します。 この数値はサービスマンがクリアできます。
	ヘッドクリーニング実施回数	ヘッドクリーニングした回数を表示します。 この数値はサービスマンがクリアできます。
戻る		〔設定/保守〕 画面を終了します。
ヘルプ		クリックするとヘルプを表示します。

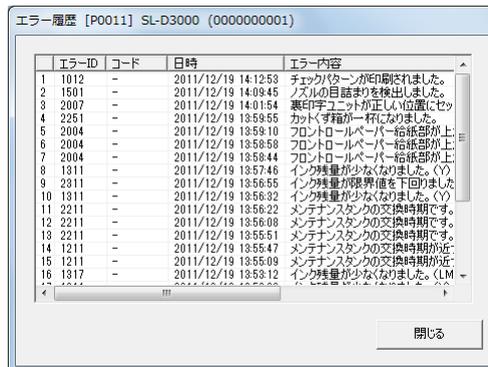
エラー履歴

【エラー履歴】画面では、プリンターで発生したエラーを確認できます。

1 【SL-D3000 メンテナンスユーティリティ】画面で【エラー履歴】をクリックします。



2 【エラー履歴】画面を確認します。



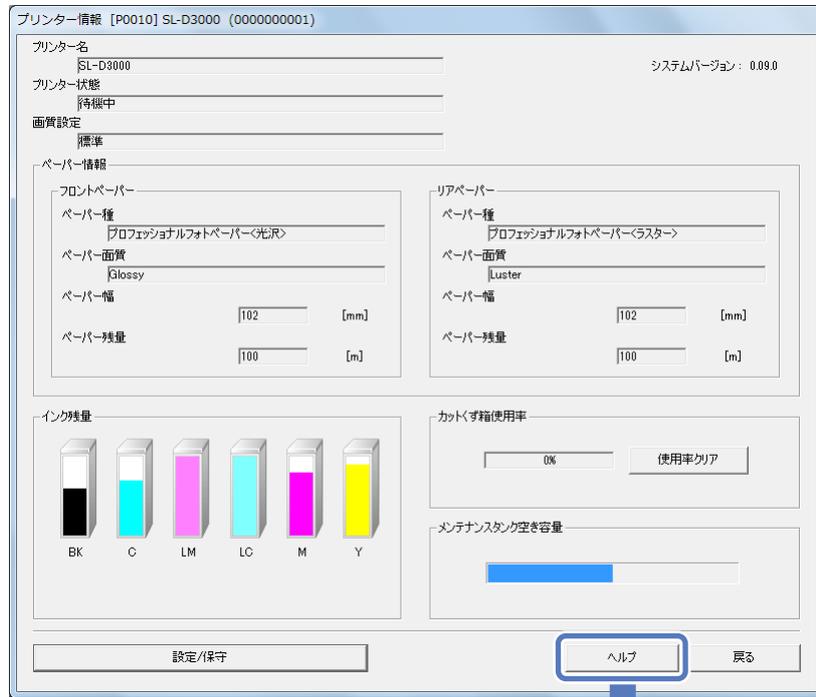
プリンターで発生したエラーやお知らせを 100 件まで表示します。

エラー ID はエラー番号を示します。

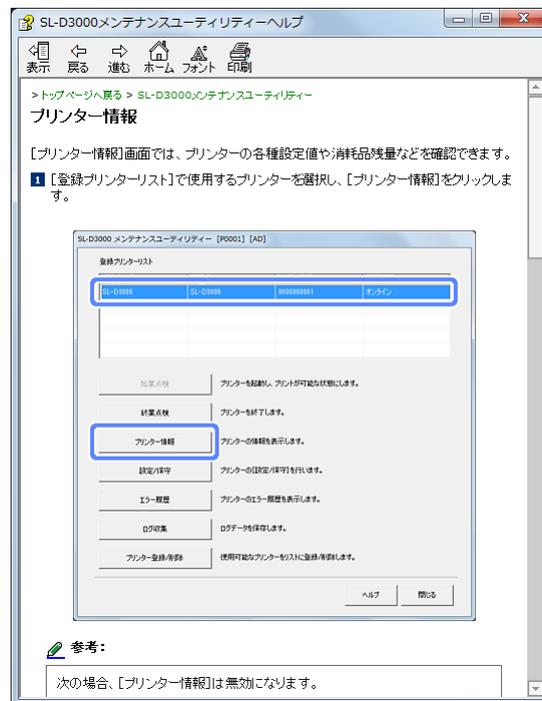
エラー履歴は、保守作業の管理情報として使用するため、サービスマンによりクリアされることがあります。

ヘルプ

ヘルプは、各画面に表示される【ヘルプ】をクリックして表示します。



ヘルプ画面例



点検項目と点検時期

点検項目一覧

以下の表を参考にして点検、清掃してください。

点検時期	点検箇所	作業内容	参照
毎日（終業時）	印刷台、インク吸収材	紙粉、インクなどが付着していないか目視で確認します。汚れを軽く湿らせた布や綿棒でふき取ります。	☞ 「印刷台」 92 ページ ☞ 「インク吸収材」 93 ページ
上面トレイ使用時	上面トレイ	ホコリや付着物がないか目視で確認します。汚れを柔らかい布でふき取ります。	☞ 「上面トレイ」 94 ページ
1 ヶ月ごと（終業時）	ロールペーパー供給部	ホコリなどが溜まっていないか目視で確認します。汚れを柔らかい布でふき取ります。	☞ 「ロールペーパー供給部」 94 ページ
	後搬送経路	プリントに紙粉が付着していないか目視で確認します。付着が見られるときは、内部の紙粉を掃除機で吸い取ります。	☞ 「後搬送経路」 94 ページ
6 ヶ月ごと	プリントヘッドユニット	印刷品質を保つために、SL-D3000 メンテナンスユーティリティで定期クリーニングを実行します。定期クリーニングまたは全ヘッドの強力クリーニングを実行してから 6 ヶ月が経過すると、メッセージ（エラー ID: 1345）が表示されます。	☞ 「定期クリーニング」 99 ページ
6 ヶ月ごと（終業時）	給紙側搬送ローラー	プリントに紙粉が付着していないか目視で確認します。付着が見られるときは、クリーニングシートで清掃します。	☞ 「給紙側搬送ローラー」 100 ページ
	ペーパー幅ガイド	リアロールペーパー供給部右側のペーパー幅ガイドの裏面に付いた紙粉をふき取ります。	☞ 「ペーパー幅ガイド裏面」 101 ページ

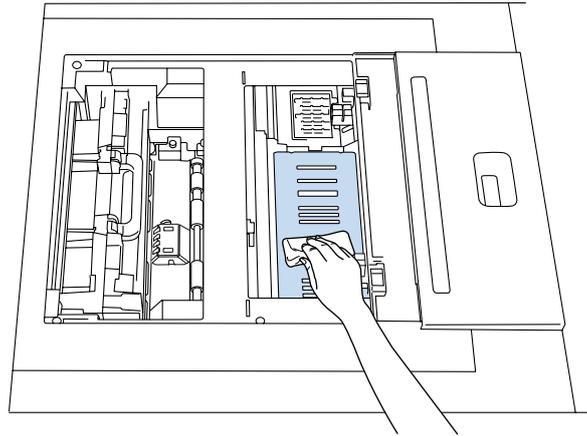
毎日行う点検

印刷台

紙粉、インクなどが付着していないか目視で確認します。軽く湿らせた布で汚れをふき取ります。

重要

インク吸収材部分は、ふかないでください。インクが布に付着し印刷台を汚すことがあります。

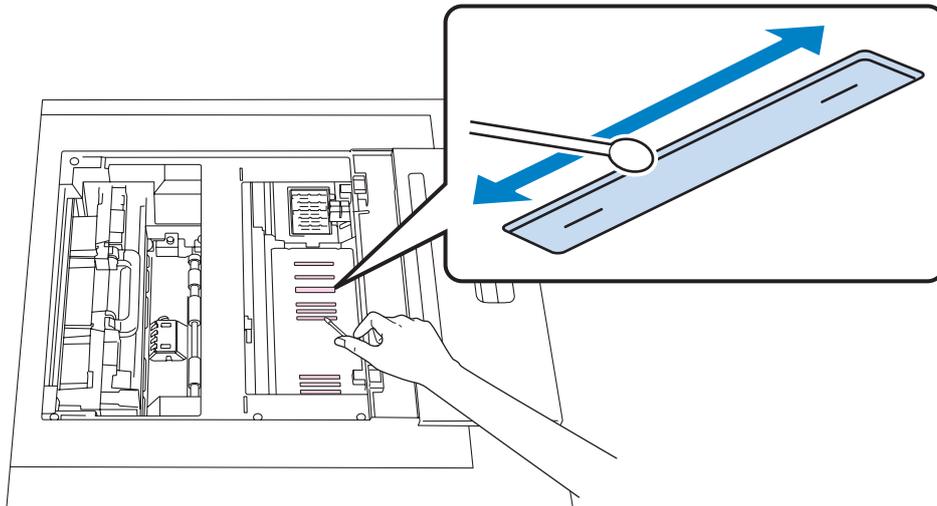
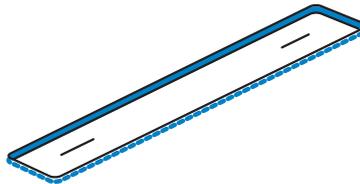


インク吸収材

インク吸収材に紙粉などが付着していないか目視で確認します。綿棒を軽く動かして汚れをふき取ります。

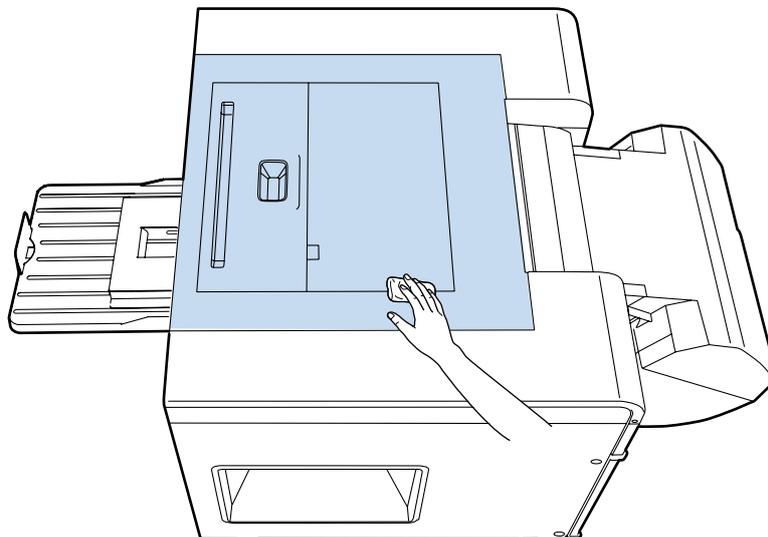
！重要

- 吸収材に付着している紙粉などを取り除くときは、吸収材の端に紙粉などが残らないよう確実に取り除いてください。吸収材に紙粉などが残っていると、プリントの裏面に汚れが付着する原因になります。
- 吸収材の四隅は紙粉などが残りやすいため、ご注意ください。



上面トレイ

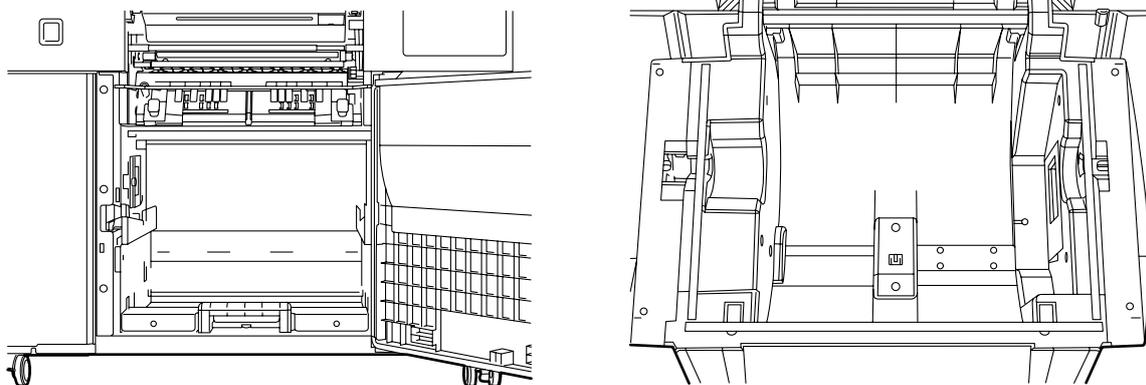
上面トレイに排紙するときは毎回、ホコリや付着物がないか目視で確認します。汚れは柔らかい布でふき取ります。



1 カ月ごとに行う点検

ロールペーパー供給部

ホコリなどが溜まっていないか目視で確認します。汚れは柔らかい布でふき取ります。



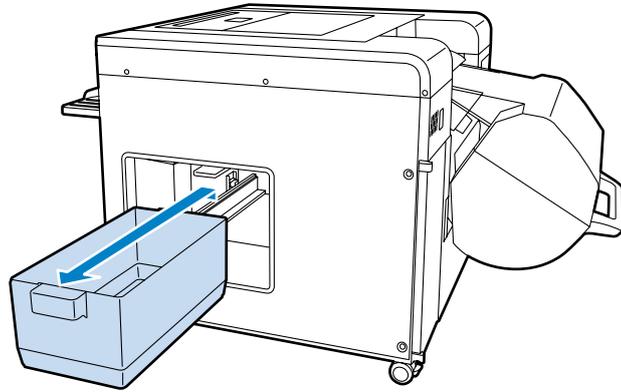
参考

フロントロールペーパーは、ダブルロールモデルのみ対応しています。シングルロールモデルをお使いの場合は、リアロールペーパーの情報を参照してください。

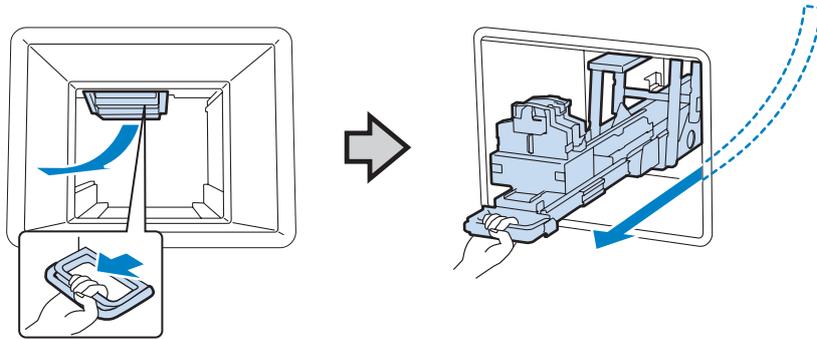
後搬送経路

プリントに紙粉が付着していないか目視で確認します。付着が見られるときは、内部の紙粉を掃除機で吸い取ります。

- 1 カットくず箱の取っ手を持って、少し上に持ち上げながら取り出します。
裏印字ユニットは、カットくず箱の奥に装着されています。



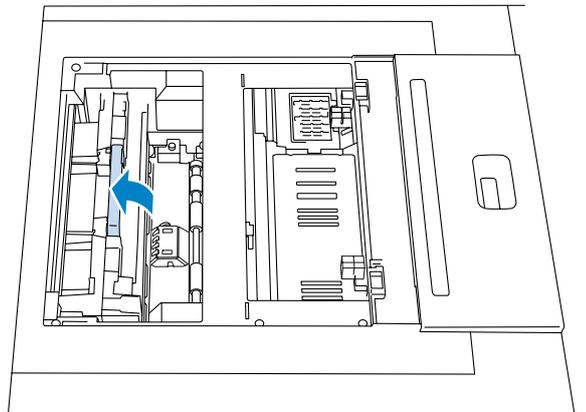
- 2 裏印字ユニットの取り出しグリップを握って、下方向へ引き出します。



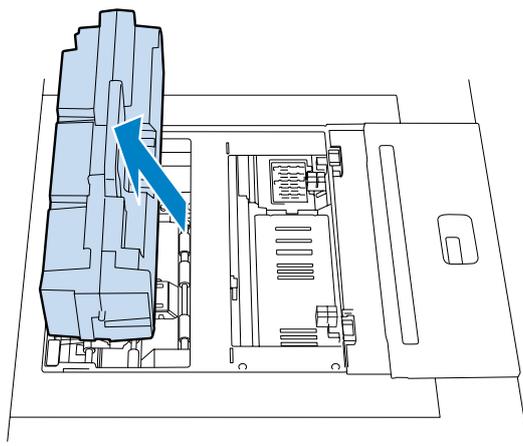
- 3 トップカバーを開けて、ヒーターユニットのレバーを立ち上げロックを解除します。

⚠ 注意

プリント直後のヒーターユニットには、触れないでください。高温のため火傷のおそれがあります。



4 ヒーターユニットを持ち上げて取り外します。



!重要

取り外したヒーターユニットは、大切に取り扱いってください。落としたりぶつけたりすると故障の原因になります。また、破損した場合は再装着しないでください。

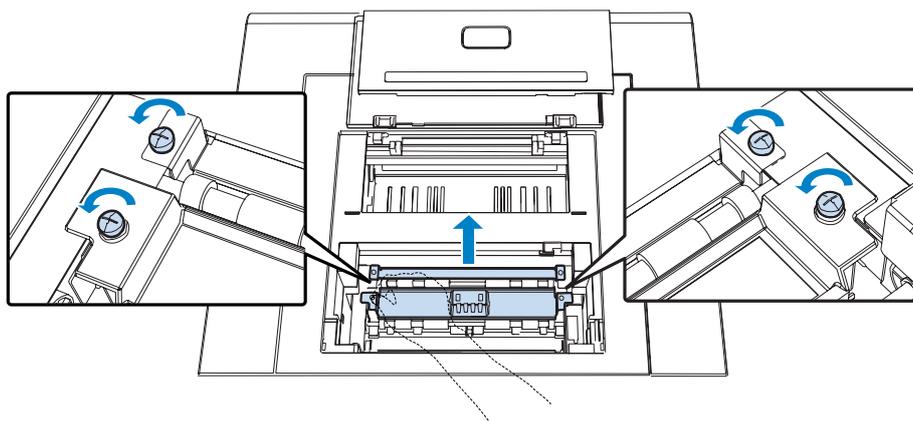
5 下図のようにネジを手で回して緩めた後、2枚のカバーを取り外します。

⚠ 注意

プリント直後のカバーのネジ以外の部分には触れないでください。高温のため火傷のおそれがあります。

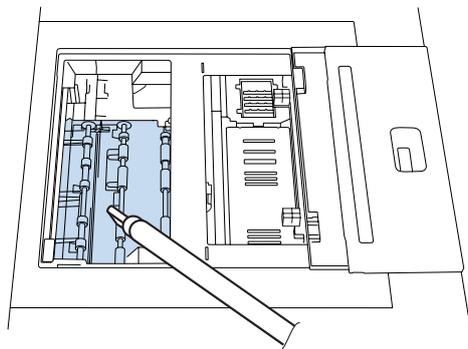
!重要

取り外したカバーは、大切に取り扱いってください。落としたりぶつけたりすると故障の原因になります。また、破損した場合は再装着しないでください。

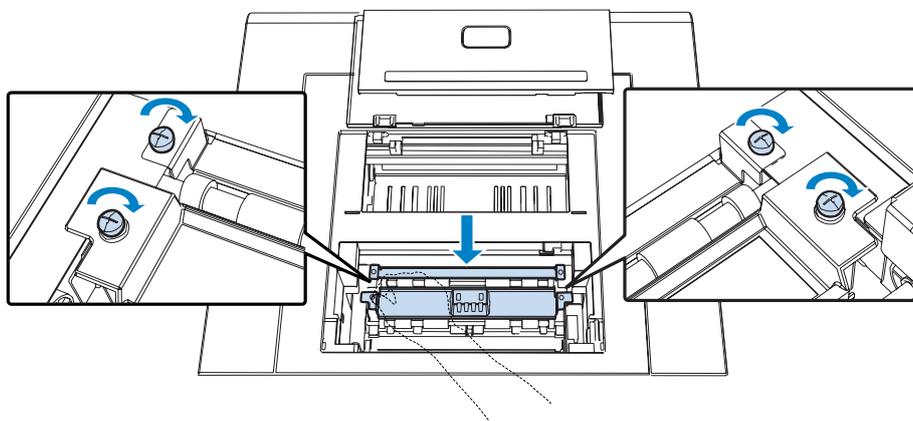


6 掃除機で内部の紙粉を吸い取ります。

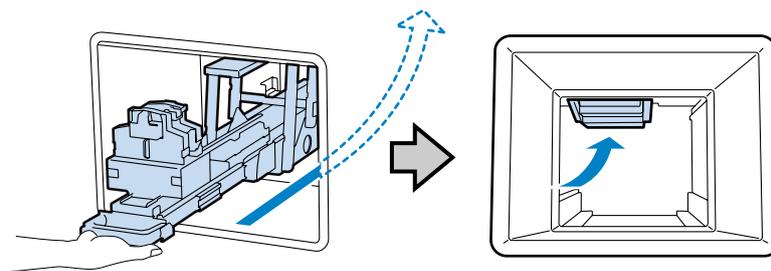
前の手順で取り外した2枚のカバー裏面に付着している紙粉も掃除機で吸い取ります。



7 取り外した2枚のカバーを取り付けて、ネジを手で回して固定します。

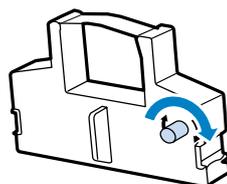


8 裏印字ユニットを奥へ押し込み、ロックされるまで上方へレバーの中央を押します。



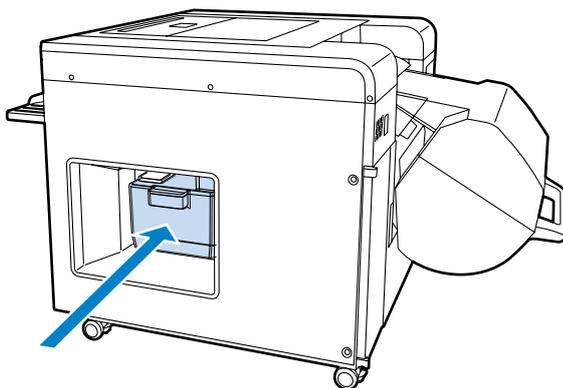
!重要

- リボンがゆるんでいるときは、リボンカセットのノブを右に回してたるみを取ってください。



- リボンカセットが確実にセットされていることを確認してください。リボンカセットが外れているときは、セットし直してください。

9 カットくず箱をセットします。



10 ヒーターユニットをセットし直し、トップカバーを閉めます。

以上で終了です。

6 カ月ごとに行う点検

定期クリーニング

印刷品質を保つために、定期クリーニングを実行します。
定期クリーニングには約 40 分かかります。

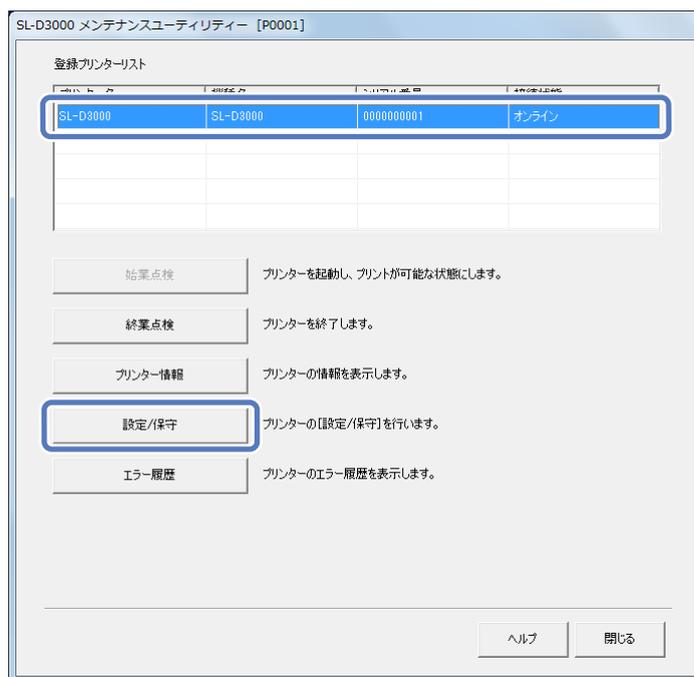
参考

定期クリーニングまたは全ヘッドの強力クリーニングを実行してから 6 カ月が経過しないと、定期クリーニングは実行できません。

1 SL-D3000 メンテナンスユーティリティを起動します。

操作 PC で、[スタート] - [すべてのプログラム] - [EPSON SL-D3000 System Application] - [Maintenance Utility] の順にクリックします。

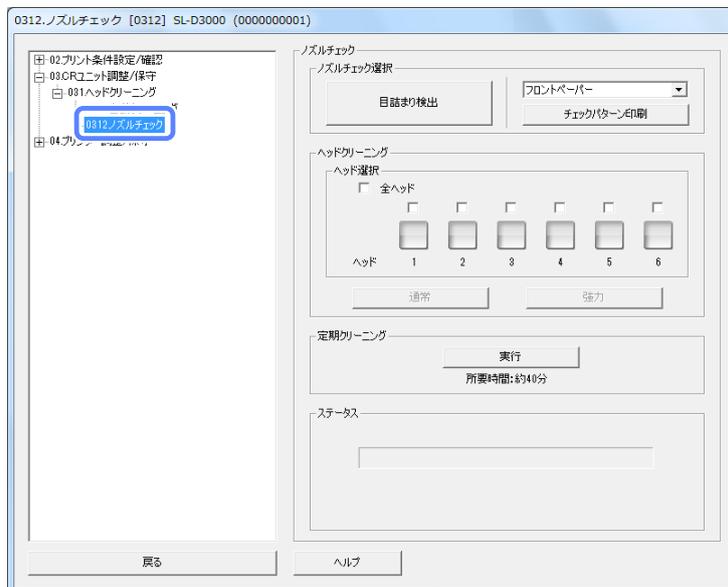
2 [登録プリンターリスト] で使用するプリンターを選択し、[設定/保守] をクリックします。



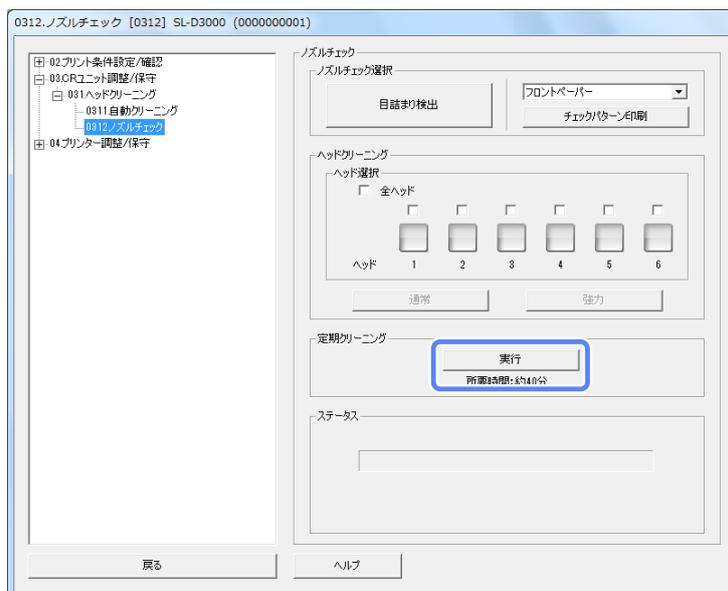
参考

[設定/保守] 画面は、[プリンター情報] 画面で [設定/保守] をクリックしても開きます。

- 3** [CRユニット調整/保守 (03)] のメニューから [ヘッドクリーニング (031)] の [ノズルチェック (0312)] をクリックします。



- 4** [定期クリーニング] の [実行] をクリックします。



- 5** クリーニング後、[ノズルチェック選択] の [目詰まり検出] または [チェックパターン印刷] でノズルの目詰まりがないことを確認します。

ノズルに目詰まりがあるときは、該当のヘッドにチェックを付け、[通常] をクリックし、クリーニングをします。

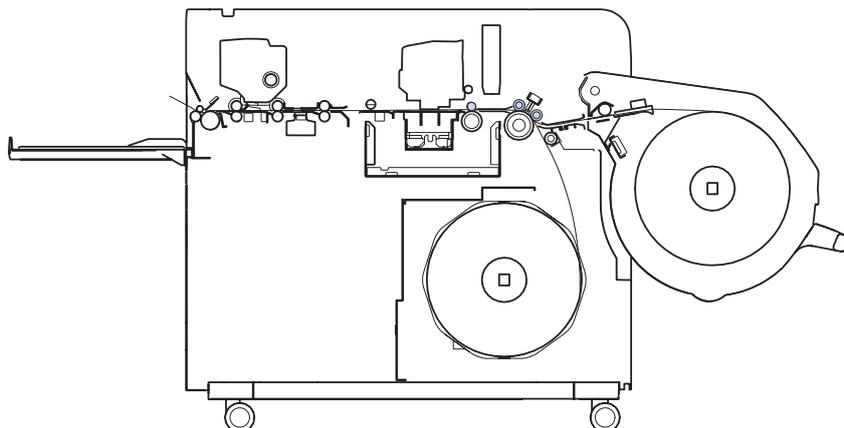
給紙側搬送ローラー

参考

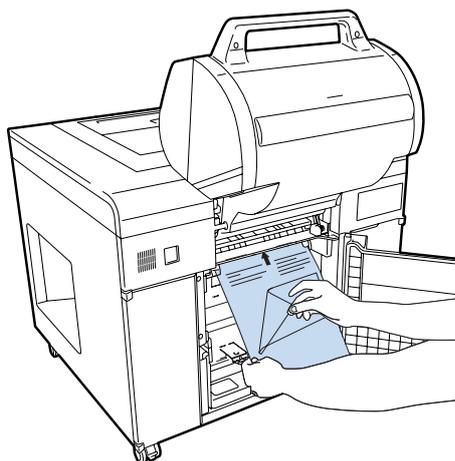
フロントロールペーパーは、ダブルロールモデルのみ対応しています。シングルロールモデルをお使いの場合は、リアロールペーパーの情報を参照してください。

点検項目と点検時期

紙粉がプリントに付着していないか確認します。クリーニングシートを使用します。



リアロールペーパー供給部の巻芯ユニットを取り外し、クリーニングシートを給紙口に差し込んでから、粘着テープ部をはがします。クリーニングシートの下端をリアロールペーパー供給部の奥に押し込み、リアロールカバーを閉じます。シングルロールモデルの場合は、この状態でクリーニングが開始されます。ダブルロールモデルの場合は、フロントロールペーパー供給部を元の位置まで押し下げると自動的にクリーニングが開始されます。



クリーニングが終了するとブザーが鳴りますので、リアロールペーパー供給部からクリーニングシートを取り外します。最後に、リアロールペーパー供給部の巻芯ユニットを元通りに装着してください。

参考

- クリーニングシートの装着方法とご使用上の注意については、クリーニングシートの説明書を参照してください。
- リアロールペーパー供給部の着脱については、以下を参照してください。
📄 [「リアロールペーパー供給部での交換方法」 27 ページ](#)

以上で終了です。

ペーパー幅ガイド裏面

リアロールペーパー供給部右側のペーパー幅ガイドの裏面に紙粉が付着すると、ロールペーパーの固定力が低下し、ロールペーパーが斜めに給紙されるなどの問題が発生します。

ペーパー幅ガイド裏面のゴム製部品に付着した紙粉をふき取ります。

参考

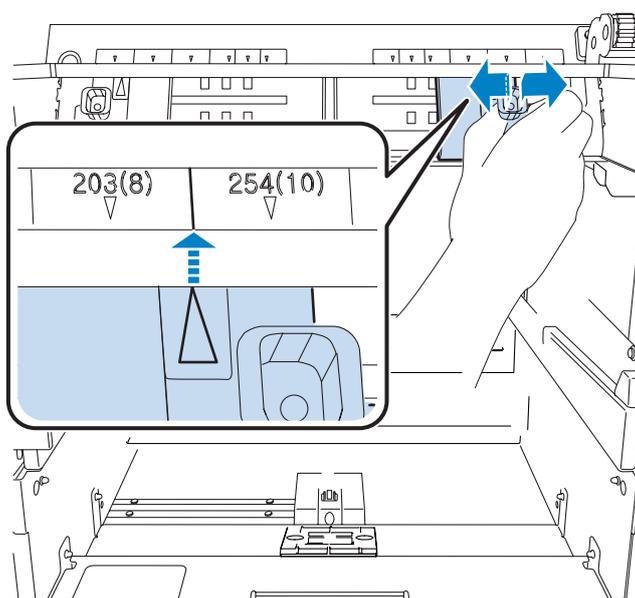
リアロールペーパー供給部左側およびフロントロールペーパー供給部のペーパー幅ガイドは、以下のふき取り作業を行う必要はありません。

1 リアロールペーパーのロールペーパーを取り出します。

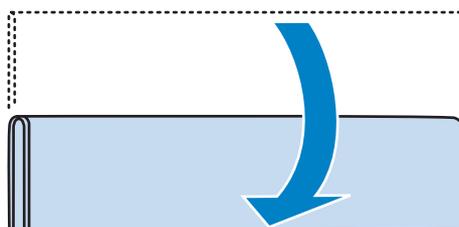
 [「ペーパーの取り出し方法」 27 ページ](#)

2 右側のペーパー幅ガイドを手前に持ち上げて、三角マークの位置が図の位置（203(8)と254(10)の間）と合うように移動します。

図の位置に移動すると、ペーパー幅ガイドが浮いた状態になります。



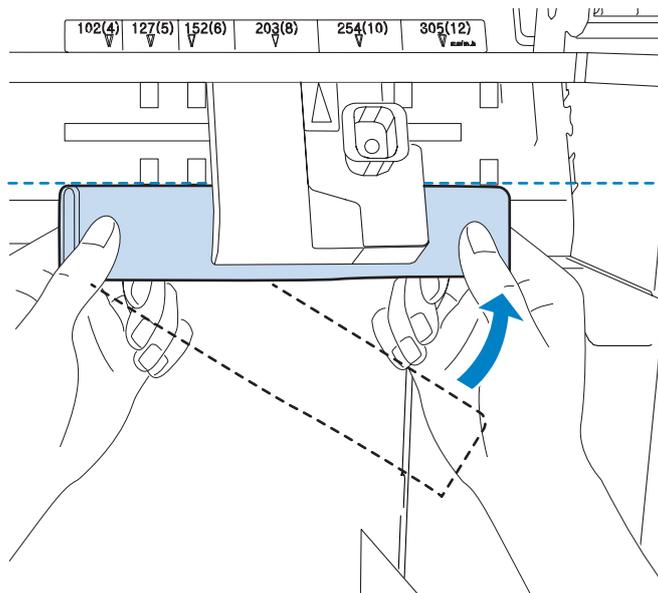
3 製品添付のベンコット（クリーンルーム用ワイパー）を水で濡らし固く絞り、二つに折ります。



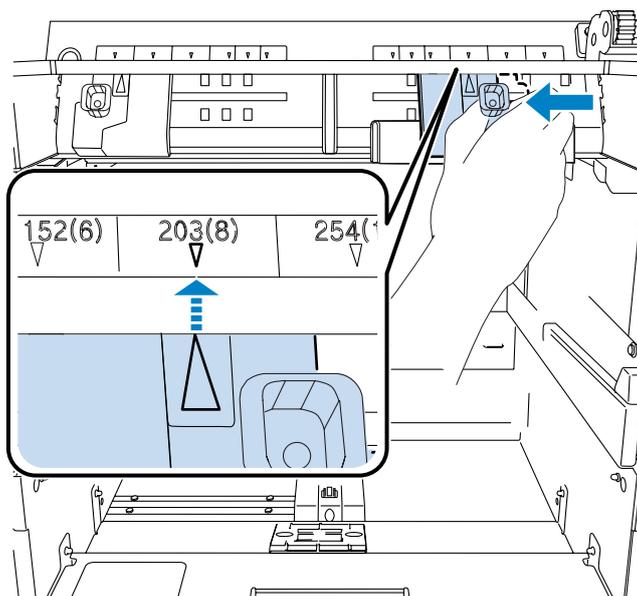
！重要

アルコールや洗剤を含む水を使用しないでください。ペーパー幅ガイドの固定力が低下するおそれがあります。

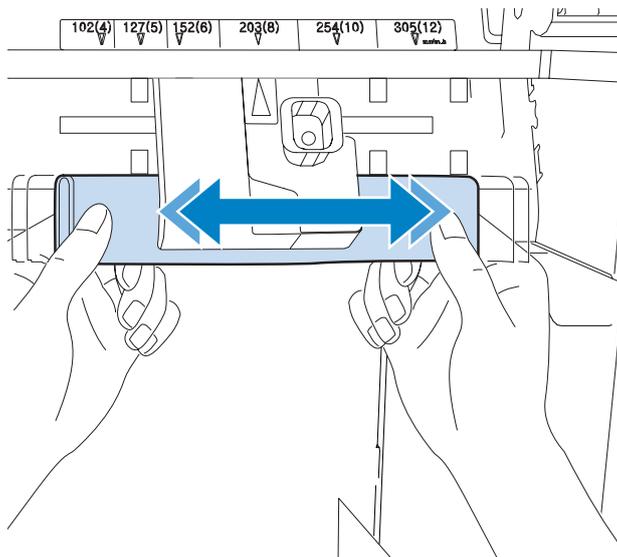
- 4** ベンコットをペーパー幅ガイドと金属板の間に差し込んで、上端が図の位置になるようにします。



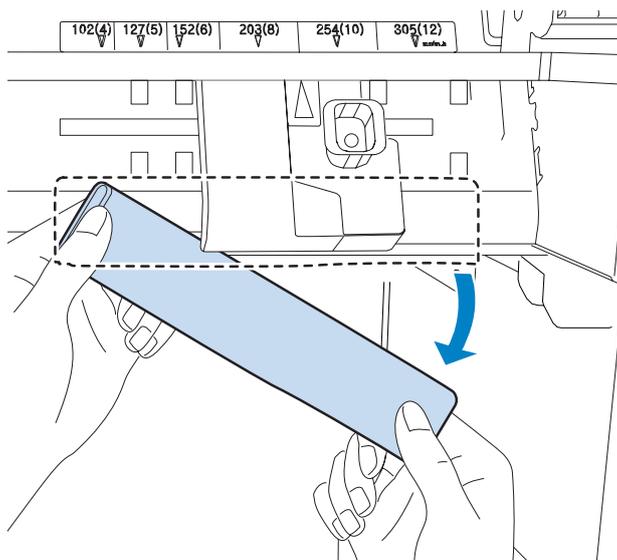
- 5** ペーパー幅ガイドを **203(8)**の位置に移動します。
ベンコットがペーパー幅ガイドで固定されます。



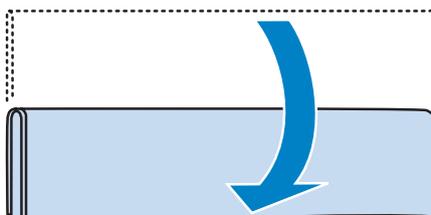
- 6** 両手でベンコットの端を持ち、左右にスライドさせて紙粉をふき取ります。



- 7** 手順 2 と同様にペーパー幅ガイドを図の位置（203(8)と254(10)の間）に移動して浮いた状態にし、ベンコットを抜き取ります。



- 8** 乾いたベンコットを用意します。



- 9** 手順 4～手順 7 を繰り返します。

以上で終了です。

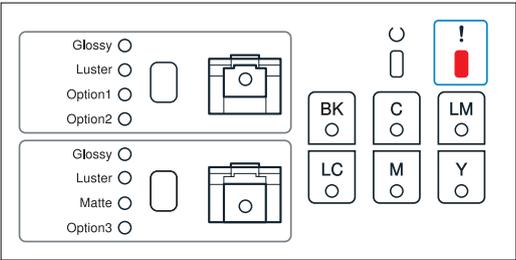
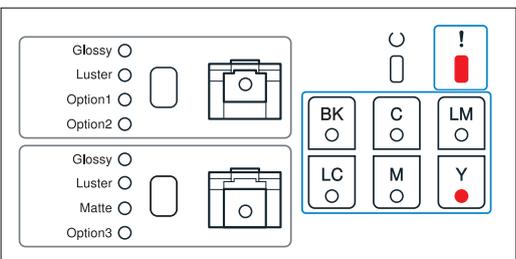
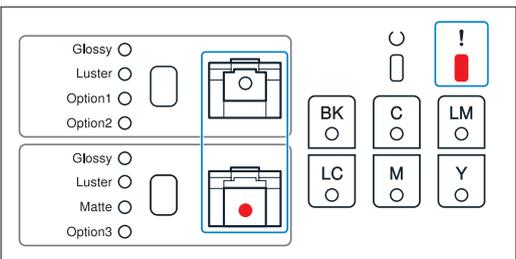
トラブルシューティング

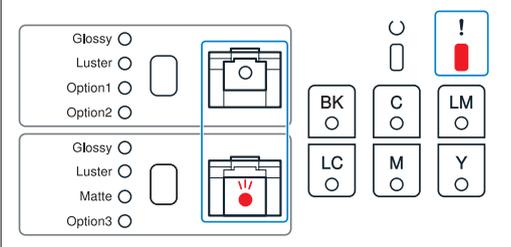
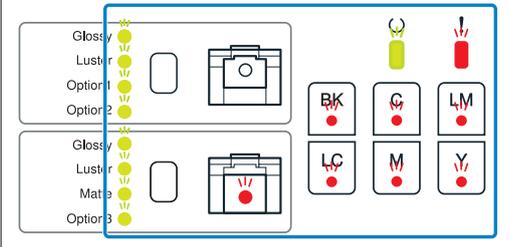
エラーが表示されたときは

本製品にエラーが発生したときは、警告ブザーとランプでお知らせし、操作 PC にエラーメッセージを表示します。

警告ブザーとランプ表示

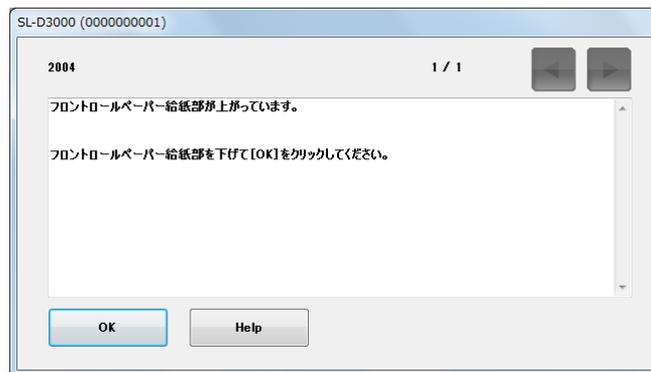
警告ブザーとランプで、以下の問題をお知らせします。問題に応じて対処してください。

ランプ表示	警告ブザー	問題
		対処方法
<p>!ランプ点灯</p> 	<p>エラー解除を開始するか、ペーパー種設定スイッチを押すまで警告ブザーが鳴り続けます。</p>	<p>エラーによる動作停止中か復旧動作中、またはサービスコールエラーです。</p> <p>操作 PC でエラー ID を確認してください。対処方法は次項またはオンラインヘルプを参照してください。 ☞ 「エラーと対処方法」 107 ページ サービスコールエラーのときは、修理窓口へ連絡してください。</p>
<p>!ランプ点灯 インクステータスランプ点灯</p> 		<p>インクステータスランプが点灯しているインクカートリッジのインク残量が限界値を下回っているかエラーが発生しています。</p> <p>インクカートリッジを交換してください。 ☞ 「インクカートリッジの交換」 52 ページ</p>
<p>!ランプ点灯 ペーパーステータスランプ点灯</p> 		<p>ペーパーステータスランプが点灯しているロールペーパー供給部のペーパーがセットされていないかペーパーの残量がありません。</p> <p>ペーパーステータスランプが点灯しているロールペーパー供給部のペーパーをセットしてください。 ☞ 「ペーパーの交換」 24 ページ</p>

ランプ表示	警告ブザー	問題
		対処方法
<p>! ランプ点灯 ペーパーステータスランプ点滅</p> 	<p>エラー解除を開始するか、ペーパー種設定スイッチを押すまで警告ブザーが鳴り続けます。</p>	<p>ペーパーステータスランプが点滅しているロールペーパー供給部で、ペーパーが詰まっているか給紙不良です。</p> <p>詰まったペーパーを取り除くか、ペーパーを給紙し直してください。 ☞ 「ペーパーが詰まったときは」 117 ページ</p>
<p>すべてのランプ点滅</p> 	<p>ピー（無制限）</p>	<p>致命的な問題が発生しています。</p> <p>本製品とプリンター PC を再起動してください。 ☞ 「緊急停止」 132 ページ 警告ブザーを止めるには、電源を切ります。同じエラーが繰り返し発生するときは、修理窓口へ連絡してください。</p>

エラーメッセージについて

プリンターに何らかのエラーが発生したときは、エラーメッセージが表示されます。画面には、エラー ID やエラー内容、対処方法などが表示されます。



エラーと対処方法

表示されるエラー内容を確認し、必要な処置をしてください。

エラー ID	メッセージ	対処方法
1011	ペーパーエンド処理を行いました。 トレイに排出されたペーパーを取り除き、[OK] をクリックしてください。	トレイに排出されたペーパーを取り除き、[OK] をクリックしてください。
1012	チェックパターンが印刷されました。 トレイに排出されたプリントを取り除き、[OK] をクリックしてください。	トレイに排出されたペーパーを取り除き、[OK] をクリックしてください。
2190	長尺プリントが 1 枚完了しました。 続きのプリントを行うには、トレイにあるプリントを取り除く必要があります。 トレイに排出されたプリントを取って、[OK] をクリックしてください	トレイに排出されたプリントを取り除き、[OK] をクリックしてください。
2191	ローラーの清掃が終了しました。 ロールホルダー内のクリーニングシートを取り除き、[OK] をクリックしてください。	ロールペーパー供給部内のクリーニングシートを取り除き、カバーを閉めてください。メッセージが表示されているときは、[OK] をクリックしてください。
1321 1323~1324 1341 1343~1344	部品の交換時期が近づきました。(xxxx) メンテナンスを依頼してください。 交換時期に達すると印刷ができなくなります。	メッセージを確認後、[OK] をクリックしてください。 修理窓口へ連絡して、xxxx に表示された部品の交換を依頼してください。
1311~1314 1316~1317	インク残量が少なくなりました。(xx) (yyyy) 純正品の用意をお勧めします。	メッセージを確認後、[OK] をクリックしてください。 xx に表示された色の新しいインクカートリッジを用意し、交換する準備をしてください。 ☞ 「インクカートリッジの交換」 52 ページ
1345	定期クリーニングまたは全ヘッドの強力クリーニングを実行してから 6 ヶ月が経過しています。 印刷品質を保つために、[Help] の記載手順に従って、定期クリーニングを実行してください。 メッセージを閉じる場合は [OK] をクリックしてください。	印刷品質を保つために、6 ヶ月に 1 度、定期クリーニングを実行してください。 ☞ 「定期クリーニング」 99 ページ
1004	プリンターがヘッドメンテナンスを実行中です。 しばらくお待ちください。	[OK] をクリックしてしばらくお待ちください。
1501	ノズルの目詰まりを検出しました。 プリントを行う前にヘッドクリーニングを実行することをお勧めします。 「自動クリーニング」を実行する場合は [Cleaning] を、メッセージを閉じる場合は [OK] をクリックしてください。	[Cleaning] をクリックして、自動クリーニングを実行してください。 [OK] をクリックすると、クリーニングをせずにメッセージを閉じます。
1211	メンテナンスタンクの交換時期が近づいています。 メンテナンスタンク (XXXXXXXX) の交換をお勧めします。 部品の寿命が終わると印刷ができなくなります。	メッセージを確認後、[OK] をクリックしてください。 新しいメンテナンスタンクを用意してください。 ☞ 「メンテナンスタンクの交換」 56 ページ

トラブルシューティング

エラー ID	メッセージ	対処方法
2103	フロントロールのペーパーを印刷中にペーパー詰まりが発生しました。 プリンター内部のペーパーを取り除き、ペーパーを再度セットしてください。 セットが完了したら [OK] をクリックしてください。	プリンター内部のペーパーを取り除いてからペーパーをセットし直し、[OK] をクリックしてください。 ☞ 「ペーパーが詰まったときは」 117 ページ
2104	リアロールのペーパーを印刷中にペーパー詰まりが発生しました。 プリンター内部のペーパーを取り除き、ペーパーを再度セットしてください。 セットが完了したら [OK] をクリックしてください。	
2105	ペーパー搬送でエラーが発生しました。 ペーパーを再度セットしてください。 セットが完了したら [OK] をクリックしてください。	ペーパーをセットし直し、[OK] をクリックしてください。 ☞ 「ペーパーが詰まったときは」 117 ページ
2108	フロントペーパーが正しくセットされていません。 ペーパー幅ガイドの位置を確認してロールを再度セットしてください。 セットが完了したら [OK] をクリックしてください。	ペーパー幅ガイドの位置を確認してからペーパーをセットし直し、[OK] をクリックしてください。 ☞ 「ペーパーの交換」 24 ページ
2109	リアペーパーが正しくセットされていません。 ペーパー幅ガイドの位置を確認してロールを再度セットしてください。 セットが完了したら [OK] をクリックしてください。	
2111	フロントロールのペーパーがなくなりました。 トレイに排出されたペーパーを取り除いてください。 新しいペーパーを装着した場合は [OK] を、強制出力を選択する場合は [Force] をクリックしてください。	新しいペーパーをセットし、カバーを閉じてください。メッセージが表示されているときは、[OK] をクリックしてください。 強制出力をする場合は [Force] をクリックしてください。 ☞ 「ペーパーの交換」 24 ページ
2112	リアロールのペーパーがなくなりました。 トレイに排出されたペーパーを取り除いてください。 新しいペーパーを装着した場合は [OK] を、強制出力を選択する場合は [Force] をクリックしてください。	
2114	ペーパーが無くなりました。あるいは、セットされていません。 幅=xxxxmm、面質=xxxx のペーパーをセットして [OK] をクリックしてください。	新しいペーパーをセットし、[OK] をクリックしてください。 ☞ 「ペーパーの交換」 24 ページ
2115	フロントロールのペーパーが無くなりました。あるいは、セットされていません。 幅=xxxxmm、面質=xxxx のペーパーをセットして [OK] をクリックしてください。	
2116	リアロールのペーパーが無くなりました。あるいは、セットされていません。 幅=xxxxmm、面質=xxxx のペーパーをセットして [OK] をクリックしてください。	

トラブルシューティング

エラー ID	メッセージ	対処方法
2117	<p>プリント指定と異なる面質のペーパーがセットされています。 幅=xxxxmm、面質=xxxx のペーパーをセットして [OK] をクリックしてください。 フロントロールのペーパーでプリントを継続する場合は [Front] を、リアロールのペーパーで継続する場合は [Rear] をクリックしてください。</p>	<p>適切なペーパーをセットし直してください。 そのままプリントを続けるときは、 [Front] または [Rear] をクリックして プリントに使用するペーパーを選択してください。 🔗 「ペーパーの交換」 24 ページ</p>
2118	<p>プリント指定と異なる面質のペーパーがセットされています。 幅=xxxxmm、面質=xxxx のペーパーをセットして [OK] をクリックしてください。 フロントロールのペーパーでプリントを継続する場合は [Front] をクリックしてください。</p>	
2119	<p>プリント指定と異なる面質のペーパーがセットされています。 幅=xxxxmm、面質=xxxx のペーパーをセットして [OK] をクリックしてください。 リアロールのペーパーでプリントを継続する場合は [Rear] をクリックしてください。</p>	
2120	<p>プリント指定と異なる幅のペーパーがセットされています。 幅=xxxxmm、面質=xxxx のペーパーをセットして [OK] をクリックしてください。 フロントロールのペーパーでプリントを継続する場合は [Front] を、リアロールのペーパーで継続する場合は [Rear] をクリックしてください。</p>	
2121	<p>プリント指定と異なる幅のペーパーがセットされています。 幅=xxxxmm、面質=xxxx のペーパーをセットして [OK] をクリックしてください。 フロントロールのペーパーでプリントを継続する場合は [Front] をクリックしてください。</p>	
2122	<p>プリント指定と異なる幅のペーパーがセットされています。 幅=xxxxmm、面質=xxxx のペーパーをセットして [OK] をクリックしてください。 リアロールのペーパーでプリントを継続する場合は [Rear] をクリックしてください。</p>	
2123	<p>プリント指定と異なる幅、面質のペーパーがセットされています。 幅=xxxxmm、面質=xxxx のペーパーをセットして [OK] をクリックしてください。 フロントロールのペーパーでプリントを継続する場合は [Front] を、リアロールのペーパーで継続する場合は [Rear] をクリックしてください。</p>	
2124	<p>プリント指定と異なる幅、面質のペーパーがセットされています。 幅=xxxxmm、面質=xxxx のペーパーをセットして [OK] をクリックしてください。 フロントロールのペーパーでプリントを継続する場合は [Front] をクリックしてください。</p>	
2125	<p>プリント指定と異なる幅、面質のペーパーがセットされています。 幅=xxxxmm、面質=xxxx のペーパーをセットして [OK] をクリックしてください。 リアロールのペーパーでプリントを継続する場合は [Rear] をクリックしてください。</p>	
2126	<p>フロントロールのペーパーがプリント指定と一致しません。 幅=xxxxmm、面質=xxxx のペーパーをセットして [OK] をクリックしてください。 フロントロールのペーパーでプリントを継続する場合は [Front] をクリックしてください。</p>	

トラブルシューティング

エラー ID	メッセージ	対処方法
2127	リアロールのペーパーがプリント指定と一致しません。 幅=xxxx、面質=xxxx のペーパーをセットして [OK] をクリックしてください。 リアロールのペーパーでプリントを継続する場合は [Rear] をクリックしてください。	適切なペーパーをセットし直してください。 そのままプリントを続けるときは、 [Front] または [Rear] をクリックして プリントに使用するペーパーを選択してください。 🔗 「ペーパーの交換」 24 ページ
2401	ヒーターユニットの温度調節中です。しばらくお待ちください。 温度調節が完了すると自動的にプリントを開始します。 [Start] をクリックすると完了を待たずにプリントします。 (ご注意) 完了を待たずにプリントすると、色むらが発生する場合があります。	しばらくお待ちください。ヒーターが適温になると自動でプリントを開始します。 [Start] をクリックすると完了を待たずにプリントできますが、色むらが発生する場合があります。
7102	モーター温度が限界値を超えました。 電源を入れたまま 30 分以上冷却してから [OK] をクリックしてください。	電源を入れたまま 30 分以上冷却してから [OK] をクリックしてください。
2402	ヒーターユニットが装着されていません。 ヒーターを取り付けて、[OK] をクリックしてください	ヒーターユニットを取り付けてカバーを閉じてください。メッセージが表示されているときは、[OK] をクリックしてください。
2129	強制出力するロール位置を指定してください。 リアロールのペーパーでプリントする場合は [Rear] をクリックしてください。	リアロールのペーパーでプリントする場合は、[Rear] をクリックしてください。
2130	強制出力するロール位置を指定してください。 フロントロールのペーパーでプリントする場合は [Front] を、リアロールのペーパーでプリントする場合は [Rear] をクリックしてください。	フロントロールのペーパーでプリントする場合は [Front] を、リアロールのペーパーでプリントする場合は [Rear] をクリックしてください。
2131	ペーパー詰まりが発生しました。 プリンター内部のペーパーを取り除き、ペーパーを再度セットしてください。 セットが完了したら [OK] をクリックしてください。	プリンター内部のペーパーを取り除いてからペーパーをセットし直し、[OK] をクリックしてください。 🔗 「ペーパーが詰まったときは」 117 ページ
2132	フロントロールのペーパーがなくなりました。 トレイに排出されたペーパーを取り除いてください。 新しいペーパーを装着して [OK] をクリックしてください。	新しいペーパーをセットし、[OK] をクリックしてください。 🔗 「ペーパーの交換」 24 ページ
2133	リアロールのペーパーがなくなりました。 トレイに排出されたペーパーを取り除いてください。 新しいペーパーを装着して [OK] をクリックしてください。	新しいペーパーをセットし、[OK] をクリックしてください。 🔗 「ペーパーの交換」 24 ページ
2134	裏印字ユニットにペーパー詰まりが発生しました。 プリンター内部のペーパーを取り除き、ペーパーを再度セットしてください。 セットが完了したら [OK] をクリックしてください。	プリンター内部のペーパーを取り除いてからペーパーをセットし直し、[OK] をクリックしてください。 🔗 「ペーパーが詰まったときは」 117 ページ
2135	デカルユニットにペーパー詰まりが発生しました。 プリンター内部のペーパーを取り除き、ペーパーを再度セットしてください。 セットが完了したら [OK] をクリックしてください。	
2136	長尺排紙ユニットにペーパー詰まりが発生しました。 プリンター内部のペーパーを取り除き、ペーパーを再度セットしてください。 セットが完了したら [OK] をクリックしてください。	

トラブルシューティング

エラー ID	メッセージ	対処方法
2140	トレイに排出されたプリントが溜まっていませんか？ ペーパー詰まりのおそれがありますので、プリントを取り除き、 [OK]をクリックしてください。	トレイに排出されたプリントを取り除き、 [OK] をクリックしてください。
2001	インクカートリッジカバーが開いています。 カバーを閉じて [OK] をクリックしてください。	インクカートリッジカバーを閉じてください。 メッセージが表示されているときは、 [OK] をクリックしてください。
2002	メンテナンスタンクカバーが開いています。 カバーを閉じて [OK] をクリックしてください。	メンテナンスタンクカバーを閉じてください。 メッセージが表示されているときは、 [OK] をクリックしてください。
2003	リアロールカバーが開いています。 カバーを閉じて [OK] をクリックしてください。	リアロールカバーを閉じてください。 メッセージが表示されているときは、 [OK] をクリックしてください。
2004	フロントロールペーパー給紙部が上がっています。 フロントロールペーパー給紙部を下げて [OK] をクリックしてください。	フロントロールペーパー供給部を下げて ください。メッセージが表示されている ときは、[OK] をクリックしてください。
2005	フロントロールカバーが開いています。 カバーを閉じて [OK] をクリックしてください。	フロントロールカバーを閉じてください。 メッセージが表示されているときは、 内容を確認してください。
2006	トップカバーが開いています。 カバーを閉じて [OK] をクリックしてください。	トップカバーを閉じてください。メッ セージが表示されているときは [OK] を クリックしてください。
2007	裏印字ユニットが正しい位置にセットされていません。 正しい位置にセットして [OK] をクリックしてください。	裏印字ユニットを正しい位置にセットし て、[OK] をクリックしてください。 🔗 「リボンカセットの交換」 63 ページ
2008	長尺排紙ユニットカバーが開いています。 カバーを閉じて [OK] をクリックしてください。	長尺排紙ユニットカバーを閉じてくださ い。メッセージが表示されているとき は、[OK] をクリックしてください。
2011	インクカートリッジカバーが開いています。 プリンター内部にペーパーが残っている可能性があります。 ペーパーを取り除き、カバーを閉じて [OK] をクリックしてくだ さい。	プリンター内部のペーパーを取り除き、 インクカートリッジカバーを閉じてくだ さい。メッセージが表示されているとき は、[OK] をクリックしてください。 🔗 「ペーパーが詰まったときは」 117 ページ
2012	メンテナンスタンクカバーが開いています。 プリンター内部にペーパーが残っている可能性があります。 ペーパーを取り除き、カバーを閉じて [OK] をクリックしてくだ さい。	プリンター内部のペーパーを取り除き、 メンテナンスタンクカバーを閉じてくだ さい。メッセージが表示されているとき は、[OK] をクリックしてください。 🔗 「ペーパーが詰まったときは」 117 ページ
2013	リアロールカバーが開いています。 プリンター内部にペーパーが残っている可能性があります。 ペーパーを取り除き、カバーを閉じて [OK] をクリックしてくだ さい。	プリンター内部のペーパーを取り除き、 リアロールカバーを閉じてください。 メッセージが表示されているときは、 [OK] をクリックしてください。 🔗 「ペーパーが詰まったときは」 117 ページ

トラブルシューティング

エラー ID	メッセージ	対処方法
2014	フロントロールペーパー給紙部が上がっています。 プリンター内部にペーパーが残っている可能性があります。 ペーパーを取り除き、フロントロールペーパー給紙部を下げて [OK] をクリックしてください。	プリンター内部のペーパーを取り除き、フロントロールペーパー供給部を下げてください。メッセージが表示されているときは、[OK] をクリックしてください。 🔗 「ペーパーが詰まったときは」 117 ページ
2015	フロントロールカバーが開いています。 プリンター内部にペーパーが残っている可能性があります。 ペーパーを取り除き、カバーを閉じて [OK] をクリックしてください。	プリンター内部のペーパーを取り除き、フロントロールカバーを閉じてください。メッセージが表示されているときは、内容を確認してください。 🔗 「ペーパーが詰まったときは」 117 ページ
2016	トップカバーが開いています。 プリンター内部にペーパーが残っている可能性があります。 ペーパーを取り除き、カバーを閉じて [OK] をクリックしてください。	プリンター内部のペーパーを取り除き、トップカバーを閉じてください。メッセージが表示されているときは、[OK] をクリックしてください。 🔗 「ペーパーが詰まったときは」 117 ページ
2017	裏印字ユニットが正しい位置にセットされていません。 プリンター内部にペーパーが残っている可能性があります。 ペーパーを取り除き、裏印字ユニットを正しい位置にセットして [OK] をクリックしてください。	プリンター内部のペーパーを取り除き、裏印字ユニットを正しい位置にセットして、[OK] をクリックしてください。 🔗 「ペーパーが詰まったときは」 117 ページ
2018	長尺排紙ユニットカバーが開いています。 プリンター内部にペーパーが残っている可能性があります。 ペーパーを取り除き、カバーを閉じて [OK] をクリックしてください。	プリンター内部のペーパーを取り除き、長尺排紙ユニットカバーを閉じてください。メッセージが表示されているときは、[OK] をクリックしてください。 🔗 「ペーパーが詰まったときは」 117 ページ
2110	ソーターの最前段にプリントが残っています。 プリントを取り除き、[OK] をクリックしてください。	ソーターのトレイにあるプリントを取り除いてください。メッセージが表示されているときは、[OK] をクリックしてください。 プリントを取り除いてもエラーが解消されない場合は、ソーター駆動スイッチを 10 秒間押ししてソータートレイの位置を初期化してください。 🔗 「ソーターのトラブル」 130 ページ
2192	クリーニングシートの表裏が逆にセットされています。 クリーニングシートの表面を上にしてセットしなおして [OK] をクリックしてください。	クリーニングシートの表面を上にしてセットして、カバーを閉じてください。メッセージが表示されているときは [OK] をクリックしてください。
2251	カットくず箱が一杯になりました。 カットくずを捨ててください。 カットくずを捨てた後、[Reset] をクリックして、カットくず箱使用率をリセットしてください。	カットくずを捨ててください。 カットくずを捨てた後、[Reset] をクリックして、カットくず箱使用率をリセットしてください。 🔗 「カットくずの廃棄」 60 ページ
2301～2304 2306～2307 2321～2324 2333～2334	インクカートリッジを正しく認識できません。(xx) (yyyy) インクカートリッジを交換するか、正しくセットしなおしてください。 純正品の使用をお勧めします。	xx に表示された色のインクカートリッジを確認し、交換するか、正しくセットし直して、カバーを閉じてください。メッセージが表示されているときは、[OK] をクリックしてください。 🔗 「インクカートリッジの交換」 52 ページ

トラブルシューティング

エラー ID	メッセージ	対処方法
2311～2314 2316～2317	インク残量が限界値を下回りました。(xx) (yyyyy) インクカートリッジを交換してください。 純正品の使用をお勧めします。	xx に表示された色のインクカートリッジを交換して、カバーを閉じてください。メッセージが表示されているときは、[OK] をクリックしてください。
2327～2330 2335～2336	インク量が不足しているため、初期充填を実行できません。(xx) インクカートリッジを交換してください。	☞ 「 インクカートリッジの交換 」52 ページ
1005～1010	「目詰まり検出」を正常に行えませんでした。 ノズルチェックの「チェックパターン印刷」を行い、ヘッドの状態を確認してください。	操作 PC でエラーを解除するとプリントを継続できます。 チェックパターンをプリントして、目詰まりを確認してください。 目詰まりがあるときは、ヘッドクリーニングを実行してください。 ☞ 「 チェックパターンをプリントして確認 」85 ページ 繰り返しエラーメッセージが表示される場合は、修理窓口へ連絡してください。
4021	ノズルの目詰まりを検出しました。 プリントを行う前にヘッドクリーニングを実行することをお勧めします。 「自動クリーニング」を実行する場合には [Cleaning] を、プリントを継続する場合には [OK] をクリックしてください。	[Cleaning] をクリックして、自動クリーニングを実行してください。 [OK] をクリックすると、クリーニングをせずにプリントを継続します。
2201 2326	メンテナンスタンクを正しく認識できません。 メンテナンスタンク (XXXXXXXX) を交換するか、正しくセットしなおしてください。	メンテナンスタンクを交換するか、正しくセットし直して、カバーを閉じてください。メッセージが表示されているときは、[OK] をクリックしてください。 ☞ 「 メンテナンスタンクの交換 」56 ページ
2211	メンテナンスタンクの交換時期です。 メンテナンスタンク (XXXXXXXX) を交換してください。	メンテナンスタンクを交換して、カバーを閉じてください。メッセージが表示されているときは、[OK] をクリックしてください。 ☞ 「 メンテナンスタンクの交換 」56 ページ
2332	メンテナンスタンクの空き容量が不足しているため、ヘッドクリーニング又は初期充填を実行できません。 メンテナンスタンクを交換してください。	メンテナンスタンクを交換して、カバーを閉じてください。メッセージが表示されているときは、[OK] をクリックしてください。 ☞ 「 メンテナンスタンクの交換 」56 ページ
2350	エプソン非純正品が検出されました。 純正品以外のものをご使用になりますと、プリンター本体や印刷品質に悪影響が出るなど、プリンター本来の性能を発揮できない場合があります。 エプソンは純正品以外の品質や信頼性について保証できません。 非純正品の使用に起因して生じた本体の損傷、故障については、保証期間内であっても有償修理となります。 非純正品のインク残量表示について保証できません。	本製品は、純正インクカートリッジの使用を前提に調整されています。純正品以外をご使用になると、プリントがかすれたり、インク残量が正常に検出できなくなるおそれがあります。インクカートリッジは純正品のご使用をお勧めします。
2351	純正のインクカートリッジに交換してください。	
7101	ソーター・長尺排紙ユニットが正しく接続されていません。 電源を切り接続状態を確認してください。	電源を切り、接続を確認してください。
7301	プリンターメカニカルエラーが発生しました。 プリンター内部にペーパーが残っていないか確認して、[OK] をクリックしてください。 エラーが繰り返し発生する場合は故障のおそれがあります。サービスに連絡してください。	プリンター内部にペーパーが残っていないか確認して、[OK] をクリックしてください。 エラーが繰り返し発生するときは、修理窓口へ連絡してください。

トラブルシューティング

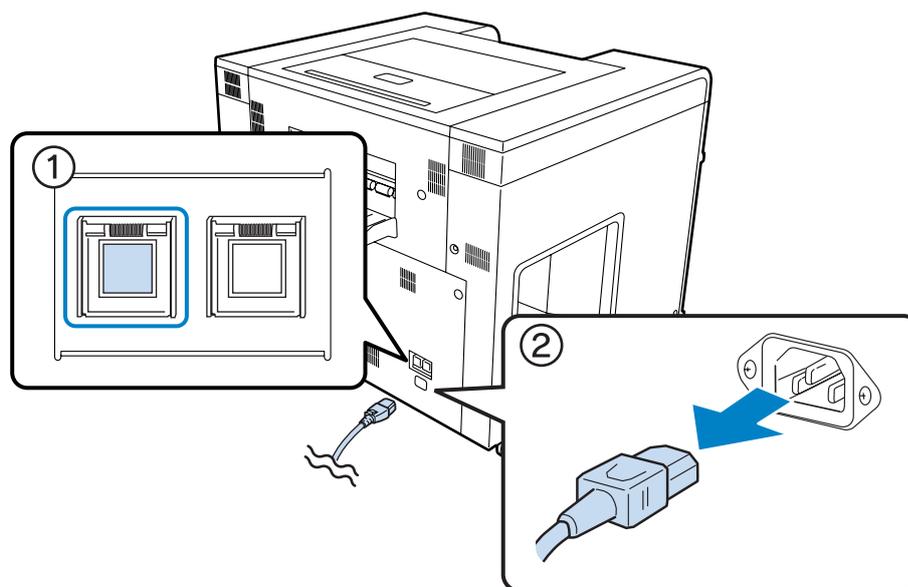
エラー ID	メッセージ	対処方法
6107 6109～6110	部品交換の時期に達しました。(xxxx) メンテナンスを依頼してください。	修理窓口へ連絡して、xxxx に表示された 部品の交換を依頼してください。
5001	プリンターとの通信が切断されました。 ケーブルの接続状態を確認して、再度プリンターの電源を入れて ください。 エラーが解除されない場合は、サービスに連絡してください。	ケーブルの接続状態を確認して、再度プ リンターの電源を入れてください。 ☞ 「プリンターの起動と終了」18 ペー ジ
5002	ネットワーク通信でエラーが発生しました。 LAN ケーブルの接続を確認してください。 エラーが解除されない場合は、サービスに連絡してください。	エラーが解除されないときは、修理窓口 に連絡してください。
7501	プリンターシステムエラーが発生しました。 プリンターの電源を切り、再度始業点検を行ってください。 エラーが繰り返し発生する場合は故障のおそれがあります。サー ビスに連絡してください。	プリンターの電源を切り、再度始業点検 を行ってください。 ☞ 「プリンターの起動と終了」18 ペー ジ エラーが繰り返し発生する場合は故障の おそれがあります。修理窓口ご連絡して ください。

エラーが表示されて復旧しないときは

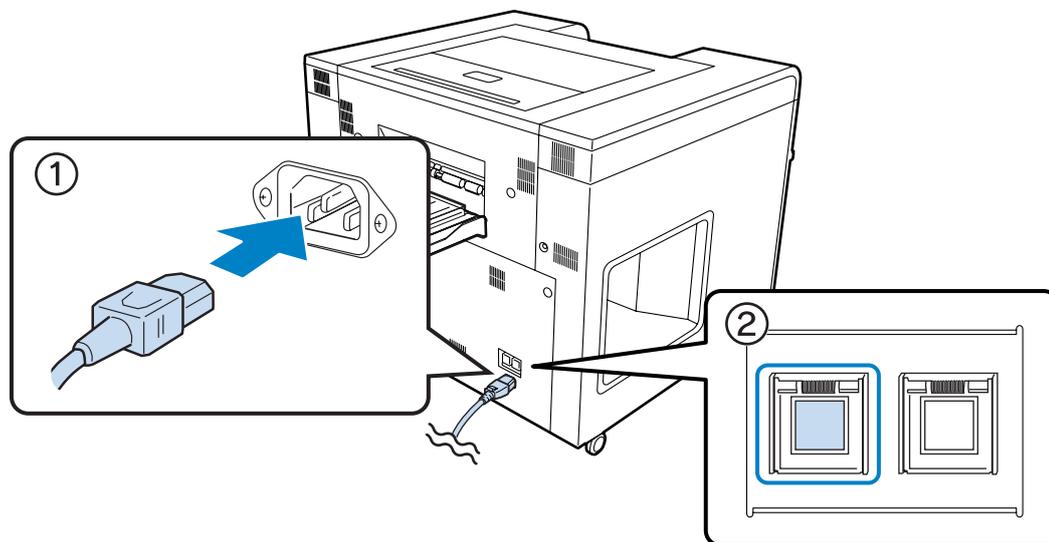
エラーが表示されて復旧しないときは、以下の手順に従って本製品を再起動してください。

1 電源スイッチを押して **OFF**（ランプ消灯）にします。

電源を OFF にできないときは、電源コードを抜きます。



2 電源コードを接続して、電源スイッチを押して **ON**（ランプ点灯）にします。



3 使用するプリンターを選択し、[始業点検] をクリックして本製品を起動します。

本製品の電源が入り、Uランプが点灯します。

 [「プリンターの起動」18 ページ](#)



参考

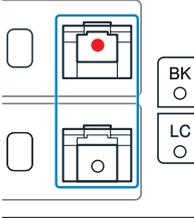
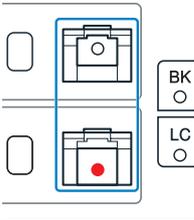
本製品を再起動してもエラーが発生するときは、修理窓口へ連絡してください。

以上で終了です。

ペーパーが詰まったときは

ここでは、本製品内部に詰まったペーパーの取り出し方法を説明します。

フロントロールペーパー供給部とリアロールペーパー供給部で手順が異なります。どちらか判断するには操作パネルを確認してください。

ランプ表示	説明
	<p>フロントロールペーパー供給部の給紙経路でペーパーが詰まっています。 (フロントロールペーパーはダブルロールモデルのみ対応しています。)</p>
	<p>リアロールペーパー供給部の給紙経路でペーパーが詰まっています。</p>

参考

上の表とランプ状態が異なっているときは、以下を参照して対処してください。

[📄 「警告ブザーとランプ表示」 105 ページ](#)

⚠ 注意

- 詰まったペーパーを取り除くときは、ペーパーを無理に引き抜かないでください。また、不安定な姿勢で作業しないでください。急にペーパーが引き抜けると、勢いでけがをするおそれがあります。
- ペーパー詰まりの状態で放置しないでください。発煙・発火による火災のおそれがあります。

フロントロールペーパー供給部/リアロールペーパー供給部

参考

フロントロールペーパーはダブルロールモデルのみ対応しています。シングルロールモデルをお使いの場合は、リアペーパーの情報を参照してください。

1 ペーパーステータスランプが点灯しているロールペーパー供給部のカバーを開けます。

フロントロールペーパー供給部の場合は、フロントロールペーパー供給部のレバーを引いて、フロントロールカバーを開けます。

リアロールペーパー供給部の場合は、リアロールカバーを開けます。ダブルロールモデルは、フロントロールペーパー供給部のハンドルを少し押し下げたまま【ロック解除】ボタンを押して、フロントロールペーパー供給部を持ち上げてからリアロールカバーを開けます。

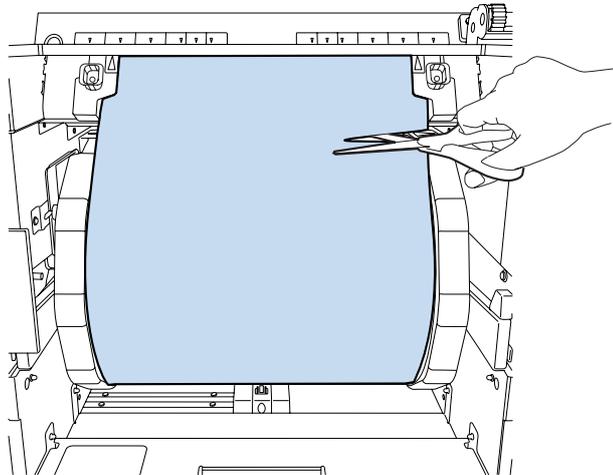
2 ペーパーをはさみでカットします。

できるだけまっすぐ切ってください。

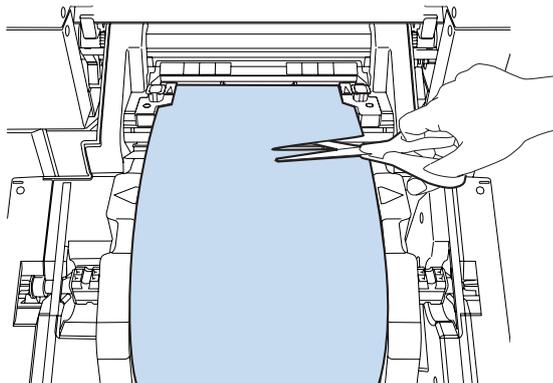
重要

ペーパーをカットした後、プリンター本体側のペーパーを手前に引き出さないでください。プリンター本体側のペーパーは以降の手順に従って取り除いてください。

リアロールペーパー供給部の場合



フロントロールペーパー供給部の場合



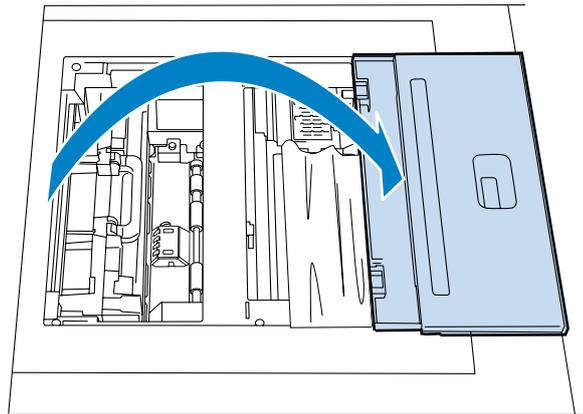
参考

長尺排紙ユニットを使用している際に、長尺排紙ユニットでペーパーが詰まっているときは、手順 2 の後、以下のページへ進んでください。

[「裏印字ユニット/デカールユニット/長尺排紙ユニット」124 ページ](#)

3 フロントロールカバーまたはリアロールカバーを閉じます。

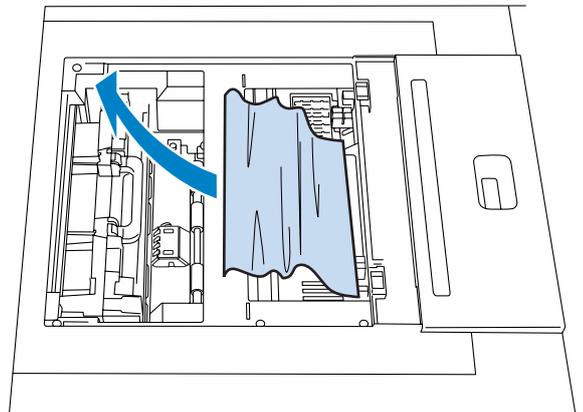
4 トップカバーを開けて、ペーパー詰まりの位置を確認します。



5 ペーパーを取り除きます。

取り除けた場合は、手順 13 へ進みます。

ペーパーがプリントヘッドの下側にあり、簡単に取り除けない場合は、次の手順へ進んでください。



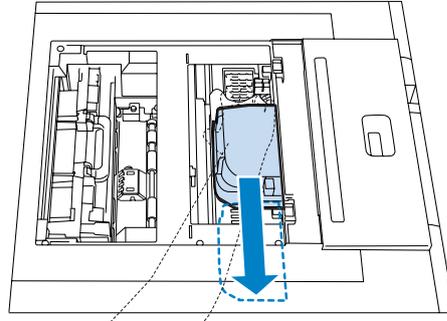
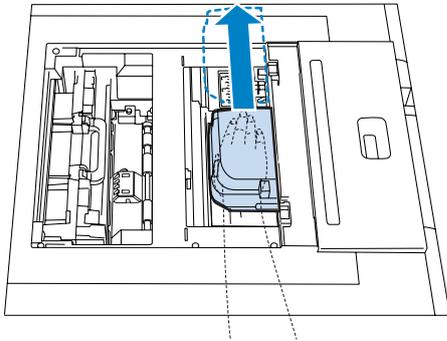
6 見えているペーパーの反対方向へプリントヘッドユニットを手で動かします。

ペーパーが手前にある場合は、プリントヘッドユニットを奥に動かします。

ペーパーが奥にある場合は、プリントヘッドユニットを手前に動かします。

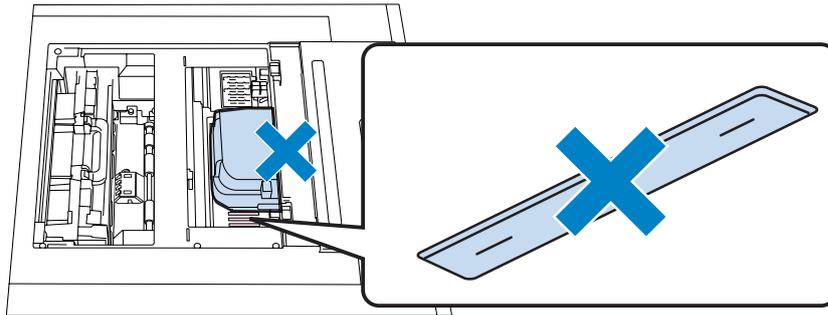
ペーパーが手前にある場合

ペーパーが奥にある場合



!重要

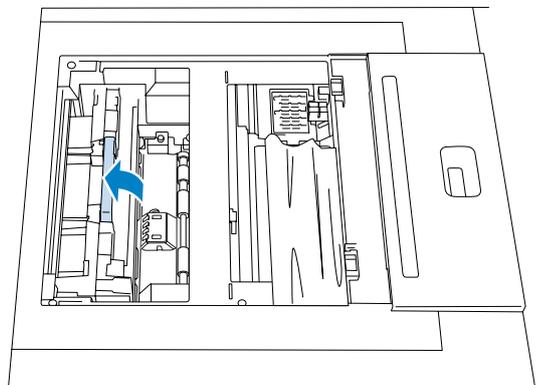
- プリントヘッドユニットが動かないときは、無理に動かさないで修理窓口へ連絡してください。プリントヘッドユニットが壊れるおそれがあります。
- ペーパーを取り出すときは、インク吸収材に触れないようにしてください。印刷台が汚れ、ペーパーの裏面が汚れる原因になります。



7 ヒーターユニットのレバーを立ち上げてロックを解除します。

⚠注意

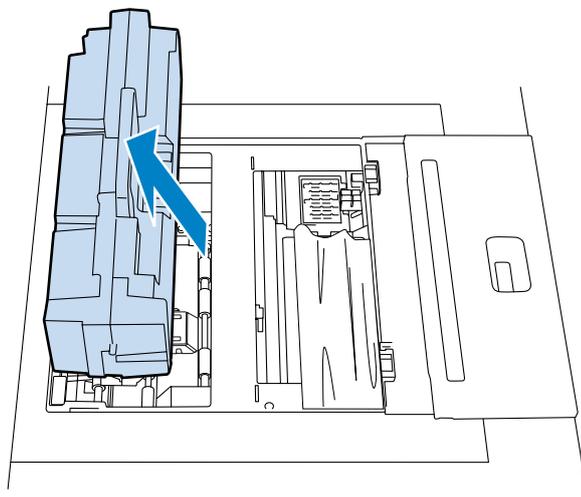
プリント直後のヒーターユニットには、触れないでください。高温のため火傷のおそれがあります。



8 ヒーターユニットを持ち上げて取り外します。

!重要

取り外したヒーターユニットは、大切に取り扱いってください。落としたりぶつかけたりすると故障の原因になります。また、破損した場合は再装着しないでください。



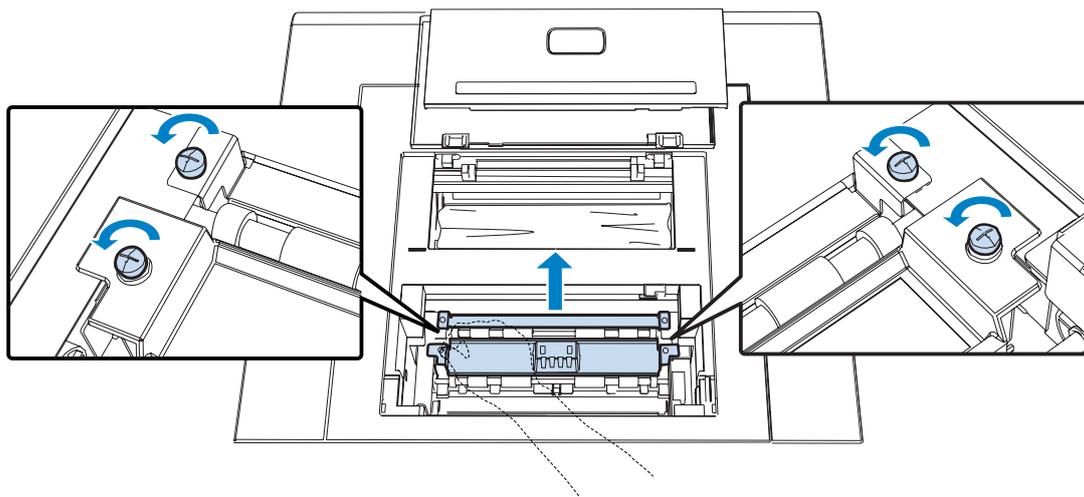
9 下図のようにネジを手で回して緩めた後、2枚のカバーを取り外します。

⚠注意

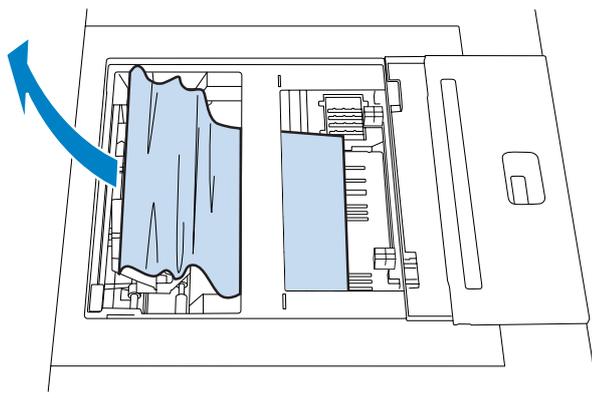
プリント直後のカバーのネジ以外の部分には触れないでください。高温のため火傷のおそれがあります。

!重要

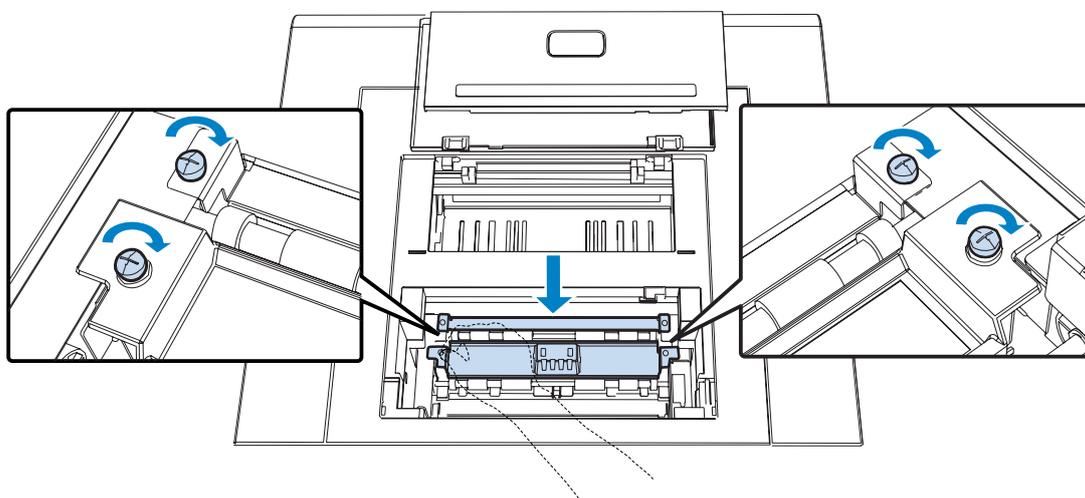
取り外したカバーは、大切に取り扱いってください。落としたりぶつかけたりすると故障の原因になります。また、破損した場合は再装着しないでください。



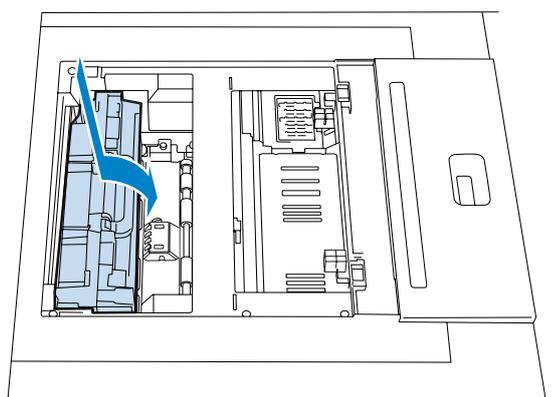
10 詰まったペーパーを取り除きます。



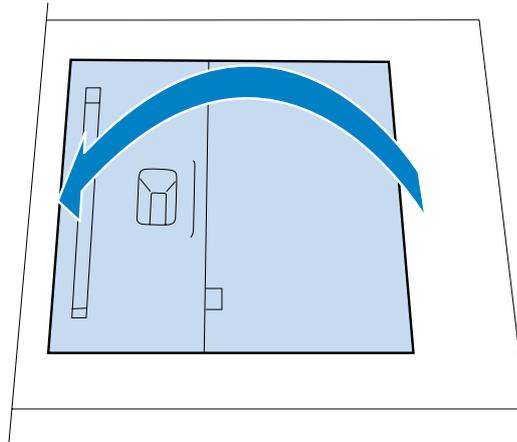
11 取り外した2枚のカバーを取り付けて、ネジを手で回して固定します。



12 ヒーターユニットをセットして、レバーを倒します。



13 トップカバーを閉めます。



14 ペーパーをセットし直します。

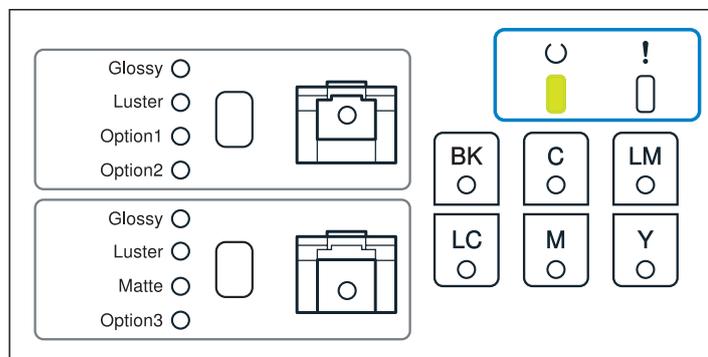
ペーパーをセットする方法は以下を参照してください。

[「ペーパーの交換」24 ページ](#)

15 操作 PC で **[OK]** をクリックしてエラーを解除します。



16 !ランプが消灯、○ランプが点灯することを確認します。



参考

プリント待ちのオーダーがあるときは、プリントが自動で再開されます。

以上で終了です。

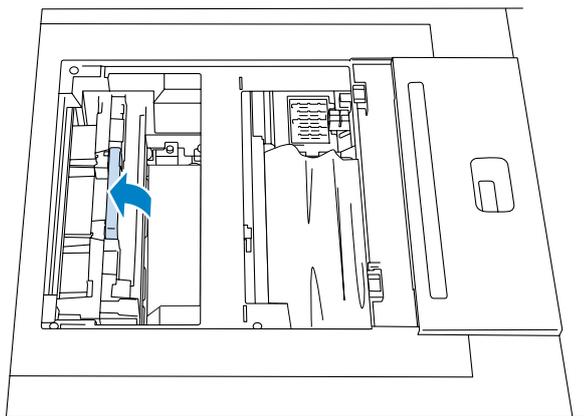
裏印字ユニット/デカールユニット/長尺排紙ユニット

1 フロントロール/リアロールペーパー供給部のペーパー詰まりの除去手順 1 ~ 2 を行います。

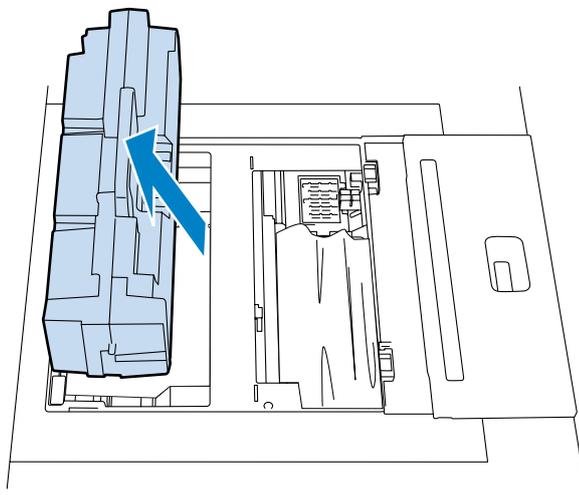
2 トップカバーを開けて、ヒーターユニットのレバーを立ち上げロックを解除します。

⚠ 注意

プリント直後のヒーターユニットには、触れないでください。高温のため火傷のおそれがあります。



3 ヒーターユニットを持ち上げて取り外します。



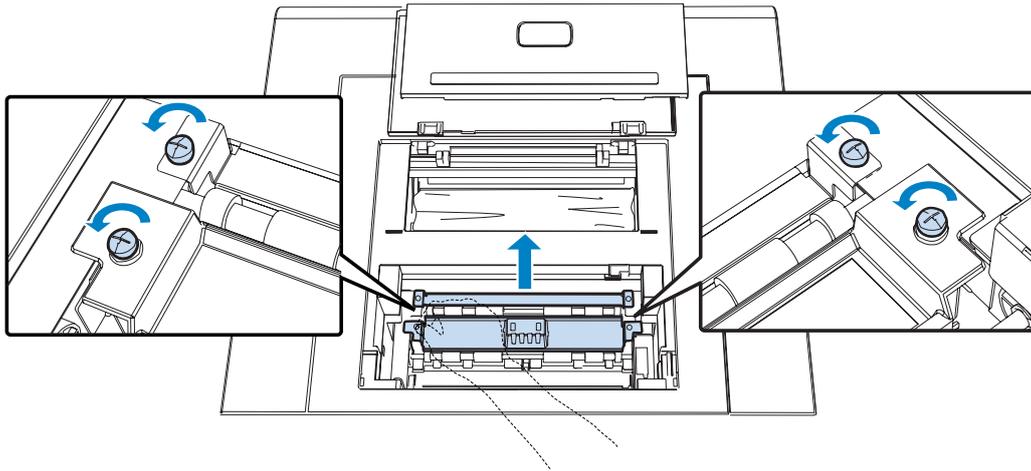
4 下図のようにネジを手で回して緩めた後、2つのカバーを取り外します。

⚠ 注意

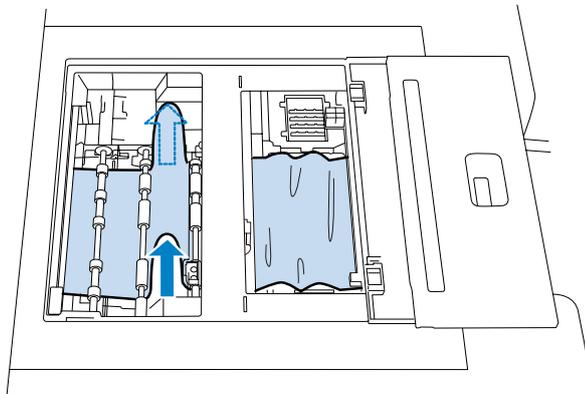
プリント直後のカバーのネジ以外の部分には触れないでください。高温のため火傷のおそれがあります。

!重要

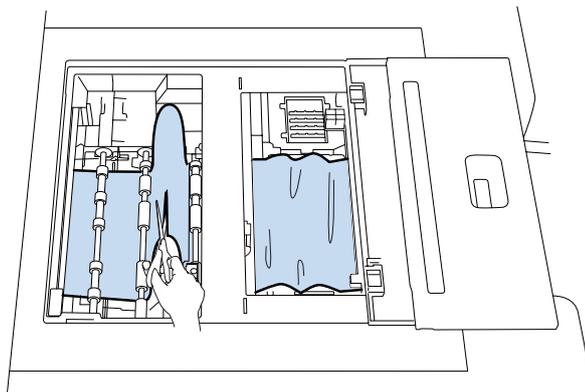
取り外したカバーは、大切に取り扱いってください。落としたりぶつけたりすると故障の原因になります。また、破損した場合は再装着しないでください。



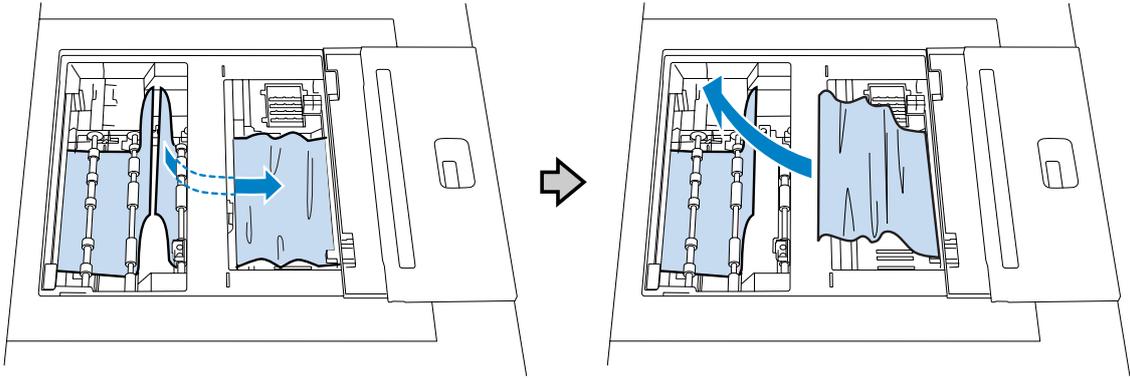
5 詰まっているペーパーを引っ張りあげます。



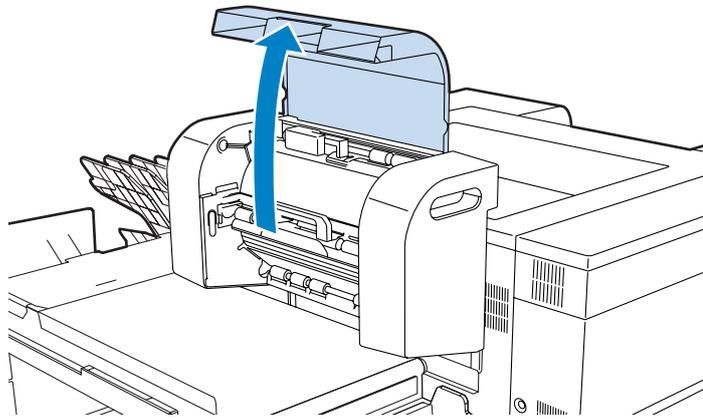
6 ペーパーをはさみでカットします。



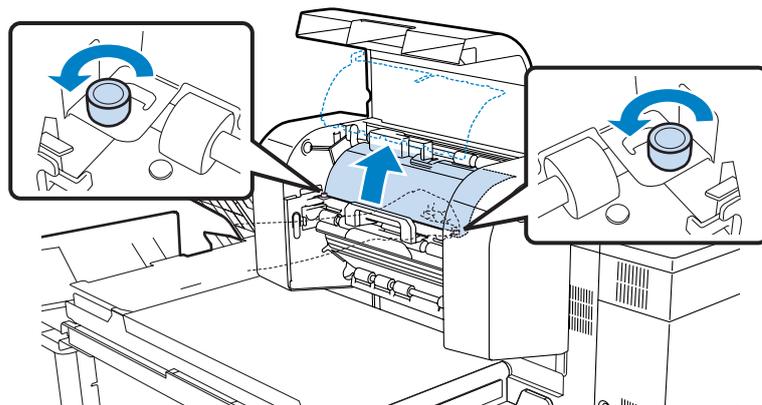
7 給紙側のペーパーを引き抜きます。



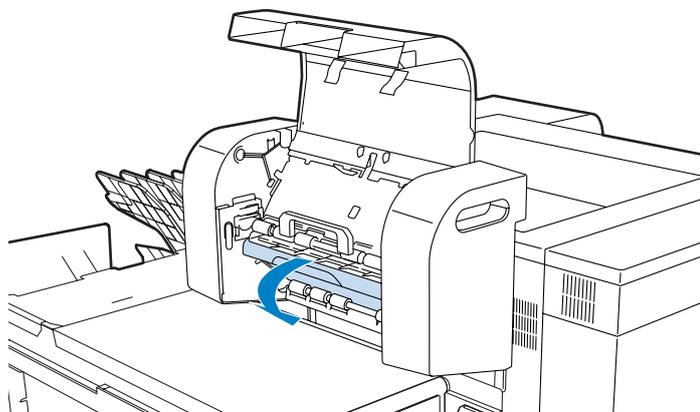
8 長尺排紙ユニットカバーを開けます。



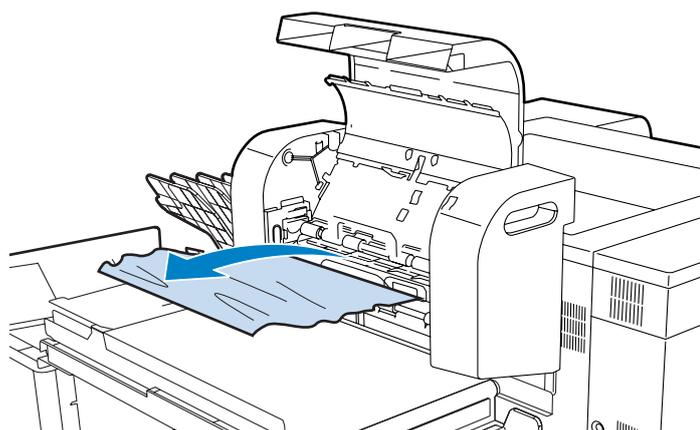
9 内側の上カバー左右のネジを手で回して取り外した後、上カバーを外します。



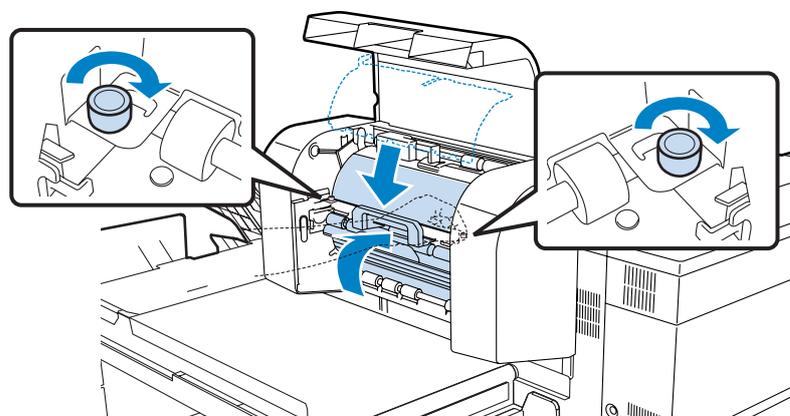
10 下カバーを開けます。



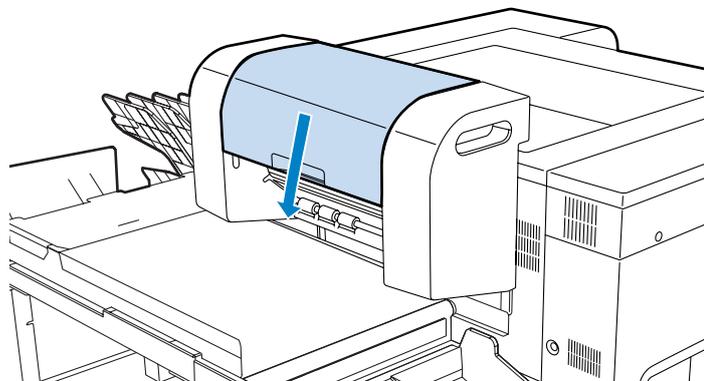
11 詰まったペーパーを取り除きます。



12 下カバーを閉め、上カバーを取り付けた後、ネジを手で回して固定します。

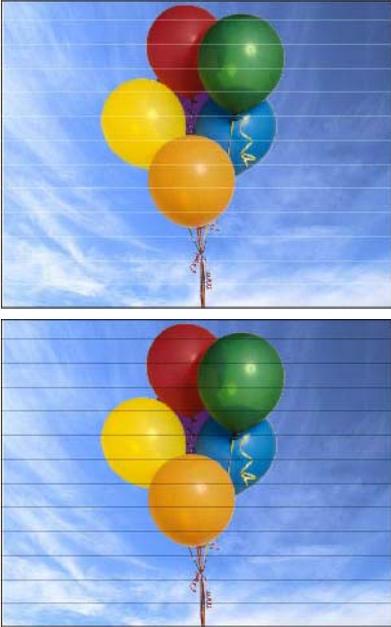


13 長尺排紙ユニットカバーを閉めます。



「フロントロール/リアロールペーパー供給部」のペーパー詰まりの除去手順 **11** から作業を続けてください。
👉 [「フロントロールペーパー供給部/リアロールペーパー供給部」 118 ページ](#)

プリント結果のトラブル

トラブル状態	対処方法
<p>プリント面に等幅間隔のスジが出る</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ✔ プリントヘッドユニットのノズルが目詰まりしていませんか？ プリントヘッドユニットが目詰まりを起こしていると、プリント面に等幅間隔のスジが発生し、プリント品質が悪くなります。ノズルの状態を確認し、クリーニングをしてみてください。 📄 「ヘッドクリーニング」 79 ページ
<p>プリント品質が悪い/ムラがある/薄い/濃い</p>	<ul style="list-style-type: none"> ✔ プリントヘッドユニットのノズルが目詰まりしていませんか？ プリントヘッドユニットが目詰まりを起こしていると、特定の色が出なくなりプリント品質が悪くなります。ノズルの状態を確認し、クリーニングをしてみてください。 📄 「ヘッドクリーニング」 79 ページ ✔ インクカートリッジは推奨品（当社純正品）を使用していますか？ 本製品は、純正インクカートリッジの使用を前提に調整されています。純正品以外をご使用になると、ときにプリントがかすれたり、インク残量が正常に検出できなくなるなどで色合いが変わることがあります。必ず正しいインクカートリッジを使用してください。 ✔ 古くなったインクカートリッジを使用していませんか？ 古くなったインクカートリッジを使用すると、プリント品質が悪くなります。新しいインクカートリッジに交換してください。インクカートリッジは、個装箱に記載されている有効期限内（プリンター装着後は6ヵ月以内）に使用することをお勧めします。 ✔ ディスプレイの表示とプリント結果を比較していませんか？ ディスプレー表示とプリンターでプリントしたときの色とは、発色方法が違うため、色合いに差異が生じます。
<p>他機種と色味が異なる</p>	<ul style="list-style-type: none"> ✔ 製品の特性により機種ごとに色味が異なります。 使用するインクやプリンタードライバー、プリンタープロファイルなどが機種ごとに異なるため、プリント結果の色味も機種ごとに異なります。カラーキャリブレーションすることで、色味を近づけることができます。 📄 「SL-D3000 管理者向けガイド」 - 「カラーキャリブレーション」

トラブル状態	対処方法
プリント面がこすれる/汚れる	 ペーパーが厚すぎたり、薄すぎたりしませんか？ 本製品で使用できるペーパーかどうかを確認してください。 ☞ 「本製品の仕様」136 ページ
ペーパーにしわが発生する	 一般の室温環境下で使用していますか？ 専用紙は一般の室温環境下（温度：15～25℃、湿度 40～60%）で使用してください。また、当社指定以外の薄紙など使用方法に注意が必要なペーパーについては、ペーパーのマニュアルをご覧ください。 調湿ユニットで、ロールペーパー供給部内の湿度を調整できます。 ☞ 「ロールペーパー供給部内の湿度調節」67 ページ
プリント面に汚れが付着する	 本製品にインクやホコリなどが付着していませんか？ 本製品にインクやホコリなどが付着したおそれがあります。以下の箇所が汚れていないか確認し、必要に応じて清掃してください。 点検の詳細は、以下を参照してください。 ☞ 「点検項目と点検時期」92 ページ
プリント結果にスジ状の汚れやインク滴による汚れが発生する	 プリントヘッドユニットまたはプリントヘッド用ワイパーが汚れています。 プリントヘッドメンテナンスキットを使用して、プリントヘッドユニットおよびプリントヘッド用ワイパーをクリーニングしてください。 クリーニングの方法は、プリントヘッドメンテナンスキットに添付の取扱説明書を参照してください。
リアロールペーパー供給部から給紙されるペーパーが斜めに給紙される	 右側のペーパー幅ガイドが簡単に動きませんか？ ペーパー幅ガイド裏面のゴム製の部品に紙粉が付くとペーパー幅ガイドが固定されません。ペーパーが斜めに給紙される原因になります。ペーパー幅ガイド裏面のゴム製部品を清掃してください。 ☞ 「ペーパー幅ガイド裏面」101 ページ

ペーパーカット時のトラブル

トラブル状態	対処方法
カットが曲がる、切り口が毛羽立つ、切り口がめくれる、塗工層割れがある	 カッターの交換が必要です。 修理窓口に連絡してカッターを交換してください。

ソーターのトラブル

トラブル状態	対処方法
ソータートレイが外れたり割れたりして元に戻せない	 ソータートレイが壊れています。 修理窓口に連絡してソータートレイを交換してください。
画面のメッセージに従って、ソータートレイからペーパーを取り除いてもエラーが解消されない	 ソータートレイの位置がずれていませんか？ ペーパーを取り除いて、ソーター駆動スイッチを 10 秒間押ししてください。ソータートレイが強制的に一段送られ、トレイの位置が初期化されます。

トラブル状態	対処方法
カールしたペーパーがコンベア上に残る	 <p>ソーターを無効にしてください。 メンテナンスユーティリティでソーターを無効にして、プリンターを一旦終了してから再起動してください。 以降のプリントではコンベアが停止しますので、コンベア上に排紙されたペーパーを1枚ずつ取り出してください。 ☞ 「SL-D3000 管理者向けガイド」 - 「オプション機器設定」</p>

調湿ユニットのトラブル

トラブル状態	対処方法
ロールペーパー供給部内が乾燥しすぎている	 <p>乾燥している環境で除湿していませんか？ 湿度計などで湿度を確認し、湿度が低いときは調湿ユニットを加湿に切り替えてください。 ☞ 「除湿/加湿の切り替え」 68 ページ</p>
ロールペーパー供給部内が結露している	 <p>湿度が高い環境で加湿していませんか？ 湿度計などで湿度を確認し、湿度が高いときは調湿ユニットを除湿に切り替えてください。 ☞ 「除湿/加湿の切り替え」 68 ページ</p>
除湿/加湿ができない	 <p>調湿ユニットは通電していますか？ 調湿ユニットの電源が ON になっていることを確認してください。 ☞ 「調湿ユニット電源の ON/OFF」 68 ページ</p>

メンテナンスユーティリティのトラブル

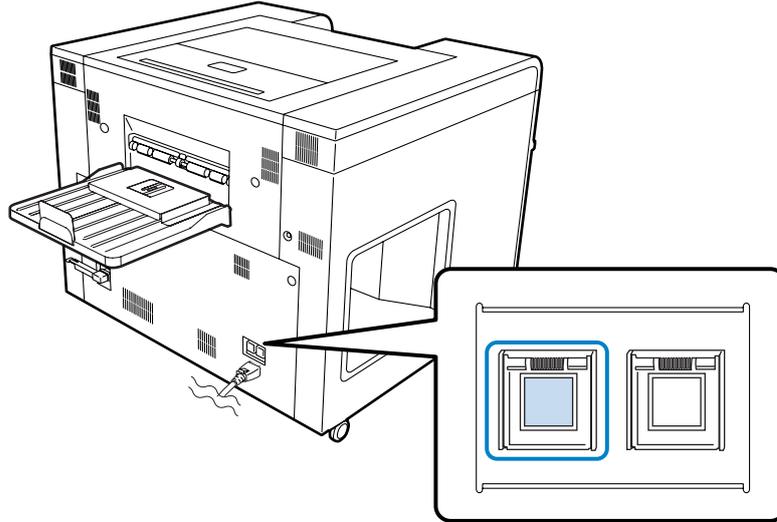
トラブル状態	対処方法
メンテナンスユーティリティが異常終了して動作しない	 <p>PC とプリンターの再起動が必要です。 つぎの手順でプリンターと操作 PC、プリンター PC を再起動してください。</p> <ol style="list-style-type: none"> ① プリンターを緊急停止します。 ☞ 「本製品の緊急停止方法」 132 ページ ② 操作 PC とプリンター PC を再起動します。 ③ プリンターを起動します。 ☞ 「緊急停止後の対処方法」 133 ページ

緊急停止

本製品の緊急停止方法

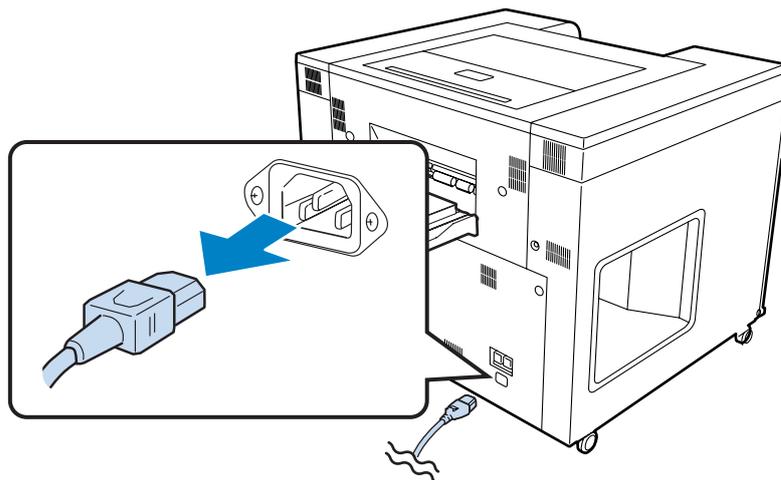
プリント中に本製品を緊急停止したいときは、以下の手順に従って処置してください。

- 1 本体背面の電源スイッチを押して、**OFF**（ランプ消灯）にします。



通常は電源が切れますので以上で終了です。それでも異音が止まらないなど、問題が解決しない場合は次の手順へ進んでください。

- 2 本体背面の電源コネクターから電源コードを引き抜きます。



以上で終了です。

緊急停止後の対処方法

- 1 プリント中だったときは、ペーパーを取り除きます。
[🔗 「ペーパーが詰まったときは」 117 ページ](#)
- 2 電源コネクタに電源コードを差し込んで、電源スイッチを押し、**ON**（ランプ点灯）にします。
[🔗 「プリンターの起動」 18 ページ](#)
- 3 操作 PC で [始業点検] をクリックします。
[🔗 「プリンターの起動」 18 ページ](#)

以上で終了です。

停電のときは

停電復帰後の起動方法

通常の起動と同じです。

[🔗 「プリンターの起動」 18 ページ](#)

突然停電になったときの対処方法

プリント中、突然停電になってしまったときは、本製品の内部に残ったペーパーを取り除いてください。

[🔗 「ペーパーが詰まったときは」 117 ページ](#)

トラブルが解消されないときは

「トラブルシューティング」の内容を確認してもトラブルが解消されないときは、修理窓口にご連絡ください。

付録

消耗品とオプション

本機で使用できる消耗品、オプションは以下の通りです。(2013年1月現在)
最新の情報は、エプソンのホームページ (<http://www.epson.jp>) をご覧ください。

消耗品・オプション

商品名		型番	備考
インクカートリッジ	ブラック	SLIC1BK	プリンタ性能をフルに発揮するためにエプソン純正品のインクカートリッジを使用することをお勧めします。純正品以外のものをご使用になりますと、プリンタ本体や印刷品質に悪影響が出るなど、プリンタ本来の性能を発揮できない場合があります。純正品以外の品質や信頼性について保証できません。非純正品の使用に起因して生じた本体の損傷、故障については、保証期間内であっても有償修理となります。 ☞ 「インクカートリッジの交換」 52 ページ
	シアン	SLIC1C	
	マゼンタ	SLIC1M	
	イエロー	SLIC1Y	
	ライトシアン	SLIC1LC	
	ライトマゼンタ	SLIC1LM	
メンテナンスタンク		PXMT2	クリーニング時に消費されるインクを吸収します。 ☞ 「メンテナンスタンクの交換」 56 ページ
リボンカセット		SL1RC	裏印字で使用するインクリボンです。 ☞ 「リボンカセットの交換」 63 ページ
クリーニングシート		SLCLS	給紙側搬送ローラーのクリーニングに使用します。 ☞ 「給紙側搬送ローラー」 100 ページ
ソーターユニット		SL30SRT	プリントをジョブごとに仕分けするソーター、コンペア、長尺排紙ユニットで構成されています。 ☞ 「排紙方法」 49 ページ
スピンドルユニット		SL30RPSD	製品付属のスピンドルユニットと同等級です。
スピンドルユニット (210)		SL30RPSDA4	A4 サイズ (210mm 幅) のペーパーをセットしてプリントするときが必要です。 ☞ 「リアロールペーパー供給部での交換方法」 27 ページ
プリンタースタンド		SL30STD	プリンター本体の高さを約 400mm 高くするスタンドです。
ソータースタンド		SL30SRTSTD	ソーターユニットの高さを約 400mm 高くするスタンドです。
長尺スタッカー		SL30STKR	長尺排紙ユニットが装着されていない状態で、458mm 以上の長さのペーパーをプリントする時に使用します。 ☞ 「排紙方法」 49 ページ
ペーパーケース		SLBOX1	使用途中のペーパーを傷つけないように保管するためのケースです。 ☞ 「ペーパー保管時のご注意」 25 ページ
プリントヘッドメンテナンスキット		SLHDMTK	プリントヘッドユニットまたはプリントヘッド用ワイパーをクリーニングするためのキットです。

エプソン製専用ペーパー

商品名	ペーパー幅/ ペーパー長さ	型番	ICC プロファイル名
プロフェッショナルフォトペーパー<光沢>	4 インチ / 100m	SL04R01	EPSON SL-D3000 Professional Paper (Glossy)
	5 インチ / 100m	SL05R01	
	6 インチ / 100m	SL06R01	
	8 インチ / 100m	SL08R01	
	10 インチ / 100m	SL10R01	
	12 インチ / 100m	SL12R01	
	A4(210mm) / 100m	SLA4R01	
プロフェッショナルフォトペーパー<ラスター>	4 インチ / 100m	SL04R02	EPSON SL-D3000 Professional Paper (Luster)
	5 インチ / 100m	SL05R02	
	6 インチ / 100m	SL06R02	
	8 インチ / 100m	SL08R02	
	10 インチ / 100m	SL10R02	
	12 インチ / 100m	SL12R02	
	A4(210mm) / 100m	SLA4R02	
プロフェッショナルフォトペーパー<厚手マット>	4 インチ / 100m	SL04R03	EPSON SL-D3000 Professional Paper (Matte)
	5 インチ / 100m	SL05R03	
	6 インチ / 100m	SL06R03	
	8 インチ / 100m	SL08R03	
	10 インチ / 100m	SL10R03	
	12 インチ / 100m	SL12R03	
	A4(210mm) / 100m	SLA4R03	

本製品の仕様

基本仕様	
印字方式	オンデマンドインクジェット方式
ノズル配列	各色 368 ノズル×2 列
プリント方向	双方向印刷
最高解像度	1440×1440dpi
紙送り方式	フリクションフィード
インターフェイス	Universal Serial Bus Specifications Revision 2.0

電気関係仕様	
定格電圧	AC 100 - 120V
定格周波数	50～60Hz
定格電流	12A
消費電力	約 500W

ペーパー供給部仕様	
紙管サイズ	リアロールペーパー供給部 (3 インチ芯径): 外径 200mm 以内/1 本セット可能
	フロントロールペーパー供給部 (3 インチ芯径): 外径 200mm 以内/1 本セット可能
ペーパーサイズ	リアロールペーパー供給部: 102～152mm×最長 100m、203～305mm×最長 100m フロントロールペーパー供給部: 102～152mm×最長 100m、203mm×最長 100m
ペーパー幅	102mm (4 インチ)、127mm (5 インチ)、152mm (6 インチ)、203mm (8 インチ)、210mm、254mm (10 インチ)、305mm (12 インチ)

参考

- フロントロールペーパーはダブルロールモデルのみ対応しています。シングルロールモデルをお使いの場合は、リアペーパーの情報を参照してください。
- プロフェッショナルフォトペーパー<厚手マット>は、リアロールペーパーのみ使用できます。

付録

インク仕様	
形態	インクカートリッジ
インク種	水性染料
有効期限	製造時から3年
プリント品質保証期限	装着時から6ヵ月
保存温度	梱包保存時: -20~40℃ (40℃の場合1ヵ月以内) 本体装着時: -20~40℃ (40℃の場合1ヵ月以内) 梱包輸送時: -20~60℃ (40℃の場合1ヵ月以内、60℃の場合72時間以内)
容量	700ml
カートリッジ外形寸法	40 (幅) × 320 (長さ) × 107 (高さ) mm

！重要

- インクは-15℃以下の環境で長時間放置すると凍結します。万一凍結した場合は、室温（25℃）で4時間以上かけて解凍してから使用してください（非結露）。
- インクカートリッジを分解したり、インクを詰め替えたりしないでください。

メンテナンスタンク仕様	
形態	廃インク専用メンテナンスタンク
装着個数	1個
動作環境条件	梱包保存時: -20~40℃ (温度)、20~85% (湿度) 本体装着時: 総合仕様に準じる 梱包輸送時: -20~60℃ (温度)、5~85% (湿度) (40℃の場合1ヵ月以内、60℃の場合120時間以内)
カートリッジ外形寸法	102.5 (幅) × 235 (長さ) × 79.5 (高さ) mm

裏印字用インクリボン仕様	
形態	リボンカートリッジ
装着個数	2個
有効期限	18ヵ月
動作環境条件	梱包保存時: 常温・常湿・暗所に保存のこと 本体装着時: 総合仕様に準じる

総合仕様	
温度	15~30℃ (光沢/ラスター)、15~25℃ (厚手マット) 保存時 (開梱前): -20~60℃ (60℃の場合120時間以内、40℃の場合1ヵ月以内) 保存時 (開梱後): -20~40℃ (40℃の場合1ヵ月以内)
湿度	動作時 (光沢/ラスター): 30~60% (非結露)、20~80% (非結露) (調湿ユニット On) 動作時 (厚手マット): 40~60% 保存時 (開梱前): 5~85% (非結露) 保存時 (開梱後): 5~85% (非結露)
質量	約 127kg (ダブルロールモデル・本体のみ) 約 119kg (シングルロールモデル・本体のみ)

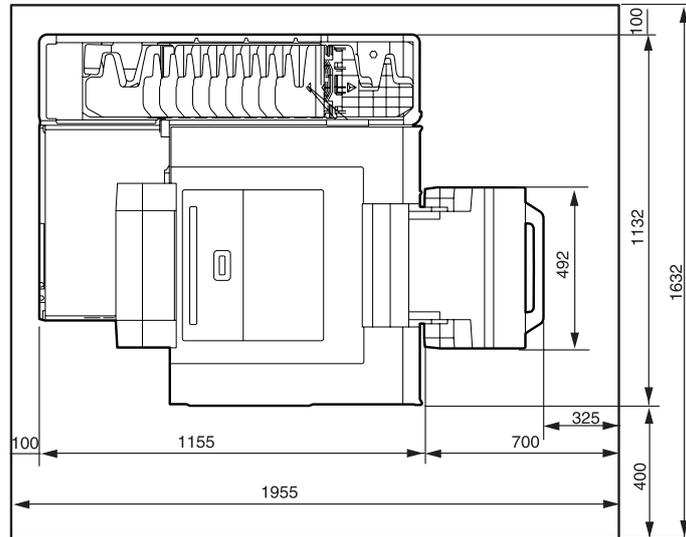
付録

総合仕様	
外形寸法	(W) 850mm (D) 1134mm (H) 727mm (ダブルロールモデル) (W) 850mm (D) 759mm (H) 727mm (シングルロールモデル)  「外観 (ソーターユニット装着時)」 139 ページ

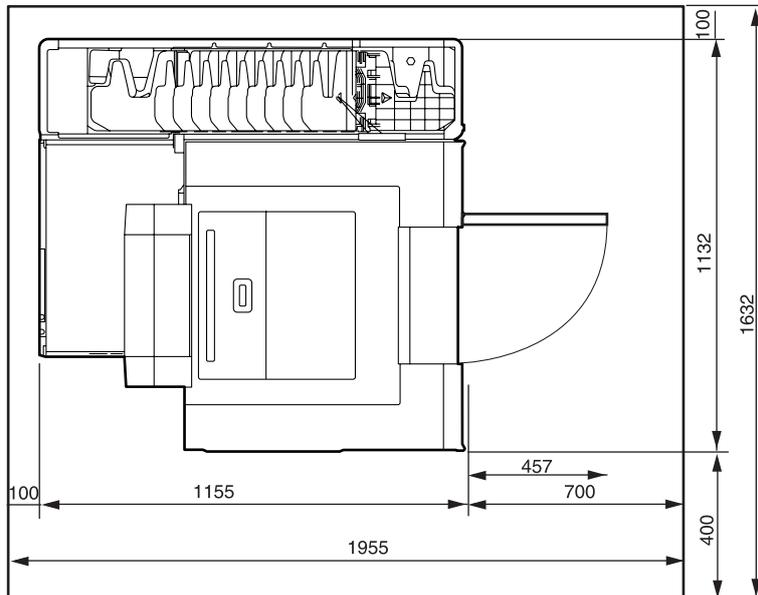
外観と必要スペース

外観（ソーターユニット装着時）

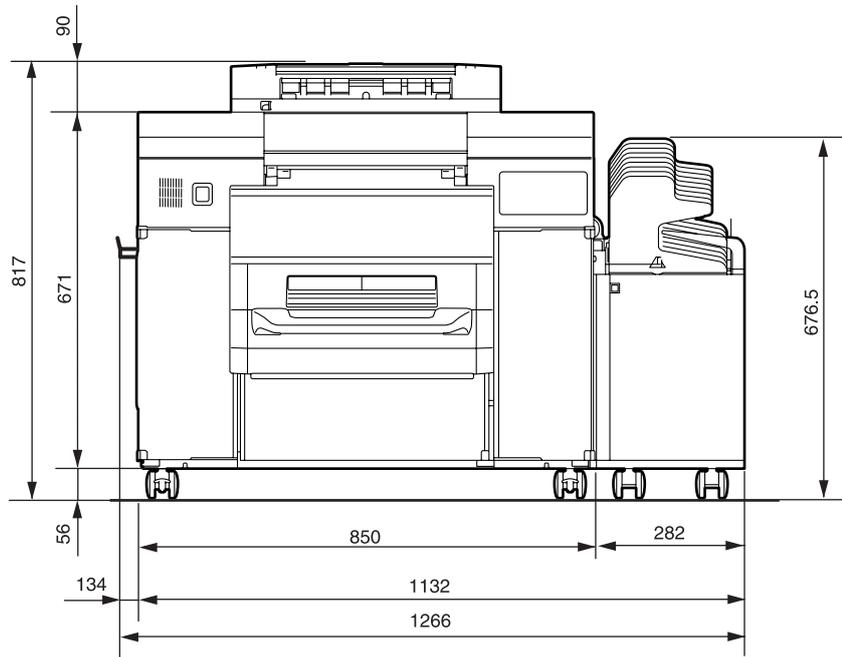
真上から見た図（ダブルロールモデル）



真上から見た図（シングルロールモデル）

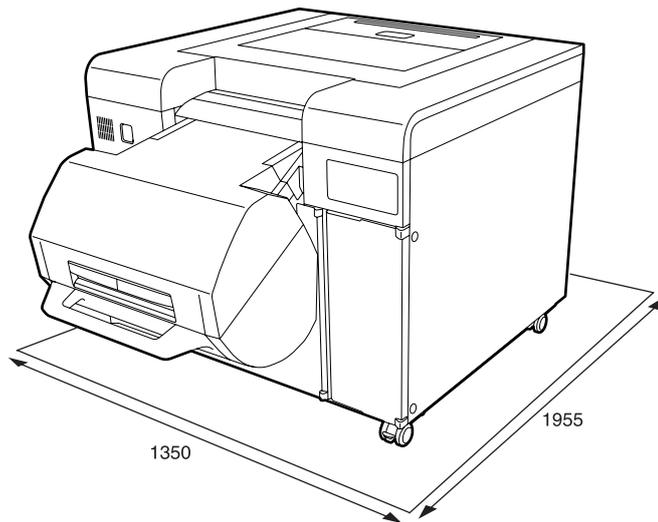
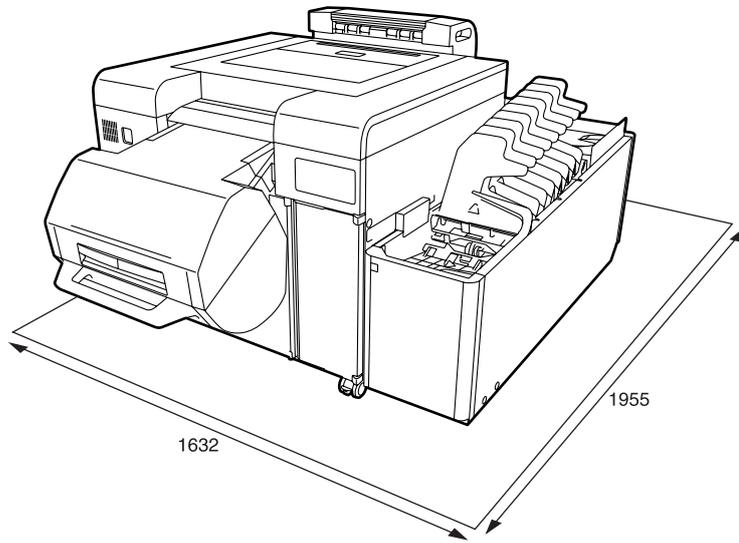


正面から見た図



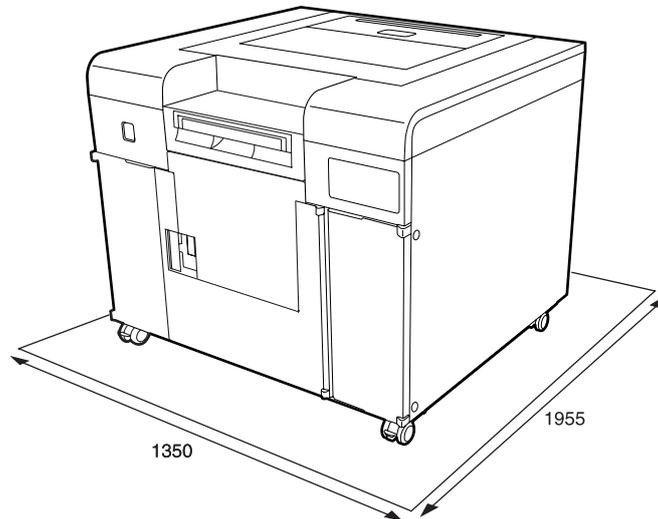
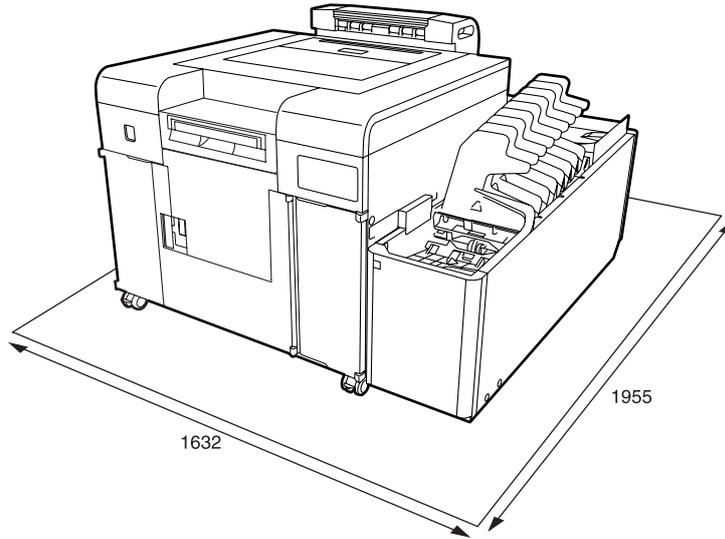
必要スペース

ダブルロールモデル



付録

シングルロールモデル



サービス・サポートのご案内

エプソンサービスパック

エプソンサービスパックは、ハードウェア保守パックです。

エプソンサービスパック対象製品と同時にご購入の上、登録していただきますと、対象製品購入時から所定の期間（3年、4年、5年）、安心の出張修理サービスと対象製品の取り扱いなどのお問い合わせにお答えする専用ダイヤルをご提供いたします。

- スピーディーな対応 – スポット出張修理依頼に比べて優先的に迅速にサービスエンジニアを派遣いたします。
- もしものときの安心 – 万一トラブルが発生した場合は何回でもサービスエンジニアを派遣し対応いたします。
- 手続きが簡単 – エプソンサービスパック登録書を FAX するだけで契約手続きなどの面倒な事務処理は一切不要です。
- 維持費の予算化 – エプソンサービスパック規約内・期間内であれば、都度修理費用がかからず維持費の予算化が可能です。

エプソンサービスパックは、エプソン製品ご購入販売店にてお買い求めください。

保守サービスのご案内

「故障かな？」と思ったときは、あわてずに、まず「トラブルシューティング」をよくお読みください。そして、接続や設定に間違いがないことを必ず確認してください。

[🔗 「トラブルシューティング」 105 ページ](#)

保証書について

保証期間中に、万一故障した場合には、保証書の記載内容に基づき保守サービスを行います。ご購入後は、保証書の記載事項をよくお読みください。

保証書は、製品の「保証期間」を証明するものです。「お買い上げ年月日」「販売店名」に記入漏れがないかご確認ください。これらの記載がない場合は、保証期間内であっても、保証期間内と認められないことがあります。記載漏れがあった場合は、お買い求めいただいた販売店までお申し出ください。

保証書は大切に保管してください。保証期間、保証事項については、保証書をご覧ください。

補修用性能部品および消耗品の保有期間

本製品の補修用性能部品および消耗品の保有期間は、製品の製造終了後 6 年間です。

改良などにより、予告なく外観や仕様などを変更することがあります。

保守サービスの受付窓口

エプソン製品を快適にご使用いただくために、年間保守契約をお勧めします。保守サービスに関してのご相談、お申し込みは、次のいずれかで承ります。

- お買い求めいただいた販売店
 - エプソンサービスコールセンター
- [🔗 「お問い合わせ先」 145 ページ](#)

保守サービスの種類

エプソン製品を万全の状態でお使いいただくために、下記の保守サービスをご用意しております。詳細については、お買い求めの販売店またはエプソンサービスコールセンターまでお問い合わせください。

- 交換寿命による定期交換部品の交換は、保証内外を問わず、出張基本料・技術料・部品代が有償となります。年間保守契約の場合は、定期交換部品代のみ、有償となります。（お客様交換可能な定期交換部品の場合は、出張基本料・技術料についても有償となります。）
- 本機は、輸送の際に専門業者が必要となりますので、持込保守および持込修理はご遠慮願います。

種類		概要	修理代金と支払方法	
			保証期間内	保証期間外
年間保守契約	出張修理	<ul style="list-style-type: none"> • 製品が故障した場合、最優先で技術者が製品の設置場所に出向き、現地で修理を行います。 • 修理のつど発生する修理代・部品代*は無償になるため予算化ができて便利です。 • 定期点検（別途料金）で、故障を未然に防ぐことができます。 	無償	年間一定の保守料金
スポット出張修理		<ul style="list-style-type: none"> • お客様からご連絡いただいで数日以内に製品の設置場所に技術者が出向き、現地で修理を行います。 • 故障した製品をお持ち込みできない場合に、ご利用ください。 	無償	出張料+技術料+部品代 修理完了後、そのつどお支払いください

* 消耗品（インクカートリッジ、トナー、用紙など）は保守対象外となります。

！重要

エプソン純正品以外あるいはエプソン品質認定品以外の、オプションまたは消耗品を装着し、それが原因でトラブルが発生した場合には、保証期間内であっても責任を負いかねますのでご了承ください。ただし、この場合の修理などは有償で行います。

お問い合わせ先

●エプソンのホームページ <http://www.epson.jp>

各種製品情報・ドライバー類の提供、サポート案内等のさまざまな情報を満載したエプソンのホームページです。

●修理に関するお問い合わせ・出張修理・保守契約のお申し込み先(エプソンソリューションコールセンター)

050-3155-8690

◎上記電話番号をご利用できない場合は、042-585-8431へお問い合わせください。

●製品の新規ご購入に関するご質問・ご相談先(購入ガイドインフォメーション)

製品の購入をお考えになっている方の専用窓口です。製品の機能や仕様など、お気軽にお電話ください。

050-3155-8100

◎上記電話番号をご利用できない場合は、042-585-8444へお問い合わせください。

上記050で始まる電話番号はKDDI株式会社の電話サービスを利用しています。
上記電話番号をご利用いただけない場合は、携帯電話またはNTTの固定電話(一般回線)からおかけいただくか、各◎印の電話番号におかけくださいますようお願いいたします。

●ショールーム *詳細はホームページでもご確認ください。 <http://www.epson.jp/showroom/>

エプソンスクエア新宿 〒160-8801 東京都新宿区新宿四丁目1番6号 JR新宿ミライナタワー 29階
【開館時間】 月曜日～金曜日 10:00～17:00(祝日、弊社指定休日を除く)

●MyEPSON

エプソン製品をご愛用の方も、お持ちでない方も、エプソンに興味をお持ちの方への会員制情報提供サービスです。お客様にピッタリのおすすめ最新情報をお届けしたり、プリンターをもっと楽しくお使いいただくお手伝いをします。製品購入後のユーザー登録もカンタンです。さあ、今すぐアクセスして会員登録しよう。

インターネットでアクセス!

<http://myepson.jp/>

▶ カンタンな質問に答えて
会員登録。

●消耗品のご購入

製品取扱販売店でお買い求めください。

本ページに記載の情報は予告無く変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。
最新の情報はエプソンのホームページ(<http://www.epson.jp/support>)にてご確認ください。

エプソン販売株式会社 〒160-8801 東京都新宿区新宿四丁目1番6号 JR新宿ミライナタワー 29階

セイコーエプソン株式会社 〒392-8502 長野県諏訪市大和三丁目3番5号

ビジネス(インク2) 2016.03

製品に関する諸注意と適合規格

本製品の不具合に起因する付随的損害

万一、本製品（添付のソフトウェア等も含みます）の不具合によって所期の結果が得られなかったとしても、そのことから生じた付随的な損害（本製品を使用するために要した諸費用、および本製品を使用することにより得られたであろう利益の損失等）は、補償致しかねます。

本製品の使用限定

本製品を航空機・列車・船舶・自動車などの運行に直接関わる装置・防災防犯装置・各種安全装置など機能・精度などにおいて高い信頼性・安全性が必要とされる用途に使用される場合は、これらのシステム全体の信頼性および安全維持のためにフェールセーフ設計や冗長設計の措置を講じるなど、システム全体の安全設計にご配慮いただいた上で当社製品をご使用いただくようお願いいたします。本製品は、航空宇宙機器、幹線通信機器、原子力制御機器、医療機器など、極めて高い信頼性・安全性が必要とされる用途への使用を意図しておりませんので、これらの用途には本製品の適合性をお客様において十分ご確認の上、ご判断ください。

本製品を日本国外へ持ち出す場合の注意

本製品（ソフトウェアを含む）は日本国内仕様のため、本製品の修理・保守サービスおよび技術サポートなどの対応は、日本国外ではお受けできませんのでご了承ください。また、日本国外ではその国の法律または規制により、本製品を使用できないことがあります。このような国では、本製品を運用した結果罰せられることがあります。当社といたしましては一切責任を負いかねますのでご了承ください。

複製が禁止されている印刷物

紙幣、有価証券などをプリンターで印刷すると、その印刷物の使用如何に係わらず、法律に違反し、罰せられます。（関連法律）刑法第 148 条、第 149 条、第 162 条 通貨及証券模造取締法第 1 条、第 2 条など

以下の行為は、法律により禁止されています。

- 紙幣、貨幣、政府発行の有価証券、国債証券、地方証券を複製すること（見本印があっても不可）
 - 日本国外で流通する紙幣、貨幣、証券類を複製すること
 - 政府の模造許可を得ずに未使用郵便切手、郵便はがきなどを複製すること
 - 政府発行の印紙、法令などで規定されている証紙類を複製すること
- 次のものは、複製するにあたり注意が必要です。
- 民間発行の有価証券（株券、手形、小切手など）、定期券、回数券など
 - パスポート、免許証、車検証、身分証明書、通行券、食券、切符など

著作権

写真・書籍・地図・図面・絵画・版画・音楽・映画・プログラムなどの著作権物は、個人（家庭内その他これに準ずる限られた範囲内）で使用するために複製する以外は著作権者の承認が必要です。

電源高調波

本製品は、高調波電流規格 JIS C 61000-3-2 に適合しています。

電波障害自主規制 ー注意ー

本製品は、クラスA情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

瞬時電圧低下

本製品は、落雷等による電源の瞬時電圧低下に対し不都合が生じることがあります。電源の瞬時電圧低下対策としては、交流無停電電源装置等を使用されることをお勧めします。（社団法人 電子情報技術産業協会（社団法人 日本電子工業振興協会）のパーソナルコンピュータの瞬時電圧低下対策ガイドラインに基づく表示）